

# 資料編

## 1. 用語集

### ※1 スポーツ基本法（平成23年8月施行）

「スポーツ振興法」を50年ぶりに全部改正し、スポーツに関する施策の基本となる事項を定めた法律で、平成23年6月24日に公布、平成23年8月24日に施行された。スポーツに関する基本理念を定め、国及び地方公共団体の責務、スポーツ団体の努力等を明らかにした。スポーツ界の透明性の向上、公平・公正性の向上の要請や障がい者スポーツの発展など、現代的な課題を踏まえるとともに、国民の心身の健全な発達、明るく豊かな国民生活の形成、活力ある社会の実現及び国際社会の調和ある発展に寄与することを目的としている。

### ※2 スポーツ基本計画（平成24年3月策定）

スポーツ基本法の規定に基づき、文部科学省が平成24年3月に策定した、国のスポーツ施策の具体的な方向性を示す計画。国、地方公共団体及びスポーツ団体等の関係者が一体となって施策を推進していくための重要な指針として位置付けられている。10年間程度を見通した基本方針を定めるとともに、平成24年度からおおむね5年間の総合的かつ計画的に取り組む施策の体系化をしている。

### ※3 ライフステージ

人間の一生における幼少期・青春期・青年期・壮年期・高齢期等のそれぞれの時期（段階）のこと。

### ※4 全国体力・運動能力、運動習慣等調査（全国体力テスト）

子どもの体力が低下している状況にかんがみ、全国的な子どもの体力の状況を把握・分析し、体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることを目的に文部科学省が実施している調査。

### ※5 ニュースポーツ

新しく考案したり、既存のルールを一部改善することなどをして、興味・関心や欲求、あるいは能力・適性等に合わせてスポーツに親しめるように開発されたスポーツの総称。

### ※6 バリアフリー

障がい者を含む高齢者等の社会生活弱者が、社会生活に参加する上で生活の支障となる物理的な障がいや精神的な障壁を取り除くための施策、もしくは具体的な障がいを取り除いた状態をいう。

### ※7 ユニバーサルデザイン

年齢や性別、身体的能力、国籍や文化等の人々の様々な特性や違いを超えて、最初からす

べての人が利用しやすく、そして、すべての人に配慮したまちづくりやものづくり、仕組みづくりを行うという考え方。

#### ※8 トップアスリート

アスリートとは、英語で「競技者」という意味で、いわゆるスポーツ選手のことで、その中で一流と認められるものをトップアスリートと呼ぶ。

#### ※9 スポーツボランティア

各種のスポーツ活動において、報酬を目的としない専門能力や時間等を自発的に提供し、クラブや団体の運営、指導活動を日常的に支えたり、各種スポーツイベント等の運営を支えたりする人。

#### ※10 総合型地域スポーツクラブ

文部科学省が平成12年9月に策定した「スポーツ振興基本計画」の中で提唱した生涯スポーツ社会の実現を目指すための組織。“総合型”とは、“多種目、多世代、多様な技術・技能の人で構成される”ことを意味している。クラブを構成する一人ひとりがスポーツサービスの受け手であると同時に、創り手であるという主体性を前提として、地域のスポーツ文化の確立を目指している。

#### ※11 クラブマネージャー

クラブマネージャーとは、事業体としての総合型地域スポーツクラブ全体の経営管理（マネジメント）を行う立場にある人。クラブの財務状況や会員数、活動プログラム、運営委員会と指導者など、クラブ全体について把握している人。

#### ※12 アスレティックトレーナー

スポーツ現場で選手が受傷したときの応急処置や傷害の評価、復帰までの手順を考えたり、傷害の予防のために働く、スタッフの一員である。現在ではスポーツ現場に限らず、高齢者の健康づくりなど、職域が広がっている。

#### ※13 幼児期運動指針

運動習慣の基盤づくりを通して、幼児期に必要な多様な動きの獲得や体力・運動能力の基礎を培うとともに、様々な運動への意欲や社会性、創造性などを育むことを目指す文部科学省の指針。この指針における幼児とは3歳から6歳の小学校就学前の子どもを指す。

#### ※14 スポーツ医科学

運動・スポーツ活動を生理学的、体力的、心理学的に、栄養学的、病理学的な面からとらえ研究する学問であり、これらの知識や研究成果を運動・スポーツの現場に応用し、肉体的な動きや運動・スポーツ活動の機能的能力の増進維持、競技力の向上を図る。

また、運動・スポーツを健康の保持増進、疾病予防、治療に役立てるとともに、運動・スポーツを行うことにより生じる外傷・傷害の予防、治療、リハビリテーションを行う。

#### ※15 外部指導者

学校の運動部活動を、教員以外の専門的知識と技術をもって指導する指導者。専門的指導技術を持つ教員がなく、部活動指導に困難な場合などに、地域のスポーツ指導者などが学校から依頼を受け指導している。

#### ※16 放課後子ども教室

小学校の余裕教室等を活用して、地域の多様な方々の参画を得て、子供たちとともに行う学習やスポーツ・文化活動等。

#### ※17 ワークライフバランス

ワークライフバランスとは、国民一人ひとりがやりがいや充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる。

#### ※18 AED（自動体外式除細動器）

AED=Automated External Defibrillator の略。突然心停止状態に陥ったとき、心臓に電気ショックを与えて、正常な状態に戻す医療機器。

#### ※19 健康運動指導士

健康運動指導士とは、保健医療関係者と連携しつつ安全で効果的な運動を実施するための運動プログラム作成及び実践指導計画の調整等を行う役割を担う者。

#### ※20 ヘルスケアトレーナー

中央労働災害防止協会が認定する資格で、産業医の指示に従って、運動プログラムの作成や指導を行う。この中央労働災害防止協会が実施する「運動指導専門研修」の受講・登録により「ヘルスケアトレーナー」という名称を取得できる。

#### ※21 スポーツ推進委員

各市町村には、スポーツ基本法によって規定された「スポーツ推進委員」が配置されており、各地域におけるスポーツ施策の推進の中心的な役割を担っている。その活動内容については、スポーツに関する各種教室での指導や各種大会等の企画・運営など、幅広く活動している。

#### ※22 スポーツ少年団

（公財）日本体育協会の加盟団体で、昭和37年に「スポーツによる青少年の健全育成」を目的に創設された青少年スポーツ団体。地域を基盤としたスポーツの場を提供することにより、スポーツを計画的、継続的に実践し、子どもたちを健全に育成しようと全国で結成が呼びかけられた。

### ※23 スポーツツーリズム

スポーツイベントへの参加・観戦、スポーツ関連施設の訪問等を目的とした滞在型の余暇活動。

### ※24 スポーツコンベンション

「する」「みる」「支える」スポーツを通し、他の地域からヒト・モノ・情報の交流をもたらす大会やイベント。

### ※25 スポーツコミッション

スポーツコミッションとは、スポーツを重要産業と捉え、スポーツに特化して都市マーケティングを担う専門組織。

### ※26 指定管理者制度

公の施設の管理・運営を、株式会社をはじめとした営利企業・財団法人・NPO法人・市民グループなど法人その他の団体に包括的に代行させることができる制度。

### ※27 健康づくり推進員

宮古島市民一人ひとりが生涯にわたって、いきいきと生活できることを目指すための、行政と地域・住民とのパイプ役。健康診断の受診のよびかけや、健康づくり教室の企画などを行う。

### ※28 PDCAサイクル

マネジメント手法の一種で、Plan「計画」、Do「実行」、Check「点検」、Act「改善」の頭文字をとったもの。業務計画の作成、計画に則った実行、実践の結果を目標と比べる点検、そして発見された改善すべき点を是正する4つの段階を繰り返すことで、段階的に業務効率を向上させることができる。

## 2. 計画策定の経緯

年月日	会議名等	内容
平成 26 年 12 月 17 日	第 1 回スポーツ推進計画策定会議	国や県の動向、計画策定の目的等の確認、市民のスポーツに関する意識調査票の確認
12 月 28 日～ 1 月 15 日	市民のスポーツに関する意識調査	市民の運動・スポーツに関する意識と実態を把握するために実施
平成 27 年 1 月	スポーツ指導者への意向調査	スポーツ指導者の運動・スポーツに関する意識と指導実態を把握するために実施
1 月 21 日～ 23 日	スポーツ関連団体等への意向調査	宮古島市のスポーツに関する動向と関連団体等の活動実態を把握するために実施
2 月 18 日	第 2 回スポーツ推進計画策定会議	各種調査の結果報告、宮古島市の現状と課題について、基本方針の検討
3 月 27 日	沖縄県スポーツ振興課と意見交換	宮古島市スポーツ推進計画策定の考え方や計画の内容についての意見交換
4 月 15 日	第 3 回スポーツ推進計画策定会議	沖縄県との意見交換の報告、基本方針の設定、施策の検討
4 月	庁内関係課への意見聴取	庁内関係課への施策に関する意見を聴取
5 月 27 日	第 4 回スポーツ推進計画策定会議	庁内関係課への結果報告、施策の設定、指標の検討、パブリックコメントについて
6 月 8 日～ 7 月 3 日	パブリックコメント	宮古島市スポーツ推進計画（素案）に関する市民から意見を募集
7 月 29 日	第 5 回スポーツ推進計画策定会議	パブリックコメントの結果報告、指標の設定、進行管理体制について

### 3. 計画策定の体制

#### ●宮古島市スポーツ推進計画策定会議委員

氏名	所属団体等	備考
砂川 恵助	宮古島市体育協会副会長 宮古島市商工会議所専務理事	委員長
本村 博之	宮古地区高等学校体育連盟会長	
伊志嶺 吉作	宮古中学校体育連盟会長	副委員長
打出 啓二	医師	
洲鎌 菜保子	下地総合スポーツクラブ理事長	

## 4. 市民のスポーツに関する意識調査

### <調査概要>

- 目的：「市民のスポーツに関する意識調査」は、地域の実情に即した「宮古島市スポーツ推進計画」を策定する際の参考資料として活用するために、市民の皆様の運動・スポーツに関する意識と実態を把握することを目的に実施しました。
- 調査日時：平成26年12月28日～平成27年1月15日（木）
- 調査対象：20歳以上の市民2,000名（無作為抽出。ただし、行政区・年齢・性別毎の人口比率から抽出件数を割り出した）
- 調査方法：郵送での配布・回収による無記名アンケート形式
- 配布数：2,000通
- 回収状況：383通、回収率：19.2%

### <調査結果のまとめ>

#### 健康・体力観について

- 「健康である」と答えた人は約8割、「体力に自信がある」と答えた人は5割以上。
- 「運動不足を感じる」と答えた人は約8割、「肥満である」と答えた人は5割以上。
- 「体力や健康に注意している」と答えた人は9割以上。
- 健康や体力維持増進のために「運動やスポーツをしている人」は約4割。

#### 1年間の運動・スポーツの実施状況や今後の意向

- 「運動やスポーツをした」と答えた人は約6割。
- 行った運動やスポーツの種目は「散歩・ウォーキング」が突出して高い。
- 運動やスポーツは、「自分一人で」行ったと答えた人の割合が5割以上。
- 「週に1日以上」運動やスポーツを行っている人の割合は約8割で、全国や沖縄県の調査結果と比較すると非常に高い。
- 運動やスポーツを実施した理由としては、健康・体力づくりや友人・仲間との交流などが挙げられる。
- 運動やスポーツをしなかった理由や運動やスポーツの妨げになっていることは、「時間がない」や「身近に施設がない」などの意見が多い。
- 今後行いたい運動やスポーツの種目は、「ウォーキング」と答えた人の割合が最も高い。

#### スポーツ・体育施設について

- 公共スポーツ施設に望むことは、「施設数の増加」と答えた人の割合が最も高く、以下「利用時間帯の拡大（早朝、夜間など）」、「施設内容や機材・器具の充実」が挙げられた。
- 今後、設置してほしい公共のスポーツ施設は、「屋内プール」と答えた人の割合が最も高く、沖縄県の調査結果と比較しても、高い割合になっている。
- 学校施設を利用した人は1割程度おり、利用した感想では、利用しやすいと答えた人の割合が多い。
- 学校の体育施設を「利用しなかった」人は8割以上で、利用しなかった理由として、「利用できることを知らない」や施設の利用時間帯等が挙げられる。

### スポーツクラブ等への加入状況と今後の意向について

- スポーツクラブ等へ「加入している」は2割程度と少ないが、今後、自分の好きな運動やスポーツのクラブ等があれば、「加入したい」と答えた人の割合は約4割と多い。
- 市町村内の人を対象とした地域クラブ等に加入している人が多く、加入している理由として、スポーツクラブ等へは健康・体力づくりのために加入する人が多い。
- 「総合型地域スポーツクラブ」を認知していた人は4人に1人と認知度が低い。

### スポーツ教室やスポーツイベントへの参加状況と今後の意向について

- スポーツ教室などに参加した人は1割程度と低いが、今後スポーツ教室に参加したいと答えている割合は4割程度と多い。
- 町内会などが主催するスポーツ行事へは、「応援者・観戦客として参加した」人が多く、沖縄県の調査結果と比較しても、スポーツ行事へ参加したと回答した割合が高い。
- スポーツ観戦について関心があると答えた人が8割以上で、「プロスポーツ」を誘致してほしいと答えた人の割合は約4割と高い。
- 直接会場へ行って「プロスポーツ」を観戦した人は約1割程度と少ない。

### スポーツに関するボランティア活動の状況と今後の意向について

- 沖縄県の調査と比較すると、スポーツに関するボランティア活動を行った人が非常に多く、今後のボランティア活動に参加したいと考えている人が多い。
- 実施したボランティア活動の内容では「地域のスポーツ大会等の運営や世話」が最も多く、今後、行いたいボランティア活動でも「地域のスポーツ大会等の運営や世話」を行いたいと考えている人が多い。

### 運動やスポーツに関する情報の入手について

- 運動やスポーツに関する情報収集方法は年齢によって異なっている。
- 提供してほしい情報内容として、「健康・体力づくり情報」、「新しいスポーツ、気軽にできるスポーツなどの情報」、「スポーツ行政やスポーツ競技会の情報」などを要望している人が多い。

### 地域のスポーツの振興にあたっての期待や要望について

- 市に力を入れてもらいたいこととして「手軽にスポーツができる公園整備」や「ジョギングなどができる道路整備」、「年齢層にあったスポーツの開発普及」が多く挙げられた。
- スポーツ指導者では、「スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心が湧くような指導ができる人」、「健康・体力づくりのための運動やスポーツのプログラムの作成・指導ができる人」を確保、養成してほしいと考えている人が多い。
- プロスポーツチームのキャンプなどによる効果として「子どもたちに対する夢や希望の提供」や「子どもたちへのスポーツ教室の開催など地域のスポーツ振興への貢献」、「超一流プレイヤーの最高水準のパフォーマンスによる感動や元気の付与」を期待している人が多い。
- 地域におけるスポーツ振興による効果として「青少年の健全育成」、「コミュニティの維持・形成」、「親子や家族の交流」を期待している人が多い。
- 行政側から合宿費や大会遠征費などの援助や国際大会で活躍する子どもたちを発掘・育成するような仕組みについて導入すべきと答えた人の割合が8割以上。



## <集計結果>

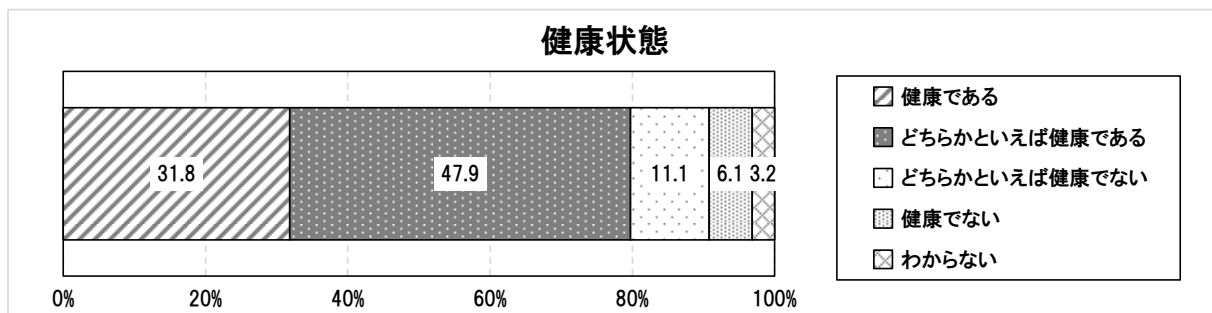
### 回答者の属性

①性別		②年齢	
	構成比		構成比
男性	47.0	20～24歳	2.9
女性	49.9	25～29歳	4.7
無回答	3.1	30～34歳	7.0
		35～39歳	9.9
		40～44歳	10.2
		45～49歳	8.9
		50～54歳	10.2
		55～59歳	12.5
		60～64歳	14.1
		65～69歳	7.0
		70歳以上	11.0
		無回答	1.6
③住まい（中学校区）		④職業	
	構成比		構成比
自営・家族従業	16.7	健康である	31.6
会社・商店・工場・役所などの勤め	43.6	どちらかといえば健康である	47.5
パート・アルバイト	11.0	どちらかといえば健康でない	11.0
主婦・主夫	9.4	健康でない	6.0
学生	0.8	わからない	3.1
無職(退職者含む)	16.2	無回答	0.8
無回答	2.3		

## 健康・体力観について

### 問1 あなたは、このところ健康だと思いますか。

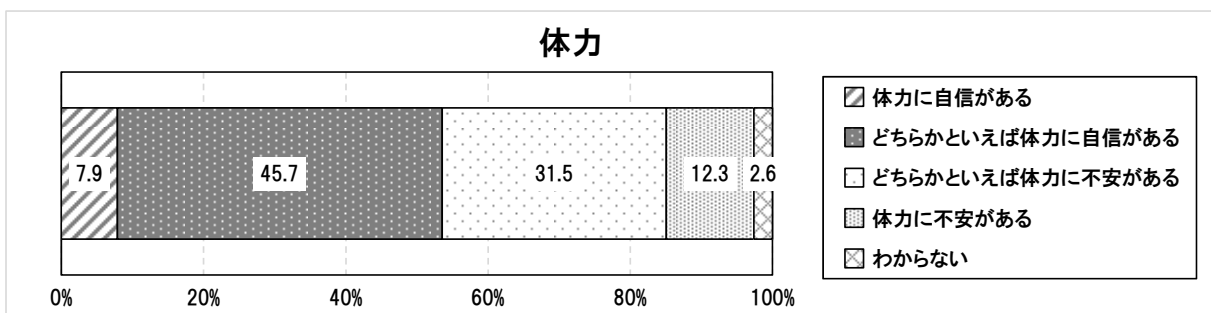
- 自身の健康について聞いたところ、健康であると答えた人の割合が79.7%（「健康である」31.8%+「どちらかといえば健康である」47.9%）となっており、平成25年度に文部科学省が実施した「体力・スポーツに関する世論調査」（以下「平成25年度文部科学省調査」という。）の調査結果（87.2%）及び平成24年度に沖縄県が実施した「県民の体力・スポーツに関する意識調査報告書」（以下、平成24年度沖縄県調査という。）の調査結果（83.1%）と比較すると、健康であると答えた人の割合は本市の方が若干低くなっている。
- 年齢別でみると健康であると答えた人の割合は、年代が高くなるごとに低くなっている。



		健康である	どちらかといえ ば健康である	どちらかといえ ば健康でない	健康でない	わからない
全体		31.8	47.9	11.1	6.1	3.2
性別	男性	32.2	48.9	11.1	6.7	1.1
	女性	30.2	49.2	11.1	4.8	4.8
年齢	20歳代	48.3	41.4	3.4	3.4	3.4
	30歳代	36.9	49.2	10.8	1.5	1.5
	40歳代	28.8	56.2	8.2	2.7	4.1
	50歳代	29.9	50.6	9.2	5.7	4.6
	60歳代	30.0	45.0	17.5	5.0	2.5
	70歳代	26.8	39.0	14.6	17.1	2.4
地区	平良地区	31.8	48.6	10.4	4.6	4.6
	城辺地区	11.1	52.8	19.4	11.1	5.6
	下地地区	44.8	41.8	7.5	4.5	1.5
	上野地区	24.2	53.2	16.1	4.8	1.6
	伊良部地区	43.2	45.9	5.4	5.4	0.0
比較	全国	55.1	32.1	7.8	4.9	0.2
	沖縄県	30.9	52.2	11.0	4.3	1.6

問2 あなたは、ご自分の体力についてどのように感じていますか。

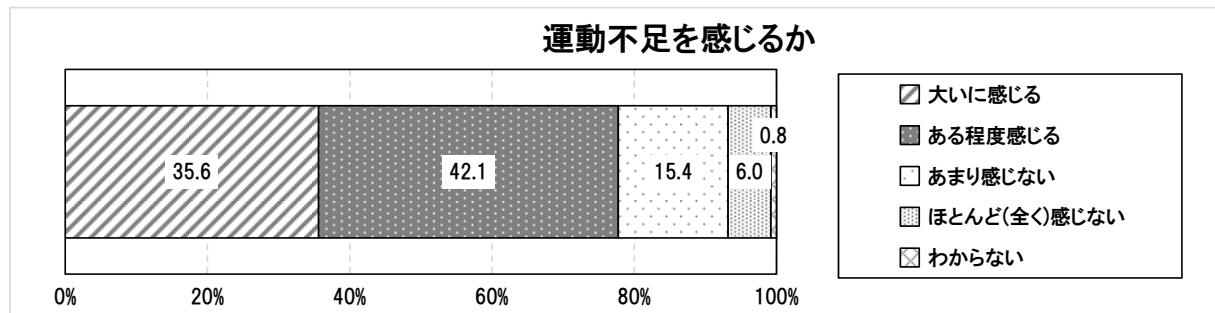
- 普段の体力について聞いたところ、体力に自信があると答えた人の割合が 53.6%（「体力に自信がある」7.9%+「どちらかといえば体力に自信がある」45.7%）となっており、「平成 25 年度文部科学省調査」の結果（61.9%）と比較すると、体力に自信があると答えた人の割合は本市の方が、およそ 8 ポイント低くなっている。
- 性別でみると、体力に自信があると答えた割合は、男性は半数を超えているが、女性は半数以下であり、男女間の差が 8 ポイントもある。
- 年齢別でみると、体力に自信があると答えた割合は、50 歳代が最も高く、次いで 30 歳代となっており、70 歳代以上の高齢層ではかなり低くなっている。
- 地域別でみると、体力に自信があると答えた割合は、下地地区が最も高く、最も低い城辺地区と 30 ポイントも開いている。



		体力に自信がある	どちらかといえば体力に自信がある	どちらかといえば体力に不安がある	体力に不安がある	わからない
全体		7.9	45.7	31.5	12.3	2.6
性別	男性	9.4	48.3	31.7	10.0	0.6
	女性	6.8	42.6	31.6	14.7	4.2
年齢	20歳代	17.2	34.5	31.0	17.2	0.0
	30歳代	6.2	49.2	30.8	10.8	3.1
	40歳代	9.6	45.2	30.1	12.3	2.7
	50歳代	5.7	55.2	26.4	9.2	3.4
	60歳代	7.5	45.0	38.8	8.8	0.0
	70歳代	7.1	33.3	31.0	21.4	7.1
地区	平良地区	6.9	45.7	32.9	13.3	1.2
	城辺地区	2.8	33.3	41.7	19.4	2.8
	下地地区	9.0	58.2	20.9	9.0	3.0
	上野地区	4.8	46.8	35.5	8.1	4.8
	伊良部地区	18.9	40.5	27.0	10.8	2.7
比較	全国	14.8	47.1	30.9	7.2	0.1
	沖縄県	8.4	41.4	33.3	13.9	3.0

### 問3 あなたは、普段、運動不足を感じますか。

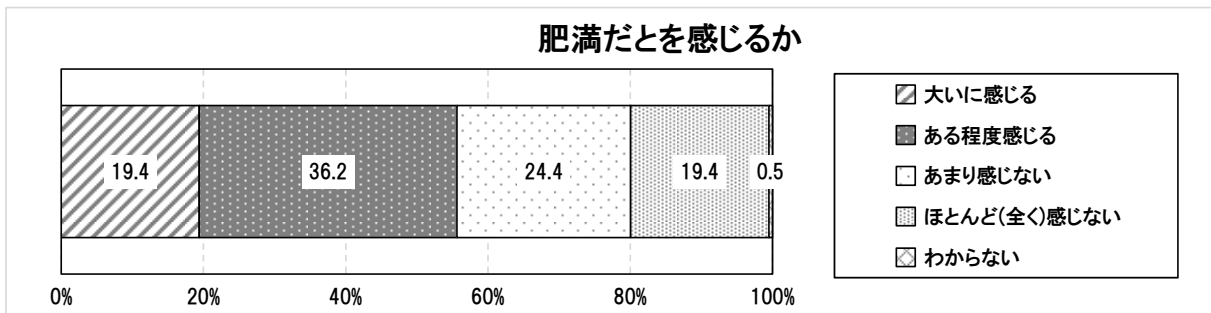
- 運動不足について聞いたところ、運動不足を感じると答えた人の割合は 77.7%（「大いに感じる」35.6%＋「ある程度感じる」42.1%）となっており、「平成 25 年度文部科学省調査」の結果（74.7%）と比較すると、本市の方が約 3 ポイント高くなっており、「平成 24 年度沖縄県調査」の結果（79.5%）と比較すると、本市の方が約 2 ポイント低くなっています。
- 性別で見ると、運動不足を感じると答えた人の割合は、男性より女性の方が、約 10 ポイント高くなっている。
- 年齢別で見ると、運動不足を感じると答えた人の割合は、40 歳代、50 歳代が高く、20 歳代、70 歳代以上が低くなっている。
- 圏域別で見ると、運動不足を感じると答えた人の割合は、城辺地区が最も高く、最も低い下地地区と約 24 ポイントの差がある。



		大いに感じる	ある程度感じる	あまり感じない	ほとんど(全く)感じない	わからない
全体		35.6	42.1	15.4	6.0	0.8
性別	男性	29.4	43.3	20.0	6.7	0.6
	女性	42.4	40.8	11.0	4.7	1.0
年齢	20歳代	41.4	27.6	24.1	6.9	0.0
	30歳代	43.1	36.9	13.8	6.2	0.0
	40歳代	49.3	34.2	9.6	5.5	1.4
	50歳代	28.7	55.2	9.2	6.9	0.0
	60歳代	29.6	43.2	21.0	4.9	1.2
	70歳代	19.0	47.6	23.8	7.1	2.4
地区	平良地区	39.3	35.8	16.8	7.5	0.6
	城辺地区	52.8	44.4	2.8	0.0	0.0
	下地地区	20.6	52.9	19.1	5.9	1.5
	上野地区	32.3	46.8	16.1	4.8	0.0
	伊良部地区	32.4	43.2	13.5	8.1	2.7
比較	全国	31.5	43.2	17.0	8.3	0.1
	沖縄県	38.0	41.5	14.9	5.1	0.5

#### 問4 あなたは、ご自身を肥満だと感じますか。

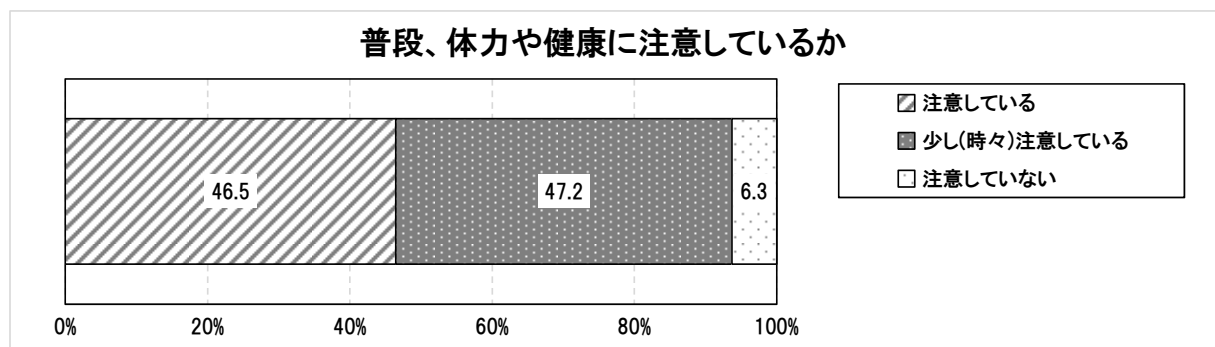
- 肥満について聞いたところ、肥満と感じると答えた人の割合が 55.6%（「大いに感じる」19.4%+「ある程度感じる」36.2%）となっており、「平成 24 年度沖縄県調査」の結果（55.3%）と比較すると、ほぼ同じ割合である。
- 性別で見ると、肥満と感じると答えた人の割合は、女性の方が高くなっている。
- 年齢別で見ると、肥満と感じると答えた人の割合は、20 歳代や 30 歳代が高く、30 歳代と 70 歳代以上が低くなっている。
- 地域別で見ると、肥満と感じると答えた人の割合は、城辺地区が最も高く、最も低い伊良部地区と約 37 ポイントの差がある。



		大いに感じる	ある程度感じる	あまり感じない	ほとんど(全く)感じない	わからない
全体		19.4	36.2	24.4	19.4	0.5
性別	男性	29.4	43.3	20.0	6.7	0.6
	女性	42.4	40.8	11.0	4.7	1.0
年齢	20歳代	24.1	37.9	27.6	10.3	0.0
	30歳代	24.6	43.1	18.5	13.8	0.0
	40歳代	21.9	27.4	31.5	17.8	1.4
	50歳代	21.8	33.3	23.0	20.7	1.1
	60歳代	14.8	40.7	22.2	22.2	0.0
	70歳代	4.9	39.0	29.3	26.8	0.0
	地区	平良地区	22.1	36.0	24.4	16.3
	城辺地区	33.3	44.4	13.9	8.3	0.0
	下地地区	8.8	33.8	30.9	26.5	0.0
	上野地区	21.0	38.7	17.7	22.6	0.0
	伊良部地区	8.1	32.4	35.1	24.3	0.0
比較	全国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	沖縄県	20.2	35.1	23.2	20.7	0.7

**問5 あなたは、普段、体力や健康に注意していますか。**

- 健康や体力への注意について聞いたところ、健康や体力に注意していると答えた人の割合が93.7%（「注意している」46.5%+「少し（時々）注意している」47.2%）となっており、「平成24年度沖縄県調査」の結果（89.7%）と比較すると、健康や体力に注意していると答えた人の割合はおよそ4ポイント高くなっている。
- 性別でみると、健康や体力に注意していると答えた割合は、女性の方が高くなっている。
- 年齢別でみると、健康や体力に注意していると答えた割合は、60歳代と70歳代が高く、30歳代が最も低くなっている。さらに「注意している」と答えた割合は、60歳代、70歳代以上は半数以上を占め、高齢になるほど健康への意識が高い。
- 地域別でみると、健康や体力に注意していると答えた割合は、城辺地区が最も高く、伊良部地区が最も低くなっている。

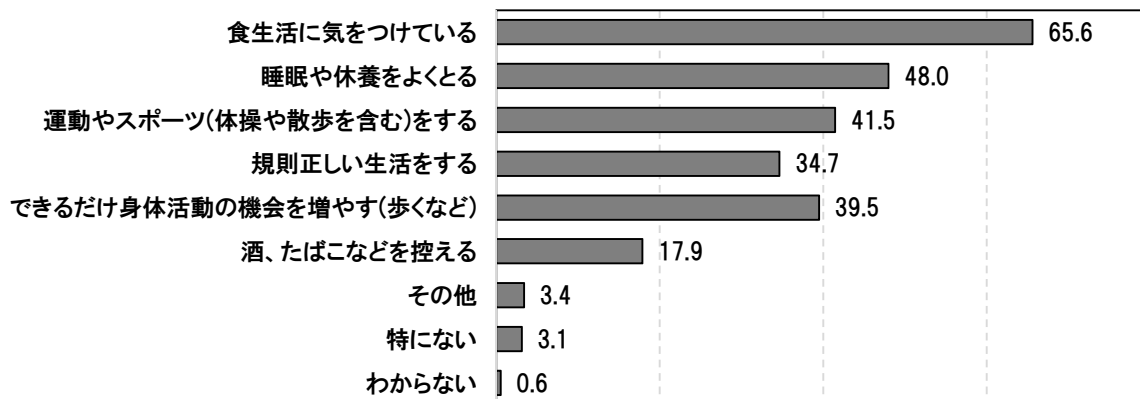


		注意している	少し(時々)注意している	注意していない
全体		46.5	47.2	6.3
性別	男性	45.6	46.1	8.3
	女性	47.4	48.4	4.2
年齢	20歳代	48.3	44.8	6.9
	30歳代	27.7	61.5	10.8
	40歳代	42.5	50.7	6.8
	50歳代	40.2	52.9	6.9
	60歳代	63.0	35.8	1.2
	70歳代	65.9	31.7	2.4
地区	平良地区	48.6	44.5	6.9
	城辺地区	36.1	61.1	2.8
	下地地区	44.8	52.2	3.0
	上野地区	50.0	43.5	6.5
	伊良部地区	45.9	45.9	8.1
比較	全国	0.0	0.0	0.0
	沖縄県	39.2	50.5	10.4

問5-1 日頃、健康や体力の維持増進のために心がけていることはありますか。主なものを3つまで選んでください。

- 健康や体力の保持増進のために心掛けていることを聞いたところ、「食生活に気をつけている」と答えた人の割合が65.6%と最も高く、以下「睡眠や休養をよくとる」(48.0%)、「運動やスポーツ(体操や散歩を含む)をする」(41.5%)の順となっている。
- 性別で見ると、男性では「酒、たばこなどを控える」、「運動やスポーツ(体操や散歩を含む)をする」が、女性では「食生活に気をつける」、「睡眠や休養をよくとる」が異性に比べ割合が高くなっている。
- 年齢別で見ると、20歳代は「運動やスポーツをする」と答えた人の割合が、他の年齢層に比べ約20ポイント高くなっている。
- 地域別にみると、平良地区は「運動やスポーツ(体操や散歩を含む)をする」、伊良部地区は「できるだけ身体活動の機会を増やす(歩くなど)」と答えた人の割合が他地区より高くなっている。

### 健康や体力の維持増進のために心がけていること

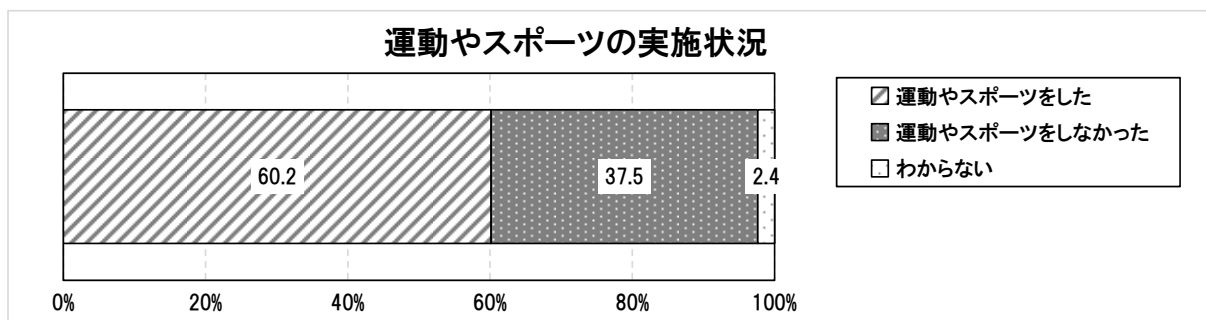


	食生活に気をつけている	睡眠や休養をよくとる	運動やスポーツ(体操や散歩を含む)をする	規則正しい生活をする	できるだけ身体活動の機会を増やす(歩くなど)	酒、たばこなどを控える	その他	特にない	わからない
宮古島市	65.6	48.0	41.5	34.7	39.5	17.9	3.4	3.1	0.6
沖縄県	67.2	47.3	40.8	30.3	30.3	17.0	3.4	0.6	0.0
性別 男性	56.2	36.0	42.7	27.5	41.0	23.6	2.2	3.4	0.0
性別 女性	65.6	54.0	35.4	36.5	33.9	10.1	3.7	2.6	0.5
年齢 20歳代	48.0	44.0	64.0	24.0	52.0	28.0	0.0	0.0	0.0
年齢 30歳代	49.1	52.6	42.1	35.1	42.1	15.8	1.8	3.5	0.0
年齢 40歳代	66.2	45.6	44.1	33.8	35.3	22.1	1.5	1.5	0.0
年齢 50歳代	65.4	50.6	38.3	29.6	39.5	18.5	6.2	2.5	1.2
年齢 60歳代	72.2	45.6	40.5	39.2	41.8	17.7	3.8	5.1	0.0
年齢 70歳代	84.6	46.2	30.8	46.2	33.3	7.7	2.6	5.1	2.6
地区 平良地区	66.3	46.3	50.6	30.0	41.9	18.1	3.1	3.8	0.0
地区 城辺地区	58.8	52.9	29.4	41.2	29.4	8.8	0.0	0.0	5.9
地区 下地地区	65.6	48.4	37.5	40.6	42.2	21.9	4.7	0.0	0.0
地区 上野地区	71.9	47.4	35.1	42.1	33.3	17.5	5.3	5.3	0.0
地区 伊良部地区	54.5	51.5	30.3	30.3	48.5	21.2	0.0	6.1	0.0
比較 全国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
比較 沖縄県	67.2	47.3	40.8	30.3	30.3	17.0	3.4	0.6	0.0

## 1年間の運動・スポーツの実施状況や今後の意向

問6 あなたはこの1年間に1日あたり30分以上の運動やスポーツを行いましたか。ただし、学校の体育の授業や、職業として行ったものは除きます。

- 運動やスポーツの実施状況について聞いたところ、「運動やスポーツをした」と答えた人の割合は60.2%となっており、「平成24年度沖縄県調査」(57.9%)と比較すると、「運動やスポーツをした」と答えた人の割合は約2ポイント高くなっている。
- 性別でみると、「運動やスポーツをした」と答えた人の割合は、男性は女性に比べ約13ポイント高い。
- 年齢別でみると、各年齢層とも半数以上の人々が「運動やスポーツをした」と答えており、中でも20歳代が「運動やスポーツをした」と答えた割合が高く、一方、40歳代は割合が低い。
- 地域別でみると、「運動やスポーツをした」と答えた割合は、上野地区が最も高く、最も低い伊良部地区と約18ポイントの差がある。

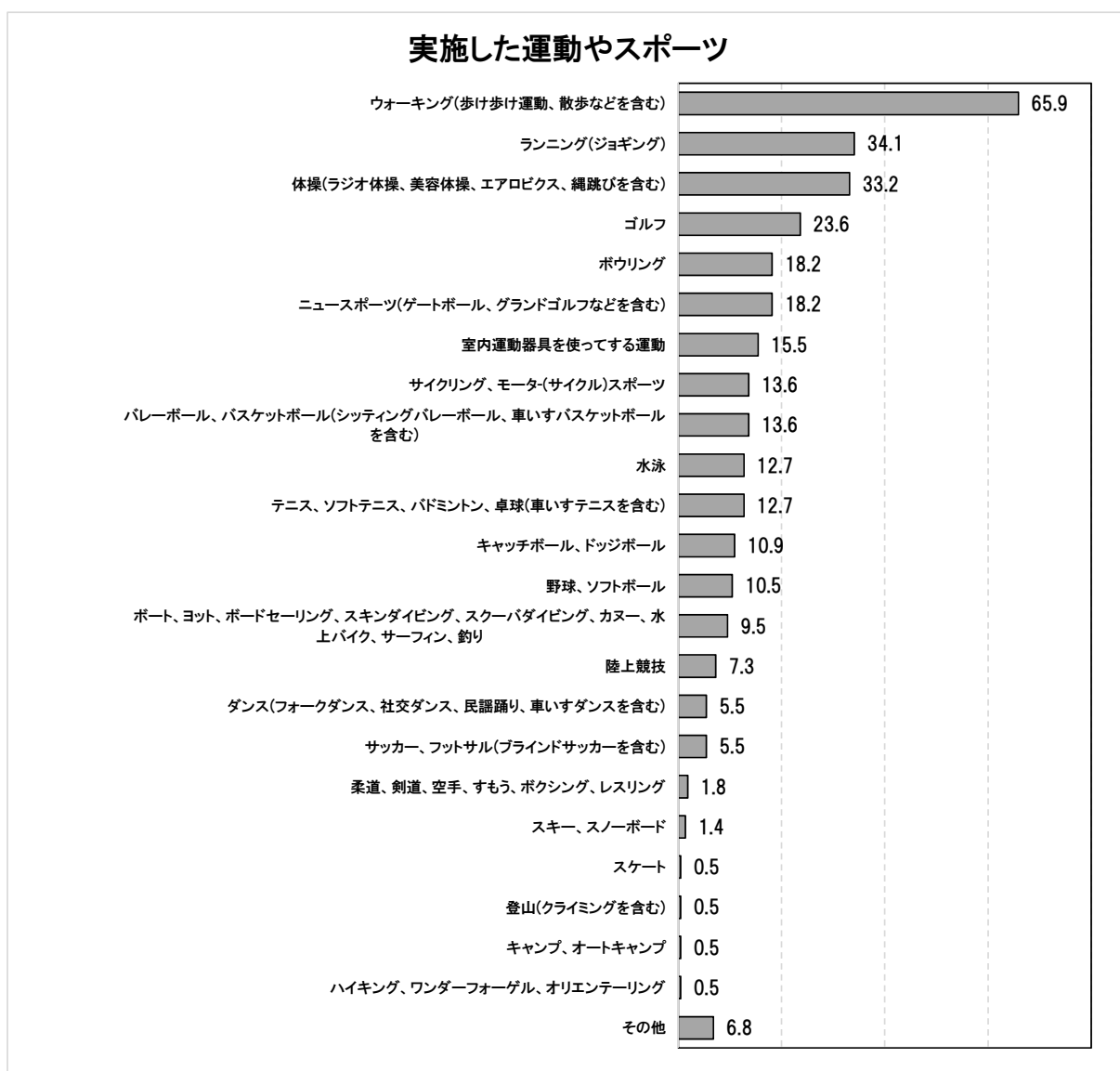


		運動やスポーツをした	運動やスポーツをしなかった	わからない
宮古島市		60.2	37.5	2.4
沖縄県		57.9	40.1	2.0
性別	男性	67.0	30.2	2.8
	女性	54.2	44.2	1.6
年齢	20歳代	79.3	24.0	0.0
	30歳代	60.0	43.9	1.8
	40歳代	53.4	44.1	5.9
	50歳代	55.3	43.2	3.7
	60歳代	63.8	36.7	0.0
	70歳代	64.3	35.9	2.6
地区	平良地区	63.2	34.5	2.3
	城辺地区	63.9	30.6	5.6
	下地地区	52.2	44.8	3.0
	上野地区	66.1	32.3	1.6
	伊良部地区	48.6	51.4	0.0
比較	全国	0.0	0.0	0.0
	沖縄県	57.9	40.1	2.0



問6-1 あなたがこの1年間に、どのような運動やスポーツを行いましたか。別紙の「運動・スポーツの種目リスト」から該当する番号を全て選んで、下記に記入してください。ただし、学校の体育の授業や職業として行ったものは除きます。

- 実施した運動やスポーツについて聞いたところ、「散歩・ウォーキング」(65.9%)と答えた割合が突出して高く、次いで「ジョギング・ランニング」(34.1%)、「体操[ラジオ体操含む]」33.2%)、「ゴルフ」(23.6%)の順になっている。
- 性別で見ると、男性では「ゴルフ」や「サイクリング、モーター(サイクル)スポーツ」が、女性では「体操[ラジオ体操含む]」、「室内運動器具を使ってする運動」の割合が高い。
- 年齢別で見ると、他の年齢別より割合が高いものとして、60歳代以上の高齢層では「ニュースポーツ」が、若年齢層では「バレーボール、バスケットボール」などが挙げられる。
- 地域別で見ると、他の地域より割合が高いものとして、平良地区では「野球、ソフトボール」が、城辺地区と下地地区では「ニュースポーツ」が、上野地区では「バレーボール、バスケットボール」が、伊良部地区では「水泳」が挙げられる。

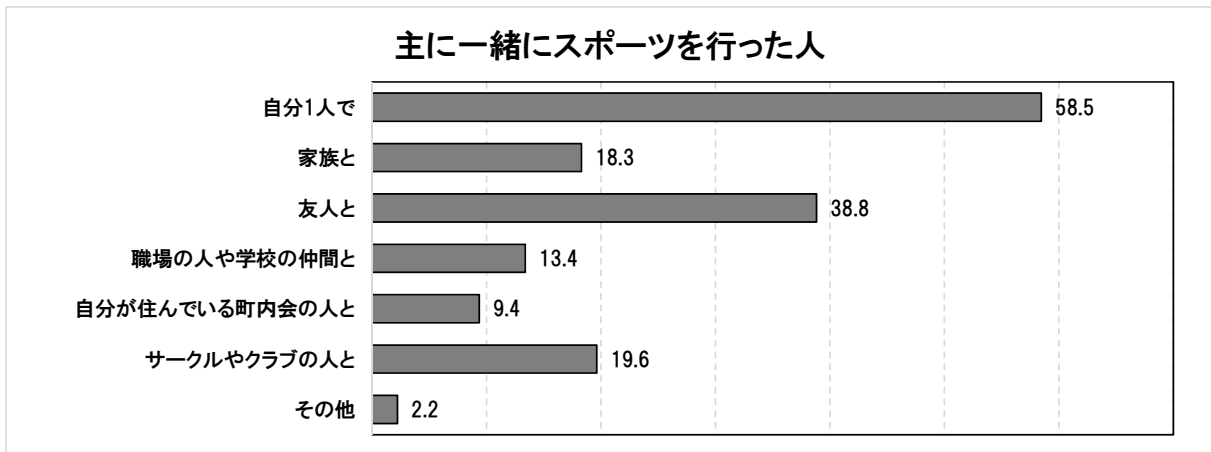


		ウォーキング(歩け歩け運動、散歩などを含む)	ランニング(ジョギング)	体操(ラジオ体操、美容体操、エアロビクス、縄跳びを含む)	ゴルフ	ボウリング	ニュースポーツ(ゲートボール、グラウンドゴルフなどを含む)	室内運動器具を用いた運動	サイクリング、モーター(サイクル)スポーツ	バレーボール、バスケットボール(シッティングバレーボール、車いすバスケットボールを含む)	水泳	テニス、ソフトテニス、バドミントン、卓球(車いすテニスを含む)	キャッチボール、ドッジボール
全体		38.7	20.0	19.5	13.9	10.7	10.7	9.1	8.0	8.0	7.5	7.5	6.4
性別	男性	65.0	37.6	22.2	41.9	23.9	19.7	9.4	20.5	15.4	17.1	10.3	17.1
	女性	68.4	30.6	46.9	3.1	10.2	17.3	23.5	6.1	12.2	6.1	16.3	3.1
年齢	20歳代	43.5	73.9	13.0	8.7	21.7	4.3	4.3	30.4	30.4	17.4	21.7	21.7
	30歳代	69.2	46.2	35.9	30.8	25.6	7.7	20.5	15.4	30.8	15.4	15.4	12.8
	40歳代	61.5	38.5	33.3	17.9	23.1	5.1	12.8	15.4	15.4	15.4	12.8	15.4
	50歳代	69.8	30.2	37.2	27.9	20.9	9.3	14.0	18.6	7.0	18.6	9.3	11.6
	60歳代	78.0	16.0	32.0	28.0	12.0	36.0	24.0	6.0	2.0	2.0	10.0	4.0
	70歳代	60.0	16.0	40.0	20.0	4.0	48.0	8.0	0.0	4.0	12.0	12.0	4.0
地区	平良地区	70.5	33.3	39.0	25.7	24.8	18.1	14.3	18.1	7.6	14.3	13.3	12.4
	城辺地区	56.5	17.4	26.1	8.7	17.4	21.7	17.4	0.0	17.4	8.7	4.3	8.7
	下地地区	64.7	41.2	35.3	29.4	20.6	29.4	14.7	8.8	17.6	5.9	14.7	11.8
	上野地区	67.6	37.8	24.3	29.7	2.7	8.1	21.6	18.9	27.0	13.5	13.5	2.7
	伊良部地区	55.6	44.4	22.2	11.1	11.1	16.7	11.1	5.6	11.1	22.2	16.7	22.2
比較	全国	8.0	30.8	50.8	4.0	12.7	4.5	12.7	9.4	8.8	5.9	1.5	6.5
	沖縄県		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		野球、ソフトボール	ボート、ヨット、ボードセーリング、スキューバダイビング、スキー、カヌー、水上バイク、サーフィン、釣り	陸上競技	ダンス(フォークダンス、社交ダンス、民謡踊り、車いすダンスを含む)	サッカー、フットサル(ブライインドサッカーを含む)	柔道、剣道、空手、すもう、ボクシング、レスリング	スキー、スノーボード	スケート	登山(クライミングを含む)	キャンプ、オートキャンプ	ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンテーリング	その他
全体		6.1	5.6	4.3	3.2	3.2	1.1	0.8	0.3	0.3	0.3	0.3	4.0
性別	男性	18.8	0.0	10.3	1.7	6.8	1.7	1.7	0.9	0.9	0.9	0.9	6.0
	女性	0.0	0.0	4.1	10.2	3.1	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.2
年齢	20歳代	13.0	0.0	21.7	0.0	17.4	0.0	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7
	30歳代	10.3	0.0	10.3	7.7	10.3	5.1	2.6	2.6	0.0	2.6	0.0	7.7
	40歳代	23.1	0.0	10.3	2.6	10.3	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.8
	50歳代	14.0	0.0	2.3	9.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	2.3	7.0
	60歳代	0.0	0.0	2.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
	70歳代	4.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
地区	平良地区	15.2	0.0	5.7	5.7	4.8	1.9	1.0	0.0	1.0	0.0	1.0	7.6
	城辺地区	4.3	0.0	13.0	4.3	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0
	下地地区	8.8	0.0	8.8	5.9	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	5.9
	上野地区	5.4	0.0	8.1	2.7	5.4	2.7	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	2.7
	伊良部地区	5.6	0.0	5.6	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6
比較	全国	4.3	5.4	3.6	9.3	0.1	6.4	0.9	1.3	0.4	5.3	4.9	2.0
	沖縄県	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0

問6-2 あなたはこの1年間に主に誰と一緒に運動やスポーツをしましたか。主なものを2つまで選んでください。

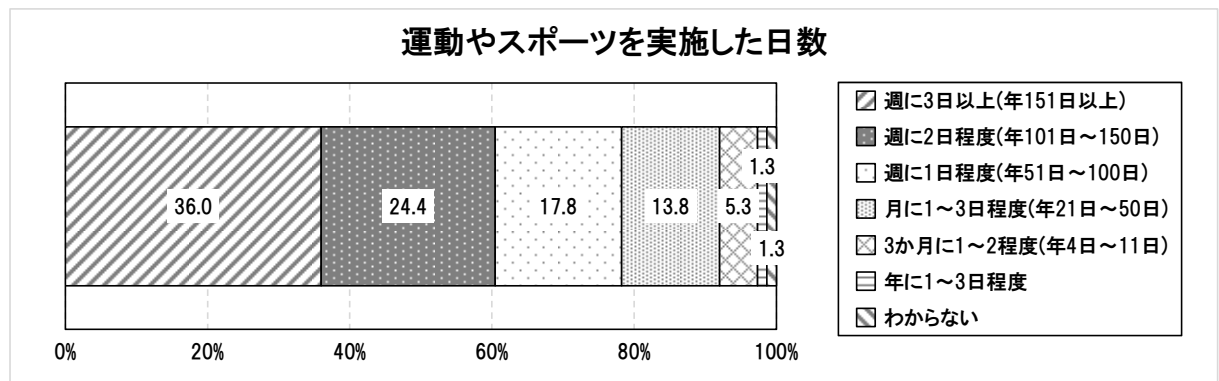
- 主に一緒に運動やスポーツを行った人について聞いたところ、「自分一人で」と答えた人の割合が58.5%と最も高く、「平成24年度沖縄県調査」(53.1%)と比較すると、「自分一人で」と答えた人の割合は、本市の方がおよそ5ポイント高い。
- 性別でみると、男性では「自分一人で」、「友人と」が、女性では「家族と」が、異性に比べ割合が高い。
- 年齢別でみると、20歳代では「友人と」、30歳代では「家族と」と答えた人の割合が、他の年齢に比べると割合が高くなっている。また、70歳代以上では「自分が住んでいる町内会の人と」、「サークルやクラブの人と」が他の年齢層に比べると割合が高い。
- 地域別でみると、平良地区及び上野地区は「自分一人で」、城辺地区は「家族と」、伊良部地区は「友人と」が他の地区と比較すると割合が高い。



		自分一人で	家族と	友人と	職場の人や学校の仲間と	自分が住んでいる町内会の人と	サークルやクラブの人と	その他
全体		58.5	18.3	38.8	13.4	9.4	19.6	2.2
性別	男性	59.8	14.5	47.9	13.7	11.1	16.2	1.7
	女性	56.9	22.5	29.4	11.8	7.8	22.5	2.9
年齢	20歳代	47.8	17.4	65.2	34.8	0.0	13.0	0.0
	30歳代	63.2	26.3	34.2	23.7	7.9	7.9	0.0
	40歳代	64.1	15.4	35.9	15.4	2.6	25.6	2.6
	50歳代	60.9	19.6	21.7	8.7	6.5	21.7	6.5
	60歳代	58.8	15.7	45.1	3.9	17.6	21.6	0.0
	70歳代	44.0	16.0	44.0	0.0	20.0	28.0	4.0
	比較	全国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	沖縄県	53.1	30.2	37.0	13.5	7.7	18.4	2.3
地区	平良地区	63.6	17.8	39.3	15.9	5.6	18.7	3.7
	城辺地区	39.1	34.8	26.1	8.7	21.7	17.4	0.0
	下地地区	58.8	11.8	44.1	5.9	11.8	23.5	2.9
	上野地区	62.5	17.5	35.0	17.5	7.5	17.5	0.0
	伊良部地区	47.1	11.8	52.9	5.9	17.6	29.4	0.0

問6-3 この1年間で30分以上運動した日数を全部合わせると、1年間に何日くらいになりますか。

- この1年間に運動やスポーツを行ったと答えた人を対象に、この1年間で30分以上運動をした日数について聞いたところ、週に1日以上継続的に運動やスポーツを行っている人の割合は、78.2% (36.0%+24.4%+17.8%) となっている。
- 性別で見ると、週に1日以上継続的に運動やスポーツを行っている人の割合は女性の方が若干高くなっている。
- 年齢別で見ると、60歳代以上では週に3日以上と答えた人の割合は多く、年齢が高くなるとともにスポーツや運動した日数が増える傾向がある。

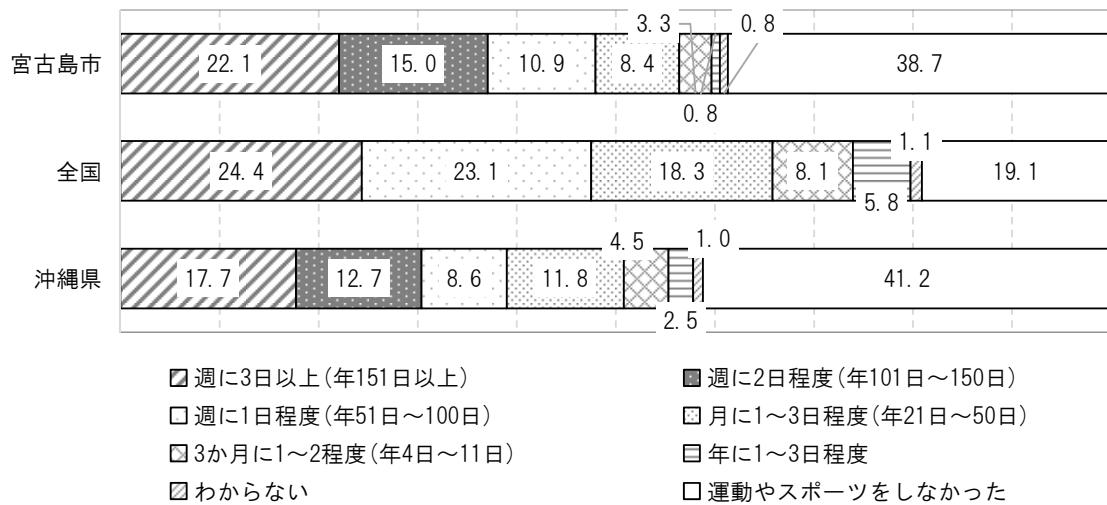


		週に3日以上(年151日以上)	週に2日程度(年101日~150日)	週に1日程度(年51日~100日)	月に1~3日程度(年21日~50日)	3か月に1~2程度(年4日~11日)	年に1~3日程度	わからない
全体		21.3	14.5	10.5	8.2	3.2	0.8	0.8
性別	男性	35.3	24.4	16.8	15.1	6.7	1.7	0.0
	女性	35.6	24.8	18.8	12.9	4.0	1.0	3.0
年齢	20歳代	34.8	26.1	21.7	13.0	4.3	0.0	0.0
	30歳代	18.4	28.9	23.7	15.8	5.3	2.6	5.3
	40歳代	20.5	25.6	15.4	17.9	17.9	2.6	0.0
	50歳代	36.2	23.4	23.4	10.6	2.1	2.1	2.1
	60歳代	46.0	28.0	12.0	12.0	2.0	0.0	0.0
	70歳代	61.5	11.5	11.5	15.4	0.0	0.0	0.0
地区	平良地区	43.4	17.9	17.0	14.2	4.7	0.9	1.9
	城辺地区	26.1	30.4	21.7	8.7	8.7	4.3	0.0
	下地地区	29.4	26.5	20.6	20.6	2.9	0.0	0.0
	上野地区	19.5	39.0	19.5	9.8	9.8	0.0	2.4
	伊良部地区	50.0	16.7	11.1	16.7	0.0	5.6	0.0
比較	全国	30.1	0.0	28.6	22.6	10.0	7.2	1.4
	沖縄県	17.7	12.7	8.6	11.8	4.5	2.5	1.0

(参考) 問6-3 運動をしなかったと回答した人を含めた、運動をした日数。

- 運動をしなかったと回答した人も含めた場合、この1年間で30分以上運動をした日数について聞いたところ、週に1日以上継続的に運動やスポーツを行っている人の割合は、48.0% (21.1%+15.0%+10.5%) となり、「平成25年度文部科学省調査」の結果(47.5%)や「平成24年度沖縄県調査」の結果(39.0%)と比較すると、週に1日以上継続的に運動やスポーツを行っている人の割合は、全国平均と同等程度となっている。

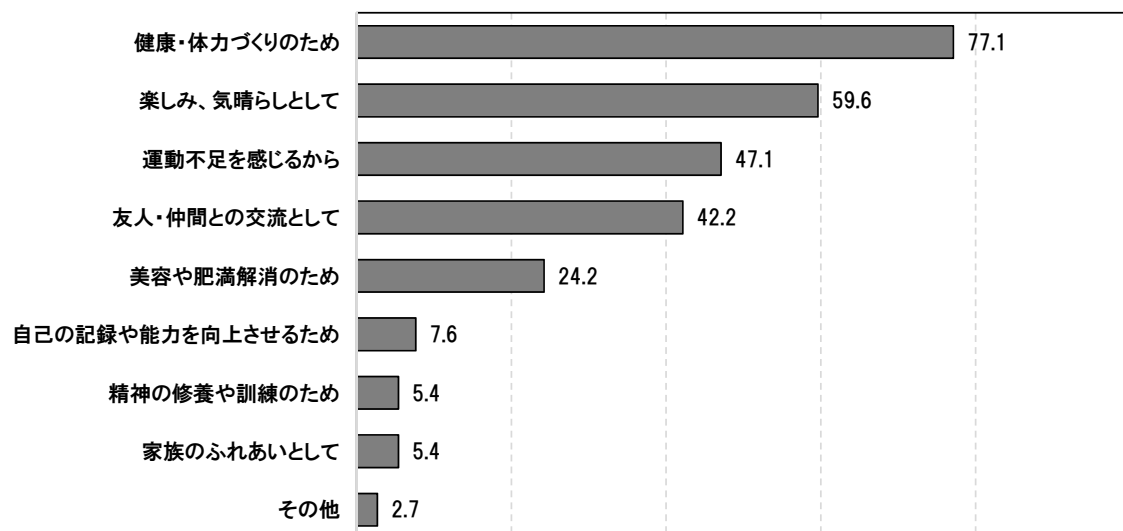
運動やスポーツを実施した日数（運動をしなかった人も含む）



問6-4 あなたが運動やスポーツをしたのはどのような理由からですか。主なものを3つまで選んでください。

- この1年間に運動やスポーツを行ったと答えた人にその理由を聞いたところ、「健康・体力づくりのため」と答えた人の割合が77.1%と最も高く、以下「楽しみ、気晴らしとして」(59.6%)、「運動不足を感じるから」(47.1%)、「友人・仲間との交流として」(42.2%)の順となっている。
- 性別で見ると、男性では「友人・仲間との交流として」が、女性では「美容や肥満解消のため」と答えた人の割合が、異性に比べ高くなっている。
- 年齢別で見ると、20歳代では「楽しみ、気晴らしとして」と「自己の記録や能力を向上させるため」、70歳代以上は「友人・仲間との交流として」と答えた人の割合が他の年代と比較して高くなっている。
- 地域別にみると、城辺地区は「運動不足を感じるから」と「美容や肥満解消のため」、と答えた人の割合がそれぞれ他の地域に比べ高くなっている。

運動やスポーツを実施した理由

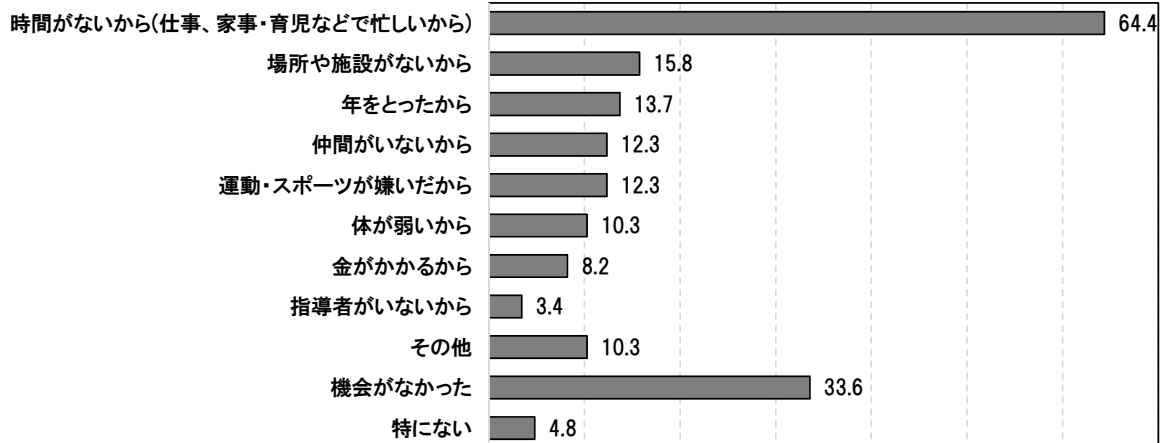


	健康・体力づくりのため	楽しみ、気晴らしとして	運動不足を感じるから	友人・仲間との交流として	美容や肥満解消のため	自己の記録や能力を向上させるため	精神の修養や訓練のため	家族のふれあいとして	その他	わからない
全体	77.1	59.6	47.1	42.2	24.2	7.6	5.4	5.4	2.7	0.4
性別										
男性	79.5	60.7	43.6	48.7	11.1	12.0	8.5	5.1	3.4	0.0
女性	73.3	57.4	51.5	35.6	39.6	3.0	2.0	5.9	2.0	1.0
年齢										
20歳代	52.2	78.3	43.5	47.8	17.4	26.1	13.0	0.0	0.0	0.0
30歳代	76.3	55.3	47.4	39.5	28.9	7.9	2.6	13.2	5.3	0.0
40歳代	81.6	57.9	39.5	39.5	28.9	7.9	10.5	5.3	0.0	2.6
50歳代	78.3	60.9	54.3	32.6	26.1	4.3	2.2	6.5	2.2	0.0
60歳代	86.0	54.0	48.0	42.0	28.0	6.0	2.0	4.0	2.0	0.0
70歳代	73.1	57.7	42.3	65.4	7.7	0.0	7.7	0.0	7.7	0.0
地区										
平良地区	81.3	61.7	45.8	42.1	22.4	6.5	6.5	3.7	2.8	0.9
城辺地区	81.8	50.0	72.7	31.8	36.4	4.5	9.1	4.5	0.0	0.0
下地地区	75.8	60.6	30.3	51.5	24.2	12.1	0.0	9.1	9.1	0.0
上野地区	70.7	56.1	53.7	34.1	26.8	7.3	4.9	7.3	0.0	0.0
伊良部地区	64.7	64.7	41.2	58.8	17.6	5.9	5.9	5.9	0.0	0.0
比較										
全国	56.4	49.0	43.8	32.3	14.9	4.4	4.6	15.0	1.5	1.2
沖縄県	68.6	54.1	45.0	37.4	25.6	7.4	4.8	12.3	2.6	0.0

問6-5 この1年間に、運動やスポーツをしなかったのはどのような理由からですか。主なものを3つまで選んでください。

- この1年間に運動やスポーツをしなかった、わからないと答えた人にその理由を聞いたところ、「時間がないから」と答えた人の割合が64.4%と最も高く、以下「機会がなかったから」(33.6%)、「場所や施設がないから」(15.8%) の順となっている。
- 性別にみると、男性は「年をとったから」、女性は「運動・スポーツは嫌いだから」と答えた人の割合が、それぞれ異性に比べ高くなっている。
- 年齢別にみると、30歳代は「運動・スポーツは嫌いだから」、40歳代は「時間がないから」、30歳代から60歳代では「機会がなかったから」、70歳代以上では「場所や施設がないから」、「年をとったから」と答えた人の割合が、それぞれ他年代に比べ高くなっている。
- 地域別にみると、下地地区と伊良部地区は「場所や施設がないから」、「機会がないため」と答えた人の割合が他地域に比べ高くなっている。

### 運動やスポーツを実施しなかった理由

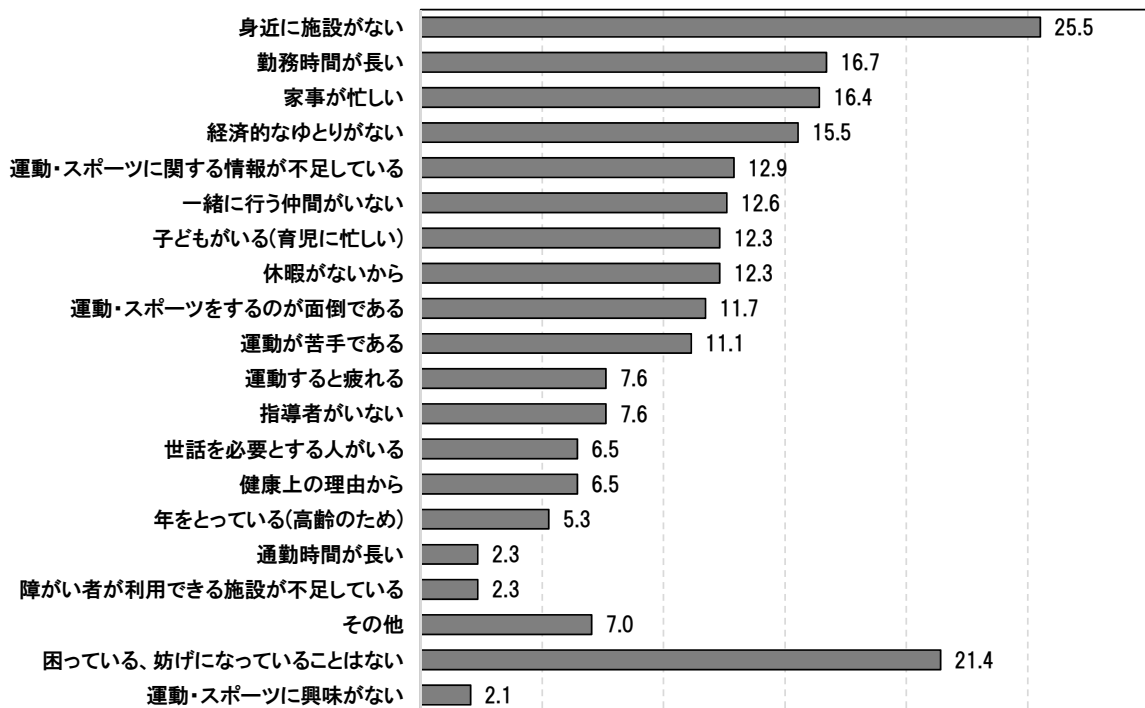


	時間がないから(仕事、家事・育児などで忙しいから)	場所や施設がないから	年をとったから	仲間がないから	運動・スポーツが嫌いだから	体が弱いから	金がかかるから	指導者がいないから	その他	機会がなかった	特にない
全体	64.4	15.8	13.7	12.3	12.3	10.3	8.2	3.4	10.3	33.6	4.8
性別											
男性	58.9	16.1	17.9	12.5	7.1	7.1	10.7	1.8	8.9	39.3	7.1
女性	69.8	16.3	10.5	12.8	15.1	11.6	7.0	4.7	11.6	30.2	2.3
年齢											
20歳代	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	33.3	16.7	16.7	50.0	0.0
30歳代	69.2	19.2	3.8	7.7	19.2	3.8	11.5	3.8	7.7	38.5	3.8
40歳代	81.3	9.4	9.4	9.4	12.5	9.4	6.3	0.0	6.3	40.6	0.0
50歳代	71.1	18.4	5.3	18.4	13.2	2.6	7.9	2.6	10.5	31.6	7.9
60歳代	66.7	11.1	18.5	11.1	7.4	11.1	7.4	3.7	14.8	33.3	7.4
70歳代	7.1	35.7	64.3	21.4	7.1	28.6	0.0	7.1	7.1	14.3	7.1
地区											
平良地区	37.4	7.5	7.5	6.5	9.3	5.6	4.7	2.8	6.5	16.8	0.9
城辺地区	22.7	9.1	0.0	9.1	9.1	4.5	4.5	0.0	4.5	22.7	9.1
下地地区	60.6	18.2	21.2	9.1	9.1	6.1	6.1	3.0	6.1	36.4	6.1
上野地区	39.0	7.3	7.3	9.8	2.4	2.4	4.9	2.4	2.4	14.6	2.4
伊良部地区	70.6	23.5	11.8	11.8	11.8	17.6	11.8	0.0	17.6	47.1	5.9
比較											
全国	50.7	3.3	20.4	6.1	13.5	15.2	6.9	1.1	5.5	3.0	8.5
沖縄県	65.2	16.9	14.8	18.3	13.5	9.8	16.7	3.7	13.5	41.7	0.0

**問7 あなたが運動やスポーツを実施する際に、困っていることや妨げになっていること、あるいは実施できない理由を教えてください。あてはまる内容をすべて選んでください。**

- 運動やスポーツが実施できない理由について聞いたところ、「身近に施設がない」が25.5%と最も高く、以下「困っている、妨げになっていることはない」(21.4%)、「勤務時間が長い」(16.7%)、の順となっており、「平成24年度沖縄県調査」の結果と比較すると、本市の方が「身近に施設がない」では約7ポイント、「困っている、妨げになっていることはない」では約8ポイント高くなっている。
- 性別でみると、男性では「困っている、妨げになっていることはない」、「休暇がない」、女性では「身近に施設がない」、「家事が忙しい」、という理由に挙げる人の割合が高くなっている。
- 年齢別でみると、20歳代は「休暇がない」、30歳代と40歳代は「子どもがいる」、「家事が忙しい」、60歳代では「世話を必要とする人がいる」、70歳代以上では「年をとっている(高齢のため)」と答えた人の割合が、それぞれ他年代に比べ高くなっている。
- 圏域別にみると、伊良部地区で「身近に施設がない」と答えた人の割合が他地域に比べ高くなっている。

**運動やスポーツを実施しなかった理由**





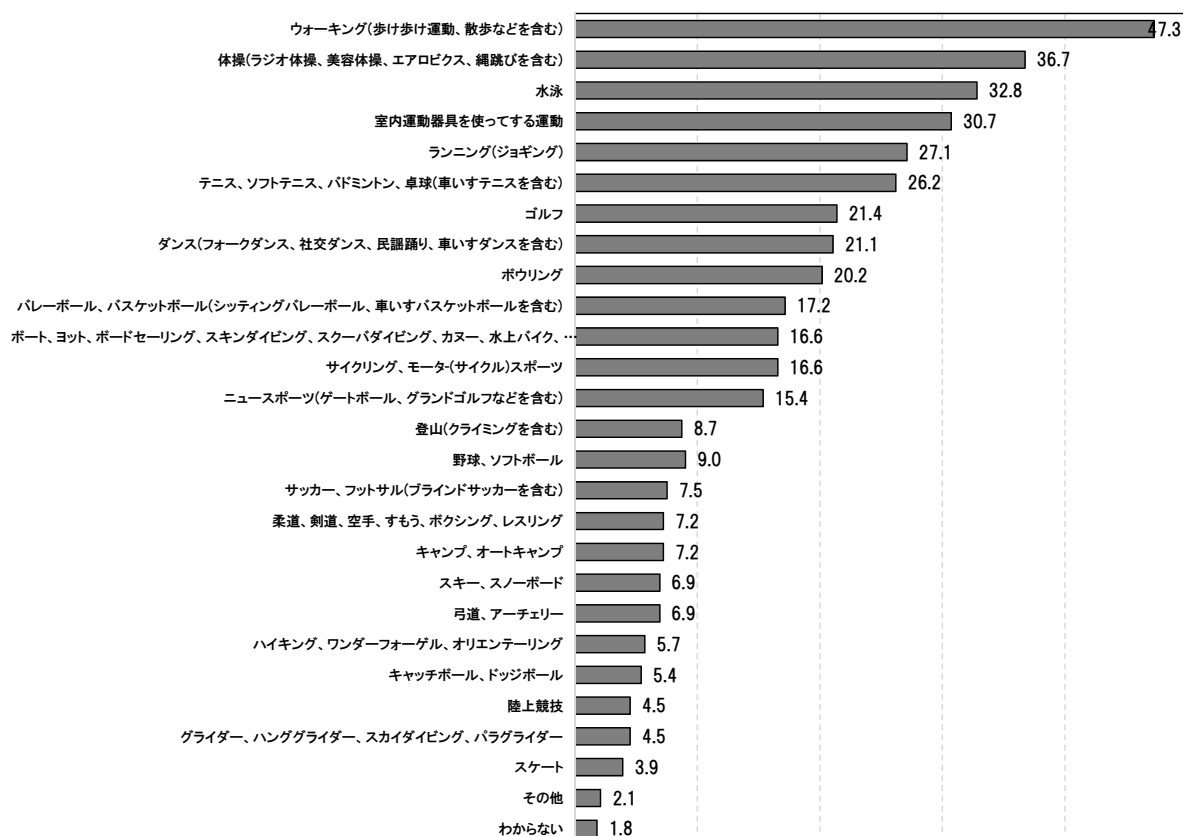
		身近に施設がない	勤務時間が長い	家事が忙しい	経済的なゆとりがない	運動・スポーツに関する情報が不足している	一緒に行う仲間がない	子どもがいる(育児に忙しい)	休暇がないから	運動・スポーツをするのが面倒である	運動が苦手である
全体		25.5	16.7	16.4	15.5	12.9	12.6	12.3	12.3	11.7	11.1
性別	男性	20.6	14.8	9.0	12.3	11.0	10.3	9.7	13.5	9.7	5.8
	女性	29.5	19.3	23.3	19.3	15.3	15.3	15.3	11.4	13.1	15.9
年齢	20歳代	25.0	14.3	7.1	14.3	10.7	14.3	7.1	21.4	17.9	17.9
	30歳代	25.4	22.2	30.2	22.2	14.3	19.0	38.1	11.1	15.9	9.5
	40歳代	26.9	26.9	23.9	20.9	4.5	13.4	22.4	11.9	13.4	13.4
	50歳代	23.8	13.8	10.0	16.3	16.3	15.0	1.3	13.8	8.8	11.3
	60歳代	29.9	14.9	13.4	9.0	17.9	7.5	0.0	14.9	10.4	9.0
	70歳代	20.0	0.0	3.3	3.3	13.3	3.3	0.0	0.0	6.7	6.7
地区	平良地区	25.2	14.8	20.0	17.4	12.3	12.9	13.5	10.3	11.6	11.6
	城辺地区	25.0	6.3	15.6	18.8	3.1	15.6	6.3	18.8	6.3	21.9
	下地地区	22.4	19.0	12.1	13.8	19.0	10.3	15.5	13.8	13.8	3.4
	上野地区	18.2	23.6	10.9	9.1	9.1	16.4	12.7	12.7	16.4	10.9
	伊良部地区	45.7	22.9	17.1	17.1	22.9	8.6	8.6	14.3	8.6	11.4
比較	全国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	沖縄県	18.8	20.6	19.9	19.9	10.3	15.7	17.0	15.0	13.7	14.2

		運動すると疲れる	指導者がいない	世話を必要とする人がいる	健康上の理由から	年をとっている(高齢のため)	通勤時間が長い	障がい者が利用できる施設が不足している	その他	困っている、妨げになっていない	運動・スポーツに興味がない
全体		7.6	7.6	6.5	6.5	5.3	2.3	2.3	7.0	21.4	2.1
性別	男性	5.2	6.5	1.3	4.5	5.2	1.3	2.6	6.5	29.7	1.3
	女性	10.2	9.1	10.8	8.0	5.7	2.8	1.7	7.4	14.2	2.8
年齢	20歳代	10.7	10.7	3.6	7.1	0.0	0.0	0.0	3.6	25.0	0.0
	30歳代	6.3	4.8	4.8	3.2	0.0	3.2	0.0	1.6	12.7	3.2
	40歳代	10.4	10.4	4.5	4.5	0.0	3.0	1.5	13.4	10.4	1.5
	50歳代	6.3	8.8	7.5	8.8	1.3	5.0	2.5	7.5	21.3	1.3
	60歳代	7.5	7.5	10.4	6.0	9.0	0.0	6.0	7.5	31.3	1.5
	70歳代	6.7	3.3	3.3	10.0	36.7	0.0	0.0	0.0	40.0	6.7
地区	平良地区	8.4	7.1	6.5	7.7	3.2	1.3	1.9	6.5	18.7	2.6
	城辺地区	15.6	12.5	9.4	12.5	9.4	6.3	3.1	12.5	18.8	3.1
	下地地区	5.2	12.1	3.4	3.4	6.9	1.7	1.7	3.4	25.9	3.4
	上野地区	5.5	1.8	5.5	3.6	5.5	0.0	1.8	9.1	23.6	0.0
	伊良部地区	5.7	8.6	8.6	2.9	8.6	8.6	2.9	2.9	25.7	0.0
比較	全国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	沖縄県	12.7	6.4	6.7	7.4	5.3	4.4	2.1	6.0	13.3	4.7

問8 現在行っているものを含めて、今後行ってみたいと思う運動やスポーツは何かありますか。別紙の「運動・スポーツの種目リスト」から特に行いたいものを5つまで、該当する番号を下記に記入してください。

- 今後行いたい運動やスポーツの種目について聞いたところ、「ウォーキング」(47.3%)、次いで「体操」(36.7%)、「水泳」(32.8%)などが上位に挙がっている。
- 性別でみると、今後行いたい運動スポーツでは、男女とも「散歩・ウォーキング」が最も高いが、男性では「ゴルフ」が、女性では「ダンス」などが異性と比較すると高い割合となっている。
- 年齢別でみると、20歳代では「テニス」が、30歳代では「ランニング」が、40歳代では「水泳」が、50歳代以上では「ウォーキング」が最も高い。
- 

### 現在行っている、今後行ってみたい運動・スポーツ



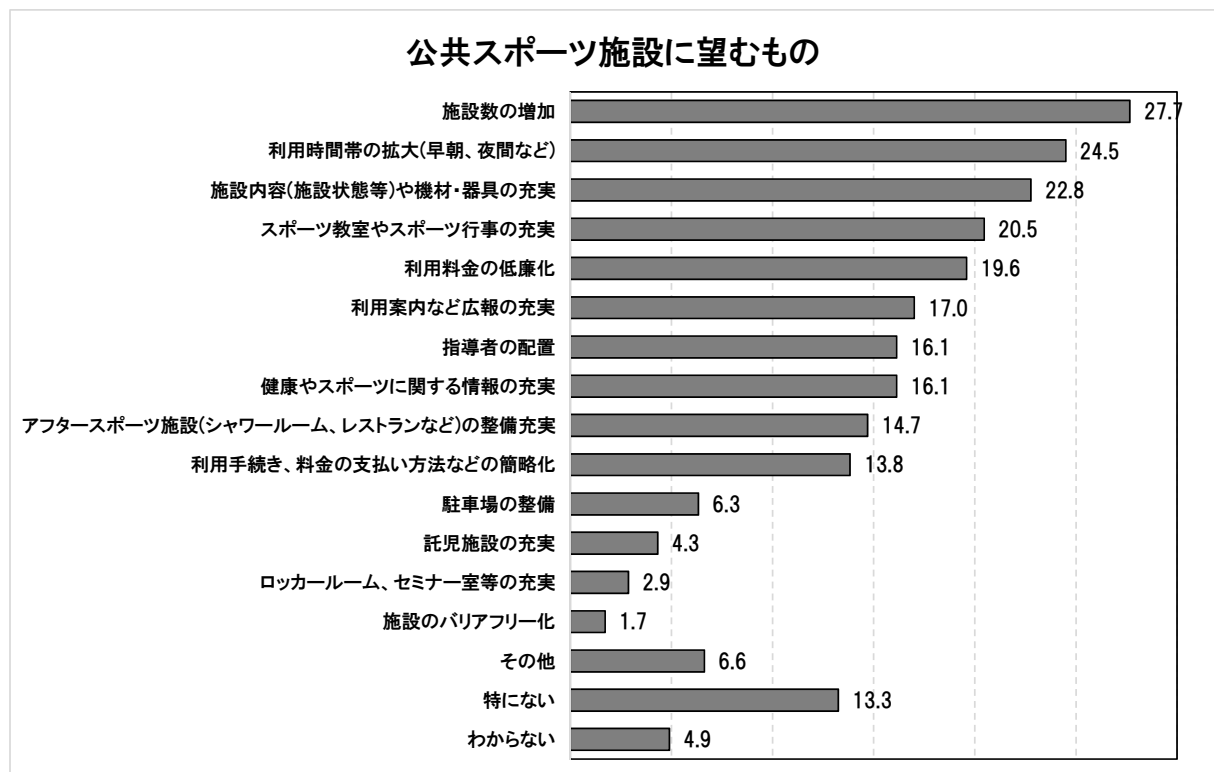
	ウォーキング(歩け歩け運動、散歩などを含む)	体操(ラジオ体操、美容体操、エアロビクス、縄跳びを含む)	水泳	室内運動器具を用いる運動	ランニング(ジョギング)	テニス、ソフトテニス、バドミントン、卓球(車いすテニスを含む)	ゴルフ	ダンス(フォークダンス、社交ダンス、民謡踊り、車いすダンスを含む)	ボウリング	バレーボール、バスケットボール(シッティングバレーボール、車いすバスケットボールを含む)	ボート、ヨット、ボードセーリング、スキューバダイビング、スクーバダイビング、カヌー、水上バイク、サーフィン、釣り	サイクリング、モーター(サイクル)スポーツ	ニュースポーツ(ゲートボール、グランドゴルフなどを含む)	
全体	47.3	36.7	32.8	30.7	27.1	26.2	21.4	21.1	20.2	17.2	16.6	16.6	15.4	
性別	男性	40.6	22.6	32.3	29.0	31.6	19.4	31.6	6.5	21.3	19.4	0.0	24.5	14.8
	女性	52.4	50.0	32.1	32.1	24.4	31.0	12.5	34.5	19.6	13.7	0.0	9.5	16.1
年齢	20歳代	14.3	25.0	25.0	14.3	25.0	39.3	14.3	14.3	0.0	28.6	0.0	25.0	0.0
	30歳代	31.1	27.9	39.3	29.5	41.0	29.5	14.8	18.0	18.0	26.2	0.0	19.7	1.6
	40歳代	39.7	36.8	42.6	29.4	32.4	25.0	19.1	17.6	13.2	10.3	0.0	11.8	5.9
	50歳代	57.1	35.1	28.6	31.2	24.7	24.7	26.0	23.4	26.0	19.5	0.0	23.4	13.0
	60歳代	68.1	47.8	23.2	36.2	18.8	27.5	29.0	30.4	27.5	10.1	0.0	14.5	33.3
	70歳代	56.0	48.0	32.0	36.0	16.0	8.0	16.0	16.0	24.0	8.0	0.0	0.0	48.0
地区	平良地区	49.0	35.9	34.0	29.4	32.0	26.1	17.0	19.6	17.6	15.7	0.0	15.0	12.4
	城辺地区	53.3	43.3	33.3	36.7	20.0	33.3	13.3	26.7	20.0	20.0	0.0	10.0	23.3
	下地地区	47.3	45.5	32.7	34.5	27.3	27.3	27.3	18.2	29.1	18.2	0.0	16.4	20.0
	上野地区	40.4	31.6	33.3	22.8	22.8	19.3	28.1	24.6	15.8	15.8	0.0	22.8	12.3
	伊良部地区	43.8	31.3	25.0	37.5	18.8	25.0	31.3	21.9	25.0	18.8	0.0	18.8	15.6
比較	全国	53.9	30.4	20.6	11.4	15.0	14.3	12.3	7.2	10.2	6.5	5.5	7.5	4.1
	沖縄県	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	登山(クライミングを含む)	野球、ソフトボール	サッカー、フットサル(フラインドサッカーを含む)	柔道、剣道、空手、すもう、ボクシング、レスリング	キャンプ、オートキャンプ	スキー、スノーボード	弓道、アーチェリー	ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンテーリング	キャッチボール、ドッジボール	陸上競技	グライダー、ハンングライダー、スカイダイビング、パラグライダー	スケート	その他	わからない
全体	8.7	9.0	7.5	7.2	7.2	6.9	6.9	5.7	5.4	4.5	4.5	3.9	2.1	1.8
性別	男性	9.7	17.4	12.9	9.0	8.4	8.4	6.5	4.5	7.7	5.8	2.6	1.3	1.3
	女性	8.3	1.8	3.0	6.0	6.0	6.0	7.1	7.1	3.6	3.0	5.4	3.0	2.4
年齢	20歳代	10.7	10.7	25.0	17.9	10.7	25.0	7.1	0.0	14.3	3.6	7.1	10.7	0.0
	30歳代	11.5	14.8	21.3	9.8	6.6	9.8	4.9	8.2	8.2	6.6	6.6	3.3	0.0
	40歳代	19.1	8.8	4.4	8.8	11.8	10.3	7.4	7.4	8.8	1.5	7.4	5.9	2.9
	50歳代	5.2	11.7	2.6	7.8	6.5	2.6	7.8	11.7	1.3	2.6	3.9	2.6	1.3
	60歳代	2.9	0.0	0.0	1.4	4.3	0.0	4.3	2.9	2.9	7.2	0.0	0.0	1.4
	70歳代	0.0	12.0	0.0	0.0	0.0	4.0	4.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	4.0
地区	平良地区	7.8	7.2	9.2	9.2	8.5	5.9	9.2	5.9	6.5	3.9	2.0	4.6	3.3
	城辺地区	0.0	10.0	6.7	6.7	3.3	3.3	0.0	10.0	16.7	6.7	0.0	6.7	0.0
	下地地区	9.1	5.5	5.5	3.6	3.6	7.3	7.3	1.8	0.0	5.5	7.3	0.0	1.8
	上野地区	14.0	12.3	5.3	3.5	8.8	10.5	5.3	5.3	5.3	5.3	7.0	5.3	1.8
	伊良部地区	12.5	18.8	6.3	12.5	6.3	9.4	3.1	9.4	0.0	3.1	9.4	3.1	0.0
比較	全国	10.9	6.3	4.9	2.9	6.6	10.3	1.8	8.5	5.9	1.2	1.9	1.7	2.2
	沖縄県	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## スポーツ・体育施設について

問9 市営体育館、テニスコートなどの市内の公共スポーツ施設について、何か望むことがありますか。主なものを3つまで選んでください。

- 公共スポーツ施設について望むことについて聞いたところ、「施設数の増加」が 27.7%と最も高く、以下「利用時間帯の拡大（早朝、夜間など）」（24.5%）、「施設内容や機材・器具の充実」（22.8%）の順となっている。
- 性別でみると、男性では「施設内容（施設状態等）や機材・器具の充実」が、女性では「利用案内など広報の充実」が、異性に比べて高くなっている。
- 年齢別でみると、20歳代と50歳代では「利用手続き、料金の支払い方法などの簡略化」と答えた人の割合がそれぞれ高くなっており、年齢層により要望が異なっている。
- 地域別でみると、伊良部地区では「施設数の増加」、上野地区は「利用時間帯の拡大（早朝、夜間など）」、下地地区は「アフタースポーツ施設（シャワールーム、レストランなど）の整備充実」と回答した割合が他地域と比較すると高くなっている。

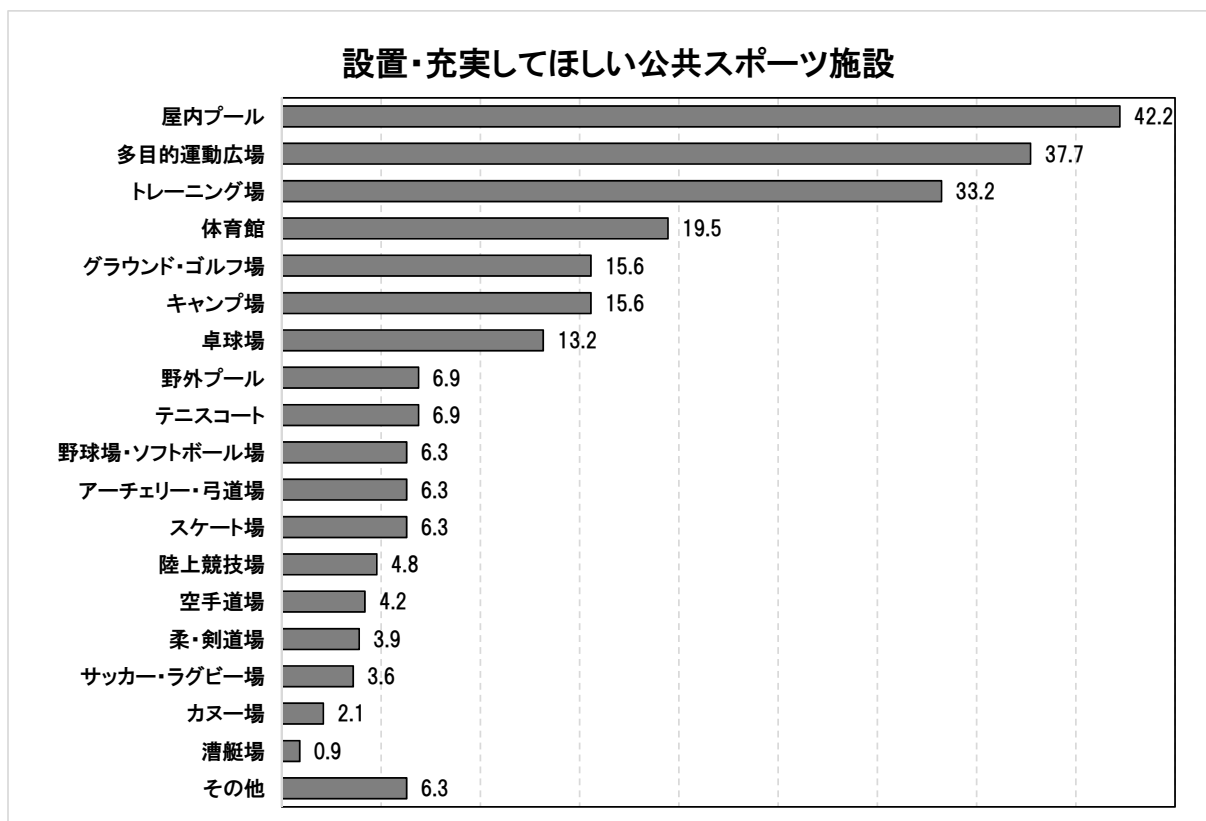


		施設数の増加	利用時間帯の拡大(早朝、夜間など)	施設内容(施設状態等)や機材・器具の充実	スポーツ教室やスポーツ行事の充実	利用料金の低廉化	利用案内などの広報の充実	指導者の配置	健康やスポーツに関する情報の充実	アフタースポーツ施設(シャワールーム、レストランなどの整備充実)
全体		27.7	24.5	22.8	20.5	19.6	17.0	16.1	16.1	14.7
性別	男性	28.0	22.0	26.8	18.3	20.1	11.6	13.4	11.6	16.5
	女性	28.2	25.3	17.8	21.8	19.0	21.8	19.0	20.7	12.6
年齢	20歳代	37.9	31.0	27.6	27.6	27.6	20.7	3.4	6.9	20.7
	30歳代	34.9	11.1	28.6	27.0	20.6	15.9	11.1	12.7	19.0
	40歳代	30.9	38.2	29.4	25.0	19.1	20.6	22.1	19.1	14.7
	50歳代	26.0	36.4	22.1	14.3	27.3	15.6	20.8	15.6	13.0
	60歳代	18.9	12.2	17.6	18.9	13.5	23.0	18.9	25.7	10.8
	70歳代	20.0	10.0	3.3	6.7	6.7	0.0	3.3	6.7	13.3
地区	平良地区	26.2	26.8	24.4	15.9	21.3	16.5	12.8	14.6	15.9
	城辺地区	30.0	13.3	10.0	30.0	23.3	20.0	10.0	13.3	3.3
	下地地区	21.4	19.6	25.0	25.0	8.9	17.9	14.3	21.4	21.4
	上野地区	29.3	29.3	22.4	20.7	22.4	13.8	22.4	15.5	15.5
	伊良部地区	39.4	21.2	18.2	24.2	21.2	24.2	30.3	21.2	6.1
比較	全国	34.2	22.9	-	21.6	-	14.2	9.1	10.4	8.8
	沖縄県	30.8	27.8	-	20.1	-	22.9	12.7	15.0	18.1

		利用手続き、料金の支払い方法などの簡略化	駐車場の整備	託児施設の充実	ロッカールーム、セミナー室等の充実	施設のバリアフリー化	その他	特にない	わからない
全体		13.8	6.3	4.3	2.9	1.7	6.6	13.3	4.9
性別	男性	13.4	9.1	2.4	1.2	1.2	7.9	18.9	1.8
	女性	14.9	2.9	5.2	4.0	2.3	5.7	8.6	8.0
年齢	20歳代	20.7	6.9	6.9	3.4	0.0	3.4	10.3	0.0
	30歳代	11.1	9.5	11.1	4.8	1.6	9.5	9.5	6.3
	40歳代	10.3	1.5	7.4	4.4	1.5	7.4	5.9	1.5
	50歳代	20.8	6.5	0.0	2.6	1.3	9.1	5.2	6.5
	60歳代	13.5	5.4	0.0	0.0	4.1	2.7	23.0	5.4
	70歳代	6.7	10.0	0.0	0.0	0.0	6.7	40.0	10.0
地区	平良地区	14.0	6.1	4.3	1.2	1.8	7.9	12.8	4.9
	城辺地区	20.0	6.7	6.7	6.7	3.3	3.3	6.7	13.3
	下地地区	5.4	1.8	3.6	1.8	3.6	3.6	19.6	7.1
	上野地区	15.5	5.2	3.4	5.2	0.0	12.1	15.5	0.0
	伊良部地区	21.2	12.1	3.0	3.0	0.0	0.0	9.1	3.0
比較	全国	22.0	-	9.4	0.0	16.1	1.9	29.4	1.4
	沖縄県	21.9	14.8	6.0	3.2	2.4	3.9	13.7	9.7

問 10 今後、どのような公共スポーツ施設を設置・充実してほしいと思いますか。主なものを3つまで選んでください。

- 今後、整備してほしい公共のスポーツ施設について聞いたところ、「屋内プール」が42.2%と最も高く、以下「多目的運動広場」(37.7%)、「トレーニング場」(33.2%)の順となっている。
- 性別でみると、男性では「野外プール」と「キャンプ場」、女性では「屋内プール」と「体育館」と答えた人の割合が、異性に比べて高くなっている。
- 年齢別でみると、20歳代は「陸上競技場」と「サッカー・ラグビー場」、60歳代以上は「グラウンド・ゴルフ場」と答えた人の割合は他年代と比較して高くなっている。
- 地域別でみると、城辺地区では「陸上競技場」と「空手道場」、上野地区では「屋内プール」、伊良部地区では「体育館」、「野球場」と答えた人の割合が、他の地域に比べると高くなっている。

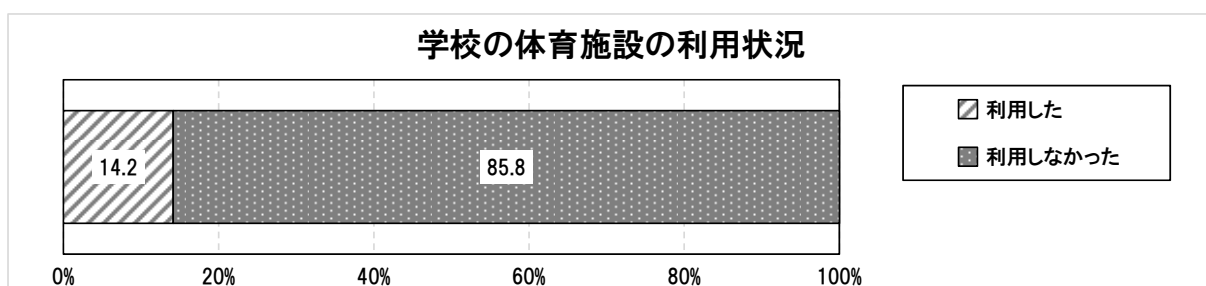


		屋内 プール	多目的 運動広 場	トレーニ ング場	体育館	グラウン ド・ゴル フ場	キャンプ 場	卓球場	野外 プール	テニス コート	野球場・ ソフト ボール 場
全体		42.2	37.7	33.2	19.5	15.6	15.6	13.2	6.9	6.9	6.3
性別	男性	38.5	34.0	35.9	13.5	16.7	19.9	9.6	11.5	3.2	9.0
	女性	46.2	40.8	30.2	23.1	15.4	11.2	16.6	3.0	10.1	3.6
年齢	20歳代	42.9	42.9	39.3	21.4	7.1	17.9	3.6	3.6	7.1	3.6
	30歳代	54.1	39.3	41.0	19.7	4.9	14.8	8.2	6.6	9.8	8.2
	40歳代	50.7	23.9	40.8	14.1	5.6	22.5	12.7	9.9	5.6	5.6
	50歳代	35.9	35.9	34.6	25.6	7.7	19.2	15.4	3.8	10.3	6.4
	60歳代	32.8	50.7	22.4	23.9	34.3	9.0	20.9	9.0	1.5	6.0
	70歳代	34.8	39.1	8.7	0.0	47.8	0.0	13.0	8.7	4.3	8.7
地区	平良地区	42.6	38.1	36.1	21.3	11.6	17.4	14.8	8.4	6.5	5.8
	城辺地区	29.0	38.7	32.3	19.4	9.7	9.7	9.7	3.2	0.0	6.5
	下地地区	41.5	37.7	30.2	17.0	15.1	15.1	7.5	5.7	11.3	5.7
	上野地区	50.9	30.9	27.3	7.3	21.8	14.5	18.2	7.3	9.1	5.5
	伊良部地区	45.5	48.5	36.4	33.3	24.2	15.2	12.1	6.1	3.0	12.1
比較	全国	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	沖縄県	37.8	38.6	35.0	17.1	11.6	15.7	9.5	4.4	6.8	5.3

		アーチェ リー・弓 道場	スケート 場	陸上競 技場	空手道 場	柔・剣道 場	サッ カー・ラ グビー 場	カヌー場	漕艇場	その他
全体		6.3	6.3	4.8	4.2	3.9	3.6	2.1	0.9	6.3
性別	男性	7.1	5.1	4.5	4.5	5.1	5.8	3.2	1.3	5.1
	女性	5.9	7.7	4.7	4.1	3.0	1.2	1.2	0.0	7.7
年齢	20歳代	7.1	10.7	14.3	3.6	3.6	14.3	3.6	3.6	10.7
	30歳代	9.8	9.8	1.6	3.3	3.3	4.9	0.0	0.0	8.2
	40歳代	4.2	7.0	1.4	5.6	5.6	7.0	2.8	0.0	5.6
	50歳代	5.1	6.4	9.0	6.4	5.1	0.0	3.8	0.0	6.4
	60歳代	6.0	1.5	4.5	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	3.0
	70歳代	8.7	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	4.3	8.7
地区	平良地区	7.7	4.5	4.5	4.5	5.8	3.2	1.9	1.3	5.2
	城辺地区	0.0	16.1	12.9	19.4	6.5	6.5	0.0	0.0	6.5
	下地地区	9.4	3.8	1.9	0.0	1.9	1.9	5.7	0.0	11.3
	上野地区	3.6	9.1	7.3	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	7.3
	伊良部地区	3.0	6.1	0.0	3.0	3.0	6.1	3.0	0.0	0.0
比較	全国	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	沖縄県	6.0	8.0	3.0	2.7	1.1	6.1	2.8	0.7	6.7

問 11 この 1 年間に市内の学校の体育施設(運動場、体育館、プールなど)を運動やスポーツの目的のために利用しましたか。ただし、学校主催の運動会への参加は除きます。

- 学校の体育施設（運動場、体育館、プールなど）の利用の有無について聞いたところ、「利用した」と答えた人の割合が 14.2%、「利用しなかった」と答えた人の割合が 85.8%となっており、「平成 24 年度沖縄県調査」の結果（14.5%）と比較すると、体育施設を利用した割合は、ほぼ同値となっている。
- 性別で見ると、「利用した」と答えた人の割合を性別にみると、男性の方が女性に比べ約 6 ポイント高くなっている。
- 年齢別にみると、若年齢層になるほど学校体育施設を使用している割合が高くなっている。
- 地域別にみると、城辺地区では「利用した」と答えた人の割合が他の地域と比べ高くなっている。

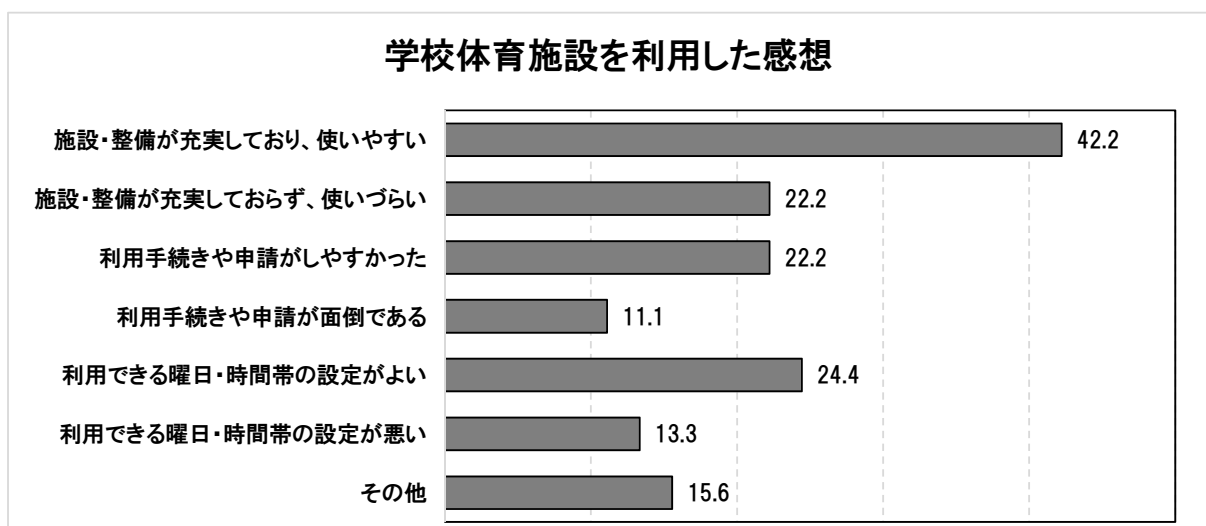


		利用した	利用しなかつた
全体		14.2	85.8
性別	男性	17.7	82.3
	女性	11.5	88.5
年齢	20歳代	25.0	75.0
	30歳代	21.9	78.1
	40歳代	13.9	86.1
	50歳代	15.5	84.5
	60歳代	6.5	93.5
	70歳代	8.3	91.7
地区	平良地区	12.6	87.4
	城辺地区	25.0	75.0
	下地地区	14.1	85.9
	上野地区	9.7	90.3
	伊良部地区	19.4	80.6
比較	全国	0.0	0.0
	沖縄県	14.5	85.5



問 11-2 学校施設を利用した際の感想を教えてください。あてはまる内容をすべて選んでください。

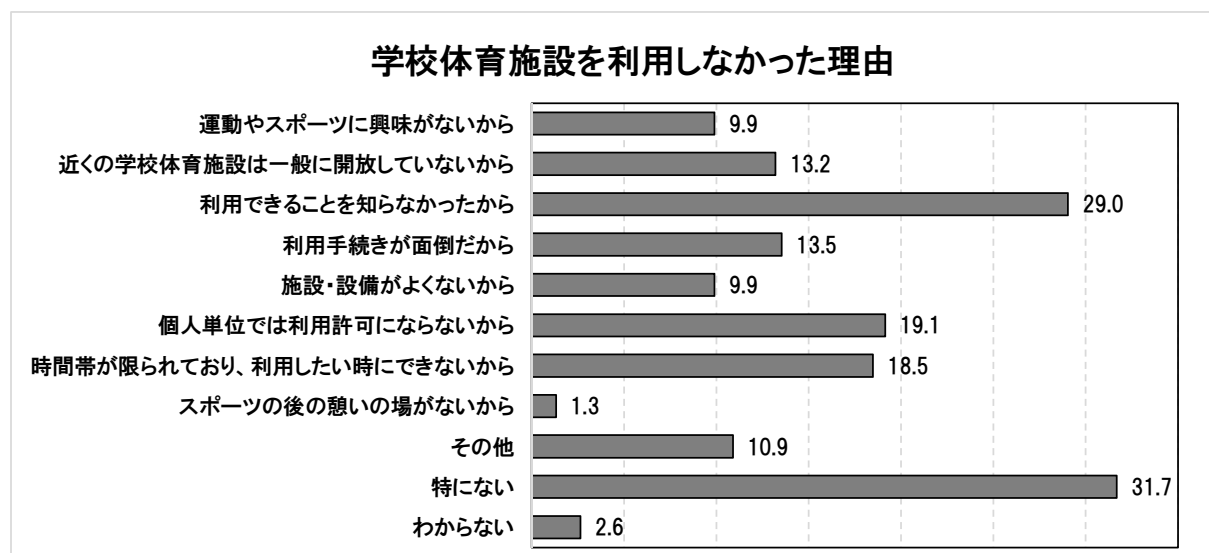
- 学校の体育施設を利用していると答えた人に、学校施設を利用した際の感想を聞いたところ、「施設・設備が充実しており、使いやすい」と答えた人の割合が42.2%と最も高く、以下「利用できる曜日や時間帯の設定がよい」と答えた人の割合が24.4%となっており、学校施設の利用者は施設に満足している割合が高い。
- 性別でみると、男性が「利用できる曜日・時間帯の設定が悪い」、女性が「利用手続きや申請が面倒である」と答えた割合が他の性別と比べ高くなっている。



		施設・設備が充実しており、使いやすい	施設・設備が充実しておらず、使いづらい	利用手続きや申請がしやすかった	利用手続きや申請が面倒である	利用できる曜日・時間帯の設定がよい	利用できる曜日・時間帯の設定が悪い	その他
全体		42.2	22.2	22.2	11.1	24.4	13.3	15.6
性別	男性	38.5	23.1	19.2	7.7	23.1	15.4	15.4
	女性	47.4	21.1	26.3	15.8	26.3	10.5	15.8
年齢	20歳代	42.9	42.9	14.3	0.0	28.6	0.0	0.0
	30歳代	45.5	18.2	0.0	9.1	9.1	9.1	36.4
	40歳代	44.4	22.2	33.3	22.2	22.2	11.1	0.0
	50歳代	27.3	18.2	36.4	9.1	27.3	36.4	9.1
	60歳代	75.0	0.0	25.0	0.0	50.0	0.0	50.0
	70歳代	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
地区	平良地区	31.6	21.1	21.1	10.5	21.1	21.1	15.8
	城辺地区	75.0	0.0	37.5	0.0	25.0	0.0	25.0
	下地地区	50.0	12.5	12.5	12.5	25.0	12.5	0.0
	上野地区	66.7	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	66.7
	伊良部地区	16.7	66.7	16.7	33.3	16.7	16.7	0.0
比較	全国	-	-	-	-	-	-	-
	沖縄県	-	-	-	-	-	-	-

問 11-3 市内の学校の体育施設を利用しなかった理由を教えてください。主なものを3つまであげてください。

- この1年間に学校の体育施設を利用しなかった理由を聞いたところ、「利用できることを知らなかったから」が29.0%と最も高く、以下「個人単位では利用許可にならないから」(19.1%)、「時間帯が限られており、利用したいときにできないから」(18.5%)の順となっている。
- 性別でみると、男性では「スポーツ後の憩いの場がないから」と答えた人の割合が、女性では「利用できることを知らなかったから」と答えた人の割合が、それぞれ異性に比べ高くなっている。
- 年齢別でみると、20歳代と30歳代では「利用できることを知らなかったから」、50歳代は「時間帯が限られており、利用したいときにできないから」と答えた人の割合が他の年齢層に比べ高くなっている。
- 地域別にみると、平良地区では「利用手続きが面倒だから」、伊良部地区では「施設・設備がよくないから」と答えた人の割合が他の地域に比べて高くなっている。

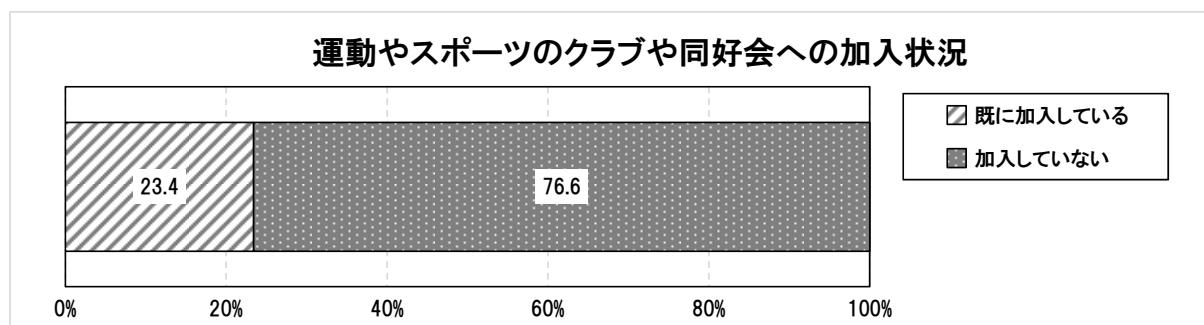


	運動やスポーツに興味がないから	近くの学校体育施設は一般に開放していないから	利用できることを知らなかったから	利用手続きが面倒だから	施設・設備がよくないから	個人単位では利用許可にならないから	時間帯が限られており、利用したい時にできないから	スポーツの後の憩いの場がないから	その他	特にない	わからない
全体	8.1	10.8	23.7	11.1	8.1	15.6	15.1	1.1	8.9	25.9	2.2
性別											
男性	6.5	13.7	20.9	12.9	7.9	17.3	18.7	2.9	10.8	37.4	2.9
女性	12.9	12.9	37.4	13.5	11.6	20.6	18.7	0.0	11.0	26.5	1.9
年齢											
20歳代	5.0	15.0	50.0	20.0	10.0	20.0	10.0	5.0	20.0	15.0	5.0
30歳代	10.0	12.0	38.0	22.0	10.0	14.0	22.0	0.0	16.0	24.0	0.0
40歳代	13.6	10.2	30.5	16.9	11.9	25.4	11.9	5.1	8.5	28.8	1.7
50歳代	10.1	13.0	27.5	13.0	13.0	18.8	24.6	0.0	10.1	27.5	7.2
60歳代	9.9	19.7	23.9	7.0	8.5	18.3	19.7	0.0	11.3	39.4	0.0
70歳代	7.1	0.0	17.9	3.6	0.0	7.1	10.7	0.0	0.0	60.7	3.6
地区											
平良地区	9.9	13.4	31.7	16.2	6.3	21.8	15.5	0.0	9.9	35.9	2.1
城辺地区	18.2	18.2	22.7	4.5	13.6	13.6	18.2	0.0	0.0	18.2	18.2
下地地区	5.9	11.8	19.6	9.8	5.9	7.8	19.6	2.0	11.8	43.1	2.0
上野地区	9.3	13.0	31.5	13.0	13.0	22.2	20.4	3.7	13.0	27.8	0.0
伊良部地区	13.8	10.3	37.9	13.8	24.1	17.2	27.6	3.4	17.2	13.8	0.0
比較											
全国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
沖縄県	10.3	16.2	26.1	17.6	8.8	18.5	26.2	4.4	8.2	25.0	2.5

スポーツクラブ等への加入状況と今後の意向について

問 12 あなたは、運動やスポーツのクラブや同好会に加入していますか。

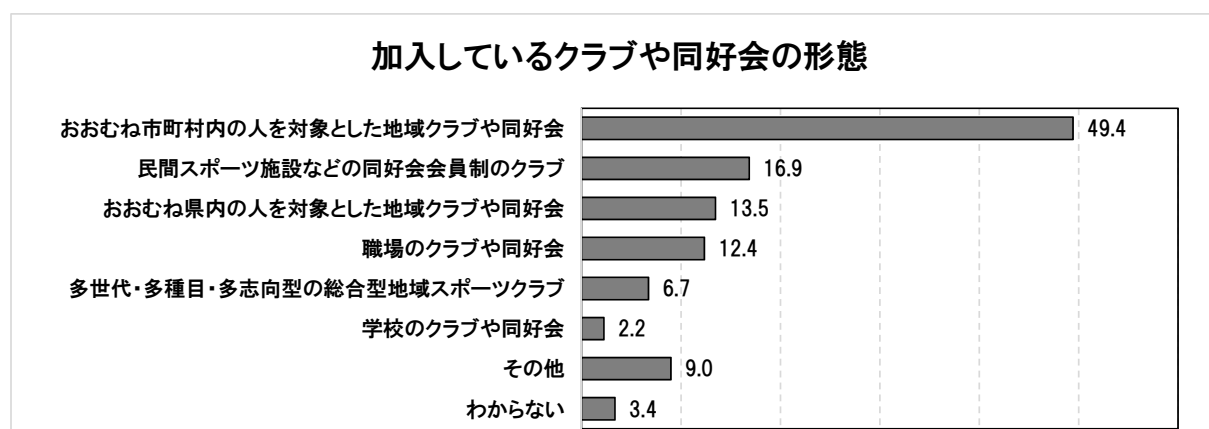
- 運動やスポーツのクラブや同好会への加入状況を聞いたところ「加入している」と答えた人の割合が23.4%となっており、「平成25年度文部科学省調査」の結果（16.2%）や「平成24年度沖縄県調査」の結果（18.0%）と比較すると「加入している」と答えた人の割合は、本市の方がおよそ5ポイント高くなっている。
- 性別で見ると、「加入している」と答えた人の割合は男性の方が高くなっている。
- 年齢別で見ると、70歳代以上では「加入している」と答えた人の割合が高くなっている。
- 地域別で見ると、平良地区、下地地区、伊良部地区では「加入している」と答えた人の割合が若干高くなっている。



		既に参加している	参加していない
全体		23.4	76.6
性別	男性	27.5	72.5
	女性	18.4	81.6
年齢	20歳代	28.6	71.4
	30歳代	15.4	84.6
	40歳代	23.3	76.7
	50歳代	21.8	78.2
	60歳代	22.5	77.5
	70歳代	36.6	63.4
地区	平良地区	26.9	73.1
	城辺地区	16.7	83.3
	下地地区	25.4	74.6
	上野地区	14.5	85.5
	伊良部地区	24.3	75.7
比較	全国	16.2	83.8
	沖縄県	18.0	82.0

問 12-1 あなたが加入しているクラブや同好会は、どのようなものですか。あてはまる内容をすべて選んでください。

- 運動やスポーツのクラブや同好会に加入していると答えた人に、クラブ等の種別について聞いたところ、「おおむね市町村内の人を対象とした地域クラブや同好会」と答えた人の割合が 49.4%で最も高く、以下「民間スポーツ施設などの同好会会員制のクラブ」(16.9%)、「おおむね県内の人を対象とした地域クラブや同好会」(13.5%)などの順となっている。
- 性別で見ると、男性は「おおむね市町村内の人を対象とした地域クラブや同好会」、「職場のクラブや同好会」、女性は「民間スポーツ施設などの同好会会員制のクラブ」、「多世代・多種目・多志向型の総合型地域スポーツクラブ」と答えた人の割合が、高くなっている。
- 地域別で見ると、平良地区は「職場のクラブや同好会」、下地地区は「多世代・多種目・多志向型の総合型地域スポーツクラブ」、上野地区は「民間スポーツ施設などの同好会会員制のクラブ」、伊良部地区は「おおむね市町村内の人を対象とした地域クラブや同好会」と答えた人の割合が高くなっている。

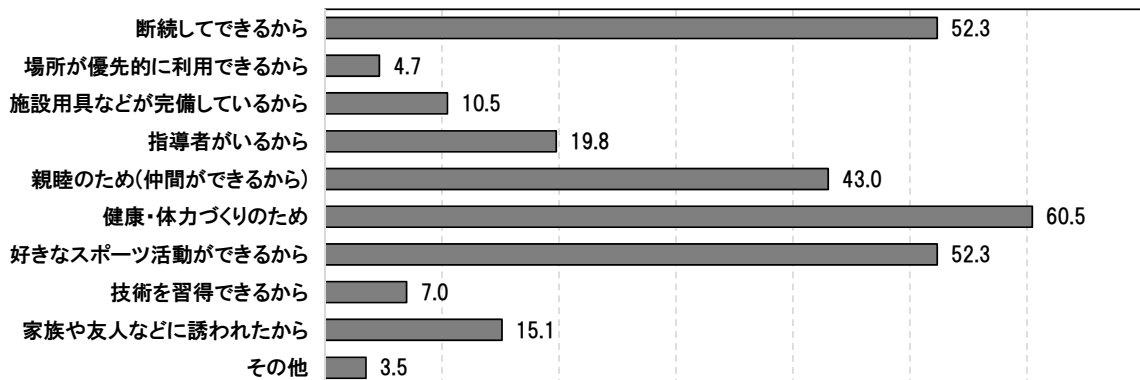


		おおむね市町村内の人を対象とした地域クラブや同好会	民間スポーツ施設などの同好会会員制のクラブ	おおむね県内の人を対象とした地域クラブや同好会	職場のクラブや同好会	多世代・多種目・多志向型の総合型地域スポーツクラブ	学校のクラブや同好会	その他	わからない
全体		49.4	16.9	13.5	12.4	6.7	2.2	9.0	3.4
性別	男性	55.1	16.3	12.2	16.3	4.1	2.0	10.2	0.0
	女性	42.9	20.0	14.3	5.7	8.6	2.9	5.7	8.6
年齢	20歳代	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	12.5	12.5	0.0
	30歳代	50.0	20.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40歳代	64.7	5.9	11.8	5.9	5.9	0.0	5.9	11.8
	50歳代	36.8	21.1	10.5	10.5	5.3	0.0	15.8	0.0
	60歳代	55.6	22.2	5.6	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0
	70歳代	60.0	20.0	33.3	6.7	6.7	6.7	0.0	6.7
地区	平良地区	43.5	19.6	13.0	19.6	8.7	0.0	6.5	4.3
	城辺地区	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	下地地区	64.7	11.8	17.6	5.9	11.8	5.9	5.9	5.9
	上野地区	44.4	33.3	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0
	伊良部地区	77.8	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
比較	全国	49.5	22.1	13.4	17.3	0.0	7.2	4.2	0.0
	沖縄県	35.7	24.8	21.7	12.9	9.3	5.2	11.9	0.0

問 12-3 そのクラブや同好会に加入した動機や目的は何ですか。主なものを3つまで選んでください。

- 運動やスポーツのクラブや同好会に加入していると答えた人に、加入した動機や目的について聞いたところ、「健康・体力づくりのため」と答えた人の割合が60.5%最も高く、以下「好きなスポーツ活動ができるから」(52.3%)、「継続してできるから」(52.3%)の順となっており、「平成25年度文部科学省調査」や「平成24年度沖縄県調査」と比較すると、本市の方が「好きなスポーツ活動ができるから」、「継続してできるから」と答えた人の割合が高くなっている。
- 性別でみると、男性では「親睦のため(仲間ができるから)」、女性では「指導者がいるから」と答えた人の割合が、異性に比べ高くなっている。
- 年齢別でみると、20歳代は「家族や友人などに誘われたから」、70歳代以上は「親睦のため(仲間ができるから)」が、他の年代に比べ高くなっている。
- 地域別でみると、上野地区は「健康・体力づくりのため」、城辺地区は「継続してできるから」、伊良部地区は「好きなスポーツ活動ができるから」と答えた人の割合が、それぞれ高くなっている。

クラブや同好会に加入した動機や目的

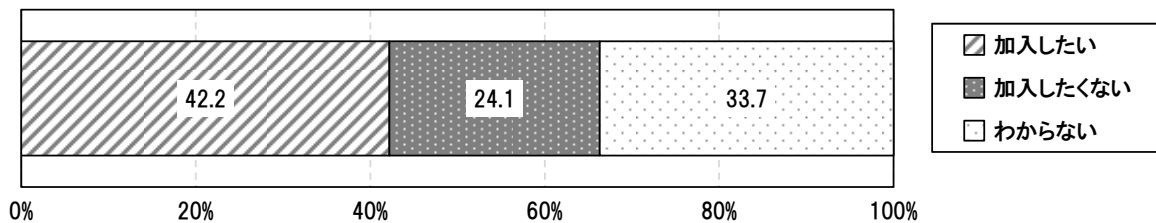


	断続してできるから	場所が優先的に利用できるから	施設用具などが完備しているから	指導者がいるから	親睦のため(仲間ができるから)	健康・体力づくりのため	好きなスポーツ活動ができるから	技術を習得できるから	家族や友人などに誘われたから	その他	特にない	わからない
全体	52.3	4.7	10.5	19.8	43.0	60.5	52.3	7.0	15.1	3.5	0.0	0.0
性別	男性	47.9	4.2	6.3	8.3	56.3	62.5	54.2	6.3	12.5	4.2	0.0
	女性	55.9	2.9	17.6	35.3	26.5	58.8	47.1	5.9	20.6	2.9	0.0
年齢	20歳代	14.3	14.3	14.3	0.0	14.3	42.9	57.1	0.0	57.1	0.0	0.0
	30歳代	40.0	10.0	0.0	10.0	50.0	60.0	70.0	10.0	10.0	0.0	0.0
	40歳代	52.9	0.0	0.0	29.4	41.2	52.9	70.6	11.8	23.5	11.8	0.0
	50歳代	52.6	0.0	21.1	31.6	42.1	57.9	47.4	10.5	10.5	0.0	0.0
	60歳代	64.7	5.9	11.8	17.6	41.2	76.5	23.5	0.0	5.9	5.9	0.0
	70歳代	64.3	7.1	7.1	7.1	64.3	64.3	57.1	0.0	7.1	0.0	0.0
地区	平良地区	54.3	8.7	13.0	28.3	39.1	65.2	41.3	6.5	19.6	4.3	0.0
	城辺地区	75.0	0.0	0.0	0.0	75.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	下地地区	43.8	0.0	12.5	18.8	43.8	62.5	56.3	6.3	12.5	6.3	0.0
	上野地区	55.6	0.0	11.1	11.1	22.2	66.7	44.4	0.0	11.1	0.0	0.0
	伊良部地区	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	44.4	100.0	11.1	11.1	0.0	0.0
比較	全国	30.6	11.1	10.1	17.6	50.5	59.3	38.8	9.8	8.1	2.3	0.7
	沖縄県	44.8	4.1	12.3	23.2	43.6	64.2	45.0	11.6	14.7	6.3	0.5

問 12-4 あなたは好きな運動やスポーツクラブ、同好会があれば、加入したいですか。

- 現在、運動・スポーツのクラブや同好会に加入していないと答えた人に、自分の好きな運動やスポーツのクラブ等への加入意向について聞いたところ、「加入したい」と答えた人の割合は42.2%となっており、「平成25年度文部科学省調査」の結果（38.7%）や「平成24年度沖縄県調査」の結果（23.3%）と比較すると「加入したい」と答えた人の割合は、本市の方がかなり高くなっている。
- 性別にみると、「加入したい」と答えた人の割合は女性の方が高くなっている。
- 年齢別にみると、「加入したい」と答えた人の割合は20歳代が最も高くなっている。
- 地域別にみると、城辺地区がでは「加入したい」と答えた人の割合が高く、最も割合が低い下地地区とは、約27ポイントの開きがある。

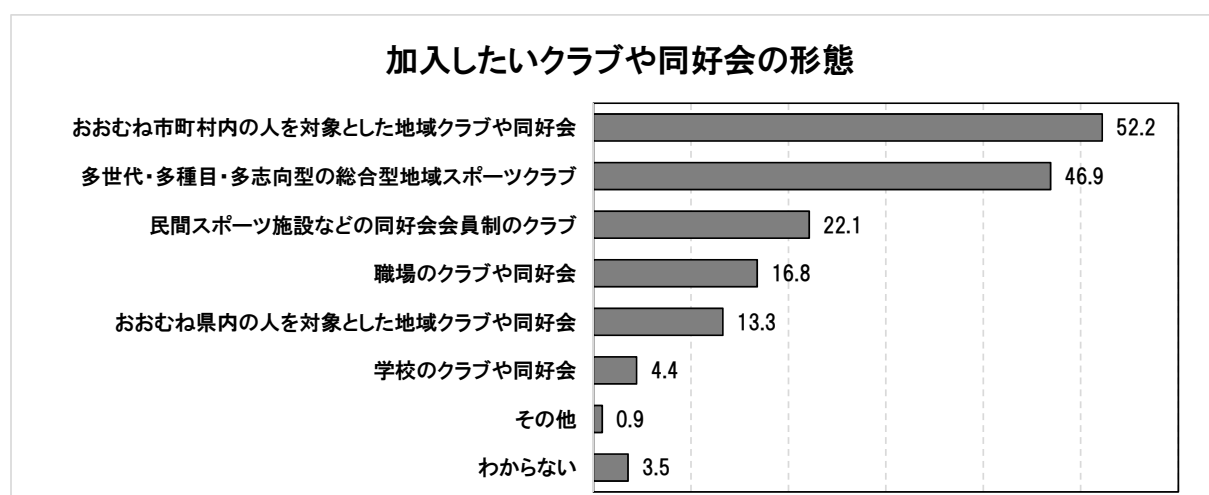
運動やスポーツのクラブや同好会への加入意向



		加入したい	加入したくない	わからない
全体		31.8	18.2	25.4
性別	男性	40.7	23.6	35.8
	女性	44.7	23.0	32.2
年齢	20歳代	55.0	25.0	20.0
	30歳代	43.6	25.5	30.9
	40歳代	37.5	16.1	46.4
	50歳代	47.0	19.7	33.3
	60歳代	33.9	32.2	33.9
	70歳代	40.9	31.8	27.3
地区	平良地区	42.4	21.2	36.4
	城辺地区	53.3	13.3	33.3
	下地地区	26.5	38.8	34.7
	上野地区	47.2	20.8	32.1
	伊良部地区	40.7	29.6	29.6
比較	全国	38.7	44.1	0.9
	沖縄県	39.5	23.3	37.3

問 12-5 加入したいクラブや同好会は、どのようなものですか。主なもの2つまで選んでください。

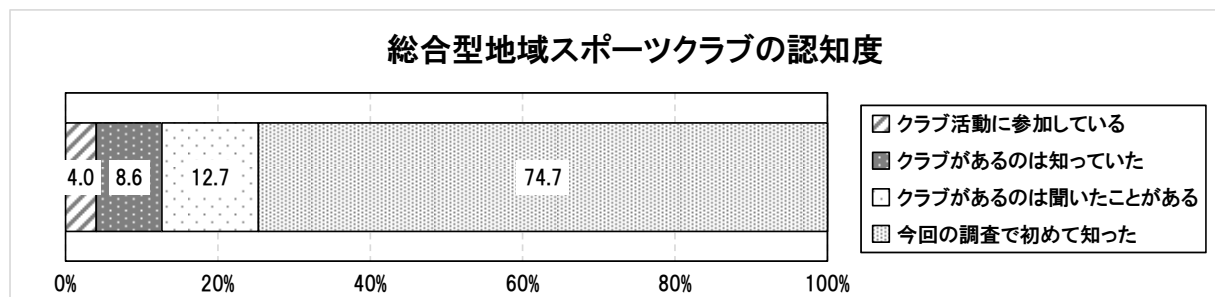
- 好きな運動やスポーツのクラブや同好会があれば加入したいと答えた人を対象に、加入したいクラブや同好会の形態について聞いたところ、「おおむね市町村内の人を対象とした地域クラブや同好会」と答えた人の割合が52.2%と最も高く、以下「多世代・多種目・多志向型の総合型地域スポーツクラブ」(46.9%)の順となっている。
- 性別で見ると、男性は「職場のクラブや同好会」、女性は「民間スポーツ施設などの同好会会員制のクラブ」と答えた人の割合が高くなっている。
- 年齢別で見ると、20歳代では「職場のクラブや同好会」、50歳代は「おおむね市町村内の人を対象とした地域クラブや同好会」、が、他の年代に比べ高くなっている。
- 地域別で見ると、城辺地区は「多世代・多種目・多志向型の総合型地域スポーツクラブ」、上野地区は「おおむね市町村内の人を対象とした地域クラブや同好会」と答えた人の割合が他の地域に比べ高くなっている。



		職場のクラブや同好会	学校のクラブや同好会	おおむね県内の人を対象とした地域クラブや同好会	おおむね市町村内の人を対象とした地域クラブや同好会	多世代・多種目・多志向型の総合型地域スポーツクラブ	民間スポーツ施設などの同好会会員制のクラブ	その他	わからない
全体		6.7	1.8	5.3	20.7	18.6	8.8	0.4	1.4
性別	男性	18.4	4.1	8.2	49.0	46.9	16.3	2.0	6.1
	女性	15.6	4.7	17.2	54.7	46.9	26.6	0.0	1.6
年齢	20歳代	20.0	10.0	10.0	5.0	5.0	10.0	0.0	5.0
	30歳代	14.5	1.8	7.3	20.0	21.8	7.3	1.8	0.0
	40歳代	3.7	0.0	3.7	20.4	16.7	11.1	0.0	1.9
	50歳代	5.9	2.9	5.9	27.9	23.5	8.8	0.0	0.0
	60歳代	0.0	0.0	4.9	18.0	21.3	8.2	0.0	1.6
	70歳代	4.2	0.0	0.0	16.7	8.3	8.3	0.0	4.2
地区	平良地区	12.8	2.1	10.6	53.2	48.9	25.5	2.1	2.1
	城辺地区	25.0	12.5	25.0	43.8	56.3	6.3	0.0	0.0
	下地地区	23.1	0.0	23.1	38.5	53.8	38.5	0.0	0.0
	上野地区	13.0	4.3	4.3	60.9	39.1	13.0	0.0	8.7
	伊良部地区	27.3	9.1	9.1	45.5	45.5	36.4	0.0	9.1
比較	全国	18.1	6.4	18.5	59.7	0.0	28.4	0.5	2.3
	沖縄県	16.4	3.1	24.1	44.1	46.6	21.0	1.9	1.3

問 13 あなたは「総合型地域スポーツクラブ」について知っていましたか。

- 「総合型地域スポーツクラブ」の認知度について聞いたところ、クラブについて認知していた人の割合が25.3%（「クラブの活動に参加している」4.0%+「クラブがあるのは知っていた」8.6%+「クラブがあるのを聞いたことがある」12.7%）となっており、「平成24年度沖縄県調査」の結果（14.0%）と比較すると「総合型地域スポーツクラブ」を認知している人の割合は、本市の方が10ポイント以上高くなっている。
- クラブについて認知していた人の割合を性別で見ると、男性の方が高くなっている。
- 年齢別で見ると、高年齢層になるほどクラブについて認知していた人の割合は高くなっている。
- 地域別にみると、下地地区は認知していた人の割合が高くなっている。



		クラブ活動に参加している	クラブがあるのは知っていた	クラブがあるのは聞いたことがある	今回の調査で初めて知った
全体		4.0	8.6	12.7	74.7
性別	男性	4.0	6.8	14.8	74.4
	女性	3.8	10.3	9.8	76.1
年齢	20歳代	0.0	0.0	10.7	89.3
	30歳代	1.5	4.6	7.7	86.2
	40歳代	2.8	8.3	6.9	81.9
	50歳代	1.2	8.3	14.3	76.2
	60歳代	6.3	13.9	11.4	68.4
	70歳代	13.5	10.8	29.7	45.9
地区	平良地区	3.6	5.4	10.7	80.4
	城辺地区	6.1	9.1	6.1	78.8
	下地地区	7.6	16.7	19.7	56.1
	上野地区	3.3	8.2	9.8	78.7
	伊良部地区	0.0	8.1	16.2	75.7
比較	全国	0.0	0.0	0.0	0.0
	沖縄県	0.0	0.0	0.0	0.0

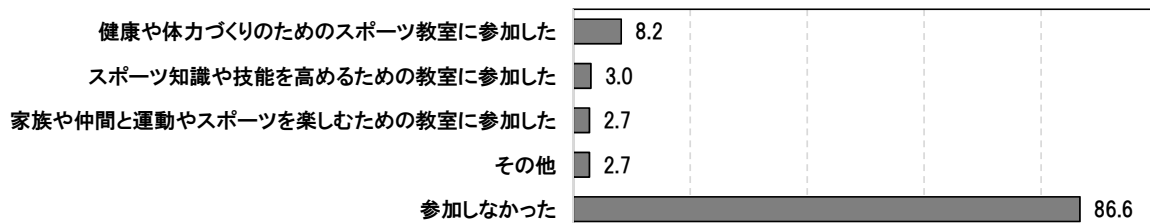


スポーツ教室やスポーツイベントへの参加状況と今後の意向について

問 14 あなたはこの1年間に宮古島市または地域スポーツクラブが主催するスポーツ教室に参加したことはありますか。あてはまる内容をすべて選んでください。

- スポーツ教室への参加状況について聞いたところ、「健康や体力づくりのためのスポーツ教室に参加した」と答えた人の割合が8.2%と最も高く、以下「スポーツ知識や技能を高めるための教室に参加した」(3.0%)、「家族や仲間と運動やスポーツを楽しむための教室に参加した」(2.7%)の順となっている。
- 一方、「参加しなかった」と答えた人の割合は86.6%となっており、「平成24年度沖縄県調査」の結果(88.1%)と比較すると「参加しなかった」と答えた人の割合は、本市の方が約2ポイント低くなっている。
- 性別で見ると、女性が「健康や体力づくりのためのスポーツ教室に参加した」と答えた人の割合が男性に比べ若干高くなっている。
- 年齢別で見ると、「健康や体力づくりのためのスポーツ教室に参加した」と答えた人の割合は高年齢層になるほど高くなっており、特に60歳代、70歳代以上にその傾向がみられる。
- 地域別で見ると、上野地区は「健康や体力づくりのためのスポーツ教室に参加した」と答えた人の割合が他の地域に比べ高くなっている。

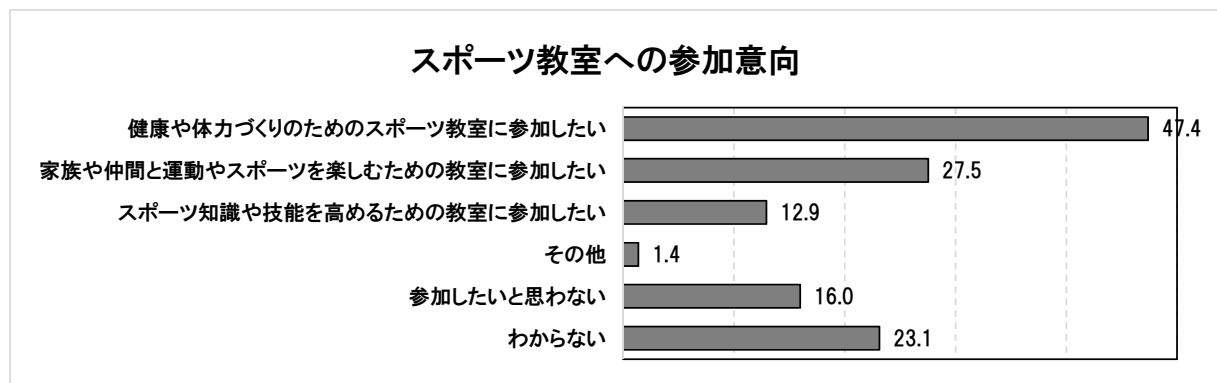
スポーツ教室への参加状況



		健康や体力づくりのためのスポーツ教室に参加した	スポーツ知識や技能を高めるための教室に参加した	家族や仲間と運動やスポーツを楽しむための教室に参加した	その他	参加しなかった
全体		8.2	3.0	2.7	2.7	86.6
性別	男性	7.5	4.0	4.0	1.2	87.9
	女性	9.3	2.2	1.6	3.8	84.6
年齢	20歳代	0.0	3.4	0.0	3.4	93.1
	30歳代	1.6	0.0	4.8	1.6	92.1
	40歳代	7.1	2.9	2.9	4.3	84.3
	50歳代	8.3	4.8	2.4	1.2	88.1
	60歳代	14.1	3.8	1.3	2.6	84.6
	70歳代	13.5	2.7	5.4	2.7	78.4
地区	平良地区	7.7	3.0	1.8	3.0	87.0
	城辺地区	2.8	0.0	2.8	5.6	88.9
	下地地区	8.2	1.6	3.3	1.6	86.9
	上野地区	13.3	5.0	6.7	1.7	81.7
	伊良部地区	8.6	5.7	0.0	0.0	88.6
比較	全国	-	-	-	-	-
	沖縄県	7.0	2.5	4.6	1.2	88.1

問 15 あなたは、今後、宮古島市または地域スポーツクラブが主催するスポーツ教室に参加したいですか。あてはまる内容をすべて選んでください。

- スポーツ教室への参加意向について聞いたところ、「健康や体力づくりのためのスポーツ教室に参加したい」と答えた人の割合が 47.4%と最も高く、以下「家族や仲間と運動やスポーツを楽しむための教室に参加したい」(27.5%)、「スポーツ知識や技能を高めるための教室に参加したい」(12.9%) の順となっている。
- 一方、「参加したいとは思わない」と答えた人の割合は 16.0%となっており、「平成 24 年度沖縄県調査」の結果(21.1%)と比較すると、「参加したいとは思わない」と答えた人の割合は、本市の方が約 5 ポイント低くなっている。
- 性別で見ると、男性は「スポーツ知識や技能を高めるための教室に参加したい」、女性は「健康や体力づくりのためのスポーツ教室に参加したい」と答えた人の割合が異性に比べ高くなっている。
- 年齢別で見ると、20 歳代は「スポーツ知識や技能を高めるための教室に参加したい」、30 歳代は「家族や仲間と運動やスポーツを楽しむための教室に参加したい」と答えた人の割合が高くなっている。

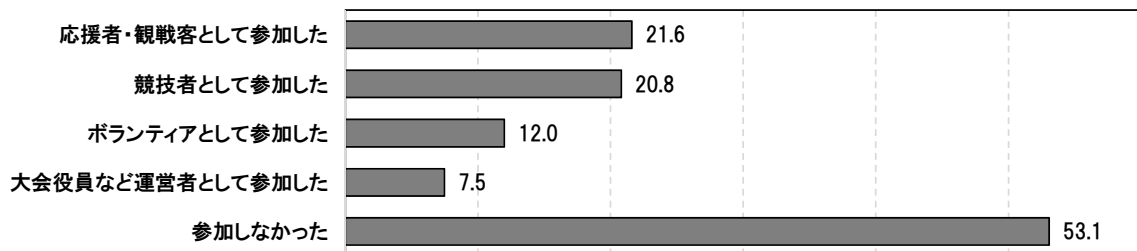


		スポーツ知識や技能を高めるための教室に参加したい	家族や仲間と運動やスポーツを楽しむための教室に参加したい	健康や体力づくりのためのスポーツ教室に参加したい	その他	参加したいと思わない	わからない
全体		12.9	27.5	47.4	1.4	16.0	23.1
性別	男性	17.8	26.6	42.0	1.2	17.2	21.9
	女性	8.8	29.7	53.3	1.6	14.3	23.6
年齢	20歳代	24.1	24.1	41.4	0.0	13.8	20.7
	30歳代	15.9	41.3	47.6	1.6	15.9	17.5
	40歳代	18.6	34.3	50.0	1.4	7.1	30.0
	50歳代	12.2	25.6	46.3	0.0	11.0	31.7
	60歳代	3.9	18.2	53.2	3.9	20.8	16.9
	70歳代	8.3	19.4	33.3	0.0	38.9	16.7
地区	平良地区	11.0	25.6	46.3	1.8	18.9	23.8
	城辺地区	11.4	25.7	65.7	0.0	5.7	25.7
	下地地区	14.8	21.3	41.0	0.0	16.4	29.5
	上野地区	13.1	39.3	44.3	3.3	14.8	16.4
	伊良部地区	17.1	28.6	48.6	0.0	17.1	20.0
比較	全国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	沖縄県	11.9	30.3	43.6	1.7	21.1	20.8

問 16 あなたは、この 1 年間に宮古島市または自治会などが主催するスポーツ行事に参加しましたか。あてはまる内容をすべて選んでください。

- スポーツ行事への参加状況について聞いたところ、「応援者・観戦客として参加した」と答えた人の割合が 21.6%と最も高く、以下「競技者として参加した」(20.8%)、「ボランティアとして参加した」(12.0%)の順となっている。
- 一方、「参加しなかった」と答えた人の割合は 53.1%となっており、「平成 24 年度沖縄県調査」の結果(76.5%)と比較すると、「参加しなかった」と答えた人の割合は、本市の方が 20 ポイント以上も低くなっている。
- 性別で見ると、男性は「競技者として参加した」、女性は「応援者・観戦客として参加した」と答えた人の割合が高くなっている。
- 年齢別で見ると、60 歳代は「競技者として参加した」、「応援者・観戦客として参加した」と答えた人の割合が高くなっている。
- 地域別で見ると、下地地区は「応援者・観戦客として参加した」、上野地区は「競技者として参加した」、城辺地区は「ボランティアとして参加した」と答えた人の割合が、他の地域に比べ高くなっている。

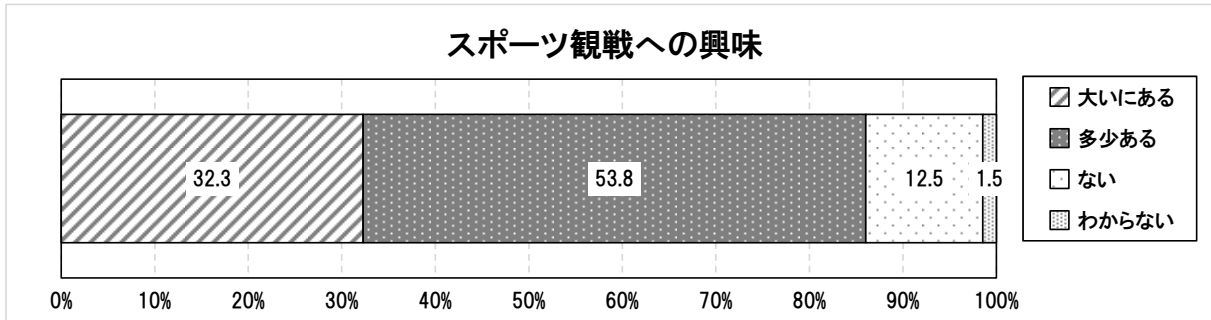
### スポーツ行事への参加状況



		応援者・観戦客として参加した	競技者として参加した	ボランティアとして参加した	大会役員など運営者として参加した	参加しなかった
全体		21.6	20.8	12.0	7.5	53.1
性別	男性	20.3	29.9	11.9	11.3	47.5
	女性	22.0	12.4	12.4	3.2	58.6
年齢	20歳代	13.8	27.6	6.9	0.0	58.6
	30歳代	14.1	23.4	17.2	7.8	51.6
	40歳代	23.6	16.7	13.9	5.6	52.8
	50歳代	19.0	13.1	13.1	11.9	59.5
	60歳代	28.8	28.8	8.8	5.0	46.3
	70歳代	25.0	20.0	7.5	7.5	55.0
地区	平良地区	19.2	16.3	14.0	6.4	58.1
	城辺地区	19.4	19.4	16.7	8.3	47.2
	下地地区	29.0	25.8	8.1	6.5	50.0
	上野地区	22.6	33.9	8.1	8.1	43.5
	伊良部地区	19.4	13.9	11.1	8.3	58.3
比較	全国	-	-	-	-	-
	沖縄県	8.3	12.9	2.5	3.3	76.5

問 17 あなたは、スポーツ観戦に興味がありますか。

- スポーツ観戦への関心について聞いたところ、関心があると答えた人の割合が 86.1%（「大いにある」32.3%＋「多少ある」53.8%）となっており、「平成 24 年度沖縄県調査」の結果（83.3%）と比較すると、関心があると答えた人の割合は、本市の方が約 3 ポイント高くなっている。
- 関心があると答えた人の割合を性別で見ると、男性の方が高くなっている。
- 年齢別で見ると、20 歳代が最も関心があると答えた人の割合が高くなっている。
- 地域別で見ると、伊良部地区で関心があると答えた人の割合が若干高くなっている。

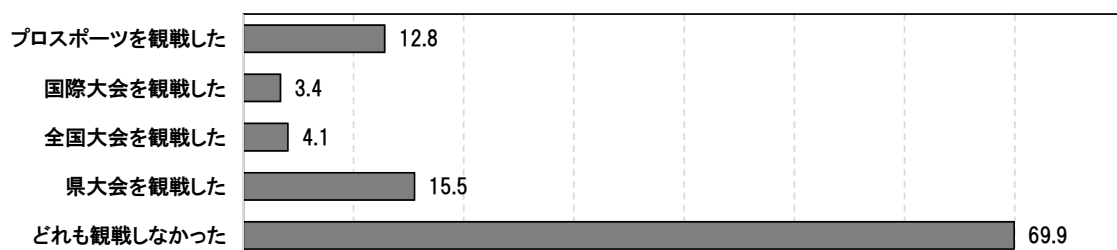


		大いにある	多少ある	ない	わからない
全体		32.3	53.8	12.5	1.5
性別	男性	36.2	46.9	5.1	1.7
	女性	23.7	53.2	16.7	1.1
年齢	20歳代	60.7	35.7	3.6	0.0
	30歳代	21.7	56.7	18.3	3.3
	40歳代	34.4	50.0	15.6	0.0
	50歳代	31.2	58.4	9.1	1.3
	60歳代	30.7	53.3	14.7	1.3
	70歳代	25.7	62.9	8.6	2.9
地区	平良地区	29.3	56.1	13.4	1.3
	城辺地区	40.6	43.8	12.5	3.1
	下地地区	21.1	63.2	14.0	1.8
	上野地区	36.8	50.9	12.3	0.0
	伊良部地区	40.0	48.6	8.6	2.9
比較	全国	0.0	0.0	0.0	0.0
	沖縄県	26.8	56.5	14.3	2.4

問 18 あなたは、この 1 年間に直接会場へ行ってスポーツ観戦をしましたか。次の 1～5 であてはまる内容をすべて選んでいただき、スポーツレベルごとに観戦数と主な競技種目をご記入ください。また、その主な観戦理由を 3 つまで選んでください。

- スポーツ観戦をしたかをスポーツレベルについて聞いたところ、「県大会」と答えた人の割合が 15.5%と最も高く、以下「プロスポーツ」(12.8%)、「全国大会」(4.1%) の順となっている。
- 一方、「どれも観戦しなかった」と答えた人の割合は、69.9%となっており、「平成 24 年度沖縄県調査」の結果(70.8%)と比較すると、関心があると答えた人の割合は、本市の方が約 1 ポイント低くなっている。
- スポーツ観戦をした人の割合を性別で見ると、レベルに関わらず全般的に男性の方が高くなっている。
- 年齢別で見ると、20 歳代は「プロスポーツ」、40 歳代は「県大会」を観戦した人の割合が高くなっている。
- 地域別で見ると、平良地区は「県大会」、城辺地区は「プロスポーツ」を観戦した人の割合が高くなっている。

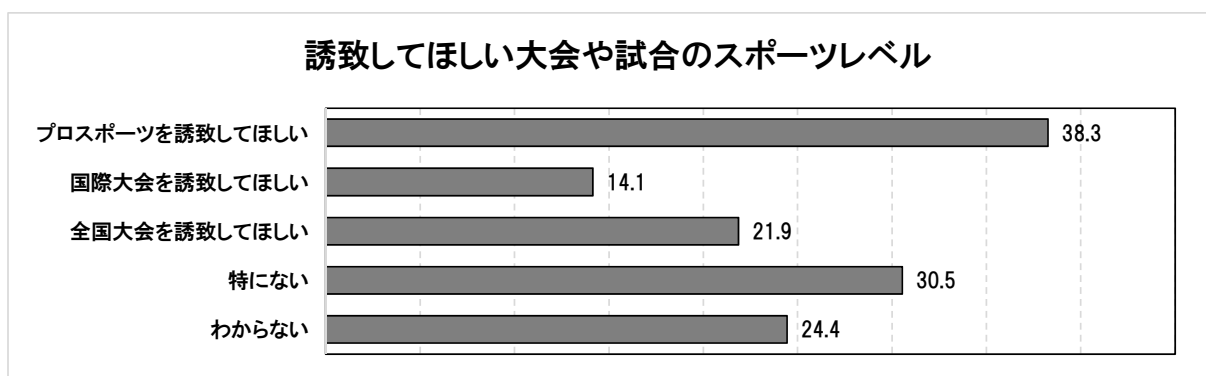
### 観戦した大会や競技種目のスポーツレベル



		プロスポーツを 観戦した	国際大会を観 戦した	全国大会を観 戦した	県大会を観戦 した	どれも観戦しな かった
全体		12.8	3.4	4.1	15.5	69.9
性別	男性	16.7	3.5	4.2	16.0	66.7
	女性	8.3	2.8	3.5	14.6	74.3
年齢	20歳代	23.1	3.8	7.7	7.7	65.4
	30歳代	11.1	5.6	5.6	11.1	72.2
	40歳代	15.3	3.4	1.7	25.4	59.3
	50歳代	9.1	1.5	4.5	16.7	69.7
	60歳代	10.0	1.7	1.7	15.0	76.7
	70歳代	11.5	3.8	3.8	3.8	88.5
地区	平良地区	11.0	4.1	2.1	20.0	67.6
	城辺地区	16.7	0.0	5.6	5.6	77.8
	下地地区	10.9	4.3	4.3	10.9	76.1
	上野地区	15.4	1.9	7.7	9.6	71.2
	伊良部地区	10.0	0.0	3.3	13.3	76.7
比較	全国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	沖縄県	16.3	0.8	2.4	16.1	70.8

問 19 今後、市内においてどのような競技種目の大会や試合を誘致してほしいですか。次の 1～5 であてはまる内容をすべて選んでいただき、誘致してほしい種目があれば、各一つだけご記入ください。

- 誘致してほしい大会や試合のスポーツレベルについてか聞いたところ、「プロスポーツ」と答えた人の割合が 38.3%と最も高くなっており、「平成 24 年度沖縄県調査」の結果(29.5%)と比較すると、「プロスポーツ」と答えた人の割合は、本市の方が約 9 ポイントも高くなっている。
- 誘致してほしいと回答した人の割合を性別で見ると、全てのスポーツレベルにおいて男性の方が高くなっている。
- 年齢別にみると、20 歳代は「プロスポーツ」と答えた人の割合が他の年代より高くなっている。
- 地域別にみると、全てのスポーツレベルにおいて、伊良部地区の割合が高くなっている。

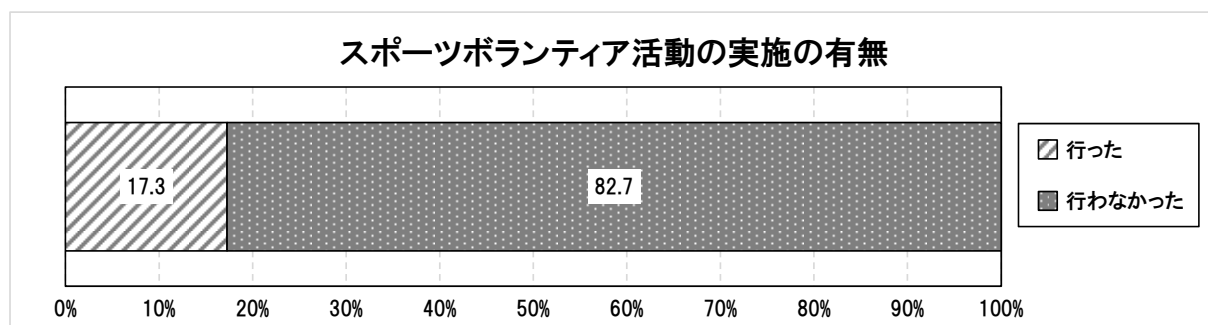


		プロスポーツを誘致してほしい	国際大会を誘致してほしい	全国大会を誘致してほしい	特にない	わからない
全体		38.3	14.1	21.9	30.5	24.4
性別	男性	42.8	16.4	27.6	30.3	19.7
	女性	33.1	11.3	15.9	30.5	29.8
年齢	20歳代	46.4	21.4	17.9	25.0	17.9
	30歳代	35.1	12.3	19.3	35.1	26.3
	40歳代	39.1	14.1	21.9	39.1	17.2
	50歳代	37.5	15.3	20.8	29.2	26.4
	60歳代	37.9	10.3	27.6	27.6	24.1
	70歳代	35.7	14.3	21.4	21.4	35.7
地区	平良地区	38.2	13.9	20.8	34.0	22.9
	城辺地区	37.0	7.4	18.5	33.3	14.8
	下地地区	30.8	7.7	13.5	23.1	40.4
	上野地区	41.5	18.9	26.4	28.3	24.5
	伊良部地区	45.2	22.6	35.5	32.3	9.7
比較	全国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	沖縄県	29.5	15.2	11.5	26.2	37.3

スポーツに関するボランティア活動の状況と今後の意向について

問 20 この1年間に、スポーツの指導やスポーツ大会の運営など、スポーツに関するボランティア活動を行いましたか。

- スポーツに関するボランティア活動について聞いたところ、「行った」と答えた人の割合が17.3%となっており、「平成24年度沖縄県調査」の結果(9.9%)と比較すると、「行った」と答えた人の割合は、本市の方が約7ポイントも高くなっている。
- 「行った」と答えた人の割合を性別で見ると、男性の方が高くなっている。
- 年齢別で見ると、30歳代では「行った」と答えた人の割合が最も高く、70歳代以上は低い。
- 地域別にみると、城辺地区「行った」と答えた人の割合が高い。

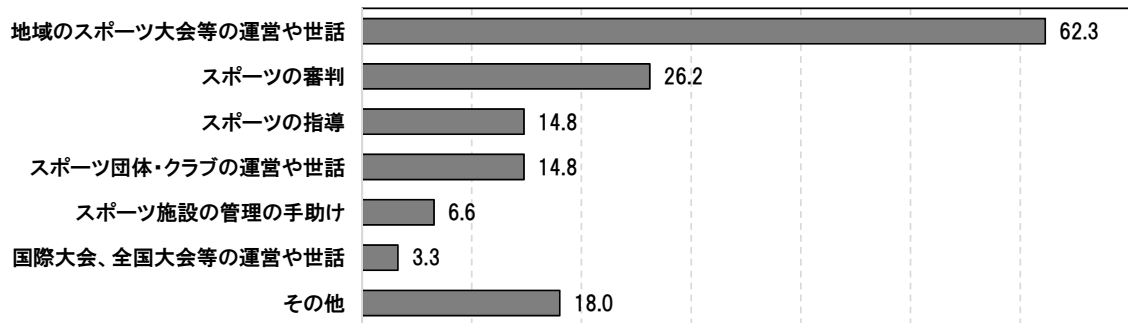


		行なった	行わなかった
全体		17.3	82.7
性別	男性	24.1	75.9
	女性	10.7	89.3
年齢	20歳代	17.9	82.1
	30歳代	20.6	79.4
	40歳代	23.9	76.1
	50歳代	15.7	84.3
	60歳代	12.0	88.0
	70歳代	8.1	91.9
地区	平良地区	16.8	83.2
	城辺地区	18.8	81.3
	下地地区	15.0	85.0
	上野地区	16.9	83.1
	伊良部地区	17.1	82.9
比較	全国	11.4	88.5
	沖縄県	9.9	90.1

問 20-1 あなたが行ったボランティア活動はどのようなものですか。あてはまる内容をすべて選んでください。

- この1年間にボランティア活動を行ったと答えた人に活動内容を聞いたところ、「地域のスポーツ大会等の運営や世話」と答えた人の割合が62.3%と最も高く、以下「スポーツの審判」(26.2%)「スポーツの指導」(14.8%)、「スポーツ団体・クラブの運営や世話」(14.8%)、の順となっており、「地域のスポーツ大会等の運営や世話」と答えた人の割合で「平成24年度沖縄県調査」の結果(57.3%)と比較すると、本市の方が約5ポイントも高くなっている。
- 性別でみると、男性は「スポーツの指導」、「スポーツの審判」、「スポーツ団体・クラブの運営や世話」、女性は「地域のスポーツ大会等の運営や世話」と答えた人の割合が高くなっている。
- 年齢別でみると、30歳代と40歳代は「スポーツの指導」、「スポーツの審判」と答えた人の割合が高い。
- 地域別でみると、上野地区は「スポーツの指導」、「スポーツの審判」と答えた人の割合が、それぞれ他の地域に比べて高くなっている。

ボランティア活動の内容

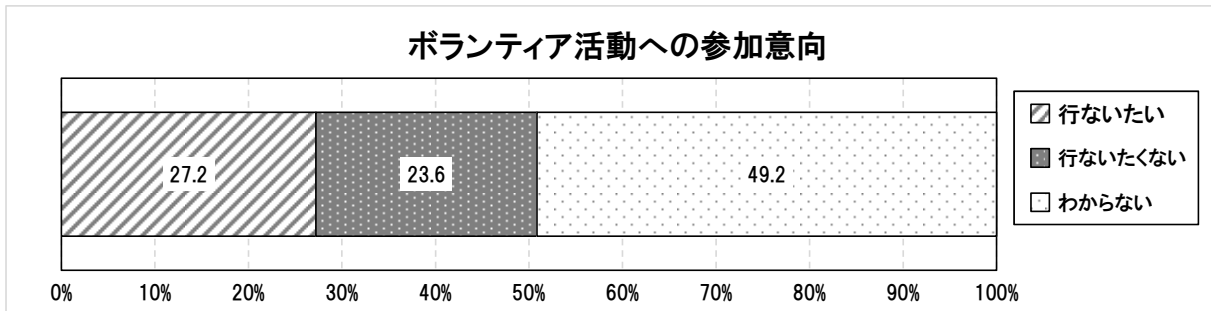


		地域のスポーツ大会等の運営や世話	スポーツの審判	スポーツの指導	スポーツ団体・クラブの運営や世話	スポーツ施設の管理の手助け	国際大会、全国大会等の運営や世話	その他
全体		62.3	26.2	14.8	14.8	6.6	3.3	18.0
性別	男性	55.0	37.5	17.5	20.0	7.5	2.5	17.5
	女性	78.9	0.0	0.0	5.3	5.3	0.0	21.1
年齢	20歳代	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0
	30歳代	69.2	23.1	15.4	7.7	7.7	0.0	7.7
	40歳代	46.7	33.3	33.3	13.3	13.3	6.7	6.7
	50歳代	84.6	30.8	0.0	7.7	0.0	0.0	23.1
	60歳代	44.4	22.2	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3
	70歳代	100.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
地区	平良地区	67.9	28.6	14.3	17.9	7.1	0.0	21.4
	城辺地区	33.3	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	33.3
	下地地区	66.7	22.2	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0
	上野地区	66.7	44.4	22.2	11.1	0.0	11.1	0.0
	伊良部地区	66.7	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7
比較	全国	-	-	-	-	-	-	-
	沖縄県	57.3	26.7	30.9	26.9	4.7	6.4	5.7



**問 21 あなたは今後スポーツに関するボランティア活動を行いたいと思いますか。**

- ボランティア活動への参加意向について聞いたところ、「行いたい」と答えた人の割合が27.2%となっており、「平成 24 年度沖縄県調査」の結果（18.8%）と比較すると、本市の方が約 8 ポイントも高くなっている。
- 「行いたい」と答えた人の割合を性別で見ると、男性の方が高くなっている。
- 年齢別で見ると、20 歳代から 40 歳代は「行いたい」と答えた人の割合が高くなっている。
- 地域別で見ると、伊良部地域は「行いたい」と答えた人の割合が高くなっている。

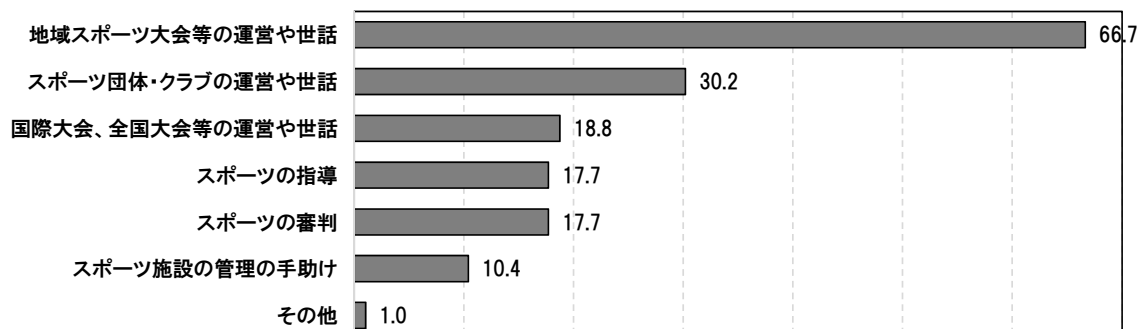


		行かない	行ないたくない	わからない
全体		27.2	23.6	49.2
性別	男性	27.9	23.3	48.8
	女性	26.7	23.9	49.4
年齢	20歳代	48.3	20.7	31.0
	30歳代	31.1	26.2	42.6
	40歳代	27.8	15.3	56.9
	50歳代	19.5	18.3	62.2
	60歳代	24.0	29.3	46.7
	70歳代	20.0	40.0	40.0
地区	平良地区	24.7	24.7	50.6
	城辺地区	31.3	18.8	50.0
	下地地区	21.7	26.7	51.7
	上野地区	27.4	24.2	48.4
	伊良部地区	39.4	21.2	39.4
比較	全国	-	-	-
	沖縄県	18.8	24.6	56.5

問 21-1 あなたが行いたいボランティア活動はどのようなものですか。あてはまる内容をすべて選んでください。

- 今後、スポーツに関するボランティア活動を行いたいと答えた人に、行いたいボランティア活動について聞いたところ、「地域のスポーツ大会等の運営や世話」と答えた人の割合が66.7%と最も高く、以下「スポーツ団体・クラブの運営や世話」(30.2%)、「国際大会、全国大会等の運営や世話」(18.8%)の順となっている。
- 性別で見ると、男性は「スポーツの指導」、「スポーツの審判」、「スポーツ団体・クラブの運営や世話」と答えた人の割合が女性に比べかなり高くなっている。
- 年齢別で見ると、50歳代は「地域スポーツ大会等の運営や世話」、30歳代は「スポーツの指導」と回答した割合が高くなっている。
- 地域別で見ると、平良地区では「スポーツの審判」、下地地区は「スポーツ団体・クラブの運営や世話」、上野地区は「スポーツの指導」、伊良部地区は「地域スポーツ大会等の運営や世話」と答えた人の割合が、他の地域に比べ高くなっている。

### 行いたいボランティア活動の内容



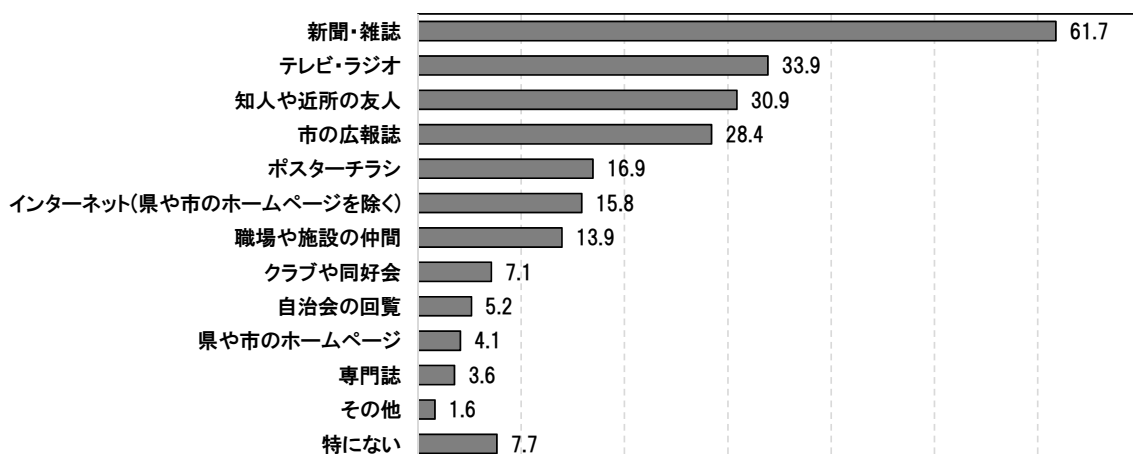
		地域スポーツ大会等の運営や世話	スポーツ団体・クラブの運営や世話	国際大会、全国大会等の運営や世話	スポーツの指導	スポーツの審判	スポーツ施設の管理の手助け	その他
全体		66.7	30.2	18.8	17.7	17.7	10.4	1.0
性別	男性	60.4	39.6	14.6	27.1	31.3	8.3	2.1
	女性	73.3	20.0	22.2	4.4	2.2	13.3	0.0
年齢	20歳代	71.4	35.7	42.9	14.3	0.0	28.6	0.0
	30歳代	38.9	38.9	22.2	38.9	16.7	16.7	0.0
	40歳代	70.0	35.0	15.0	25.0	25.0	10.0	0.0
	50歳代	87.5	12.5	6.3	6.3	25.0	0.0	0.0
	60歳代	66.7	22.2	5.6	5.6	16.7	5.6	5.6
	70歳代	50.0	50.0	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0
地区	平良地区	75.6	34.1	19.5	17.1	22.0	12.2	2.4
	城辺地区	62.5	12.5	12.5	12.5	12.5	25.0	0.0
	下地地区	30.8	53.8	23.1	15.4	7.7	7.7	0.0
	上野地区	58.8	23.5	23.5	23.5	17.6	0.0	0.0
	伊良部地区	76.9	15.4	7.7	15.4	15.4	15.4	0.0
比較	全国	-	-	-	-	-	-	-
	沖縄県	62.5	27.9	19.1	21.6	18.0	28.3	3.1

## 運動やスポーツに関する情報の入手について

問 22 あなたは、運動やスポーツに関する情報をどこから得ていますか。主なものを3つまで選んでください。

- 運動やスポーツに関する情報収集について聞いたところ、「新聞・雑誌」と答えた人の割合が61.7%と最も高く、「テレビ・ラジオ」(33.9%)、「知人や近所の友人」(30.9%)の順となっている。
- 性別でみると、男性では「インターネット」、女性では「市の広報誌」の割合が、異性に比べて高くなっている。
- 年齢別でみると、20歳代は「インターネット」、30歳代は「職場や施設の仲間」、70歳代以上は「自治会の回覧」が高くなっており、年代によって情報の収集方法が異なる状況にある。
- 地域別でみると、城辺地区は「市の広報誌」、伊良部地区は「知人や近所の友人」と答えた人の割合が、他の地域に比べ高くなっている。

### 運動やスポーツに関する情報の収集方法

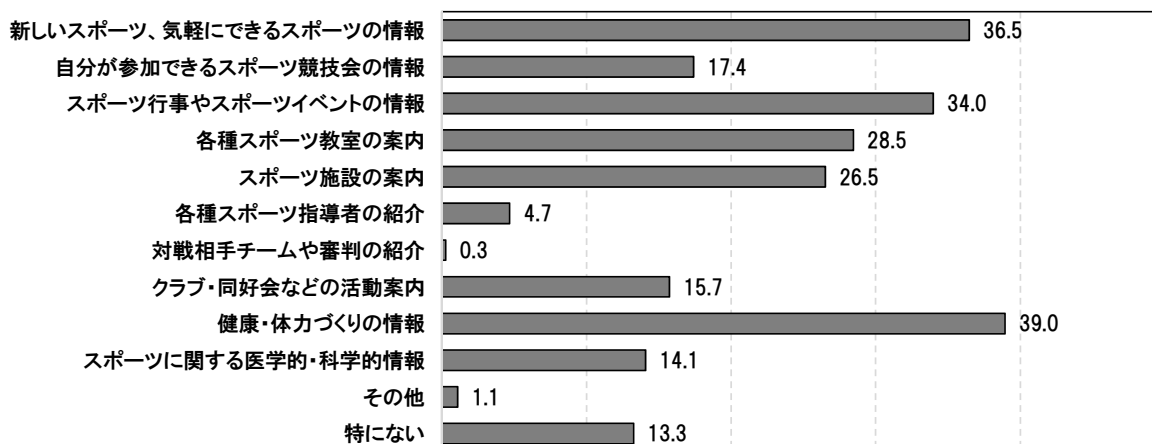


	新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	知人や近所の友人	市の広報誌	ポスターチラシ	インターネット(県や市のホームページを除く)	職場や施設の仲間	クラブや同好会	自治会の回覧	県や市のホームページ	専門誌	その他	特にない	
全体	61.7	33.9	30.9	28.4	16.9	15.8	13.9	7.1	5.2	4.1	3.6	1.6	7.7	
性別	男性	64.5	37.2	30.2	20.9	16.3	19.8	13.4	7.0	7.0	5.2	7.0	1.7	5.8
	女性	60.4	30.8	32.4	37.4	18.1	11.5	13.7	6.6	3.8	3.3	0.5	1.1	8.8
年齢	20歳代	39.3	39.3	35.7	3.6	21.4	39.3	17.9	7.1	0.0	10.7	10.7	3.6	0.0
	30歳代	43.1	10.8	36.9	38.5	15.4	24.6	23.1	4.6	6.2	4.6	1.5	0.0	10.8
	40歳代	69.4	29.2	29.2	26.4	25.0	22.2	16.7	4.2	2.8	6.9	5.6	1.4	5.6
	50歳代	70.7	36.6	28.0	37.8	15.9	13.4	15.9	4.9	4.9	3.7	3.7	2.4	3.7
	60歳代	70.1	49.4	37.7	27.3	16.9	1.3	2.6	6.5	5.2	1.3	2.6	1.3	9.1
	70歳代	61.1	44.4	13.9	19.4	2.8	2.8	5.6	25.0	13.9	0.0	0.0	2.8	13.9
地区	平良地区	61.8	34.5	32.1	29.7	19.4	18.2	17.6	6.1	1.8	4.8	3.6	1.8	6.7
	城辺地区	61.8	35.3	14.7	47.1	26.5	14.7	5.9	11.8	14.7	8.8	2.9	0.0	2.9
	下地地区	68.7	35.8	28.4	28.4	13.4	10.4	7.5	9.0	7.5	1.5	3.0	1.5	7.5
	上野地区	57.6	30.5	33.9	25.4	15.3	15.3	15.3	3.4	8.5	5.1	5.1	1.7	10.2
	伊良部地区	58.8	35.3	47.1	14.7	8.8	14.7	8.8	8.8	2.9	0.0	2.9	0.0	8.8
比較	全国	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	沖縄県	55.7	67.5	24.7	29.4	21.1	22.2	8.7	5.4	6.1	1.2	2.4	1.4	0.0

問 23 あなたは、運動やスポーツに関する情報のうち、市にどのような情報を提供してほしいですか。主なものを3つまで選んでください。

- 提供してほしい情報について聞いたところ、「健康・体力づくり情報」と答えた人の割合が39.0%と最も高く、以下「新しいスポーツ、気軽にできるスポーツなどの情報」(36.5%)、「スポーツ行政やスポーツ競技会の情報」(34.0%)の順となっている。
- 性別で見ると、男性は「スポーツ行事やスポーツイベントの情報」、女性は「新しいスポーツ、気軽にできるスポーツの情報」、「健康・体力づくり情報」と答えた人の割合が、異性に比べて高くなっている。
- 年齢別にみると、20歳代は「自分が参加できるスポーツ競技会の情報」、60歳代以上では「健康・体力づくりの情報」が他の年代に比べ高い割合となっている。
- 地域別で見ると、平良地区は「新しいスポーツ、気軽にできるスポーツなどの情報」、下地地区は「スポーツ行事やスポーツイベントの情報」と答えた人の割合が他の地域に比べ高くなっている。

市に提供してほしい情報



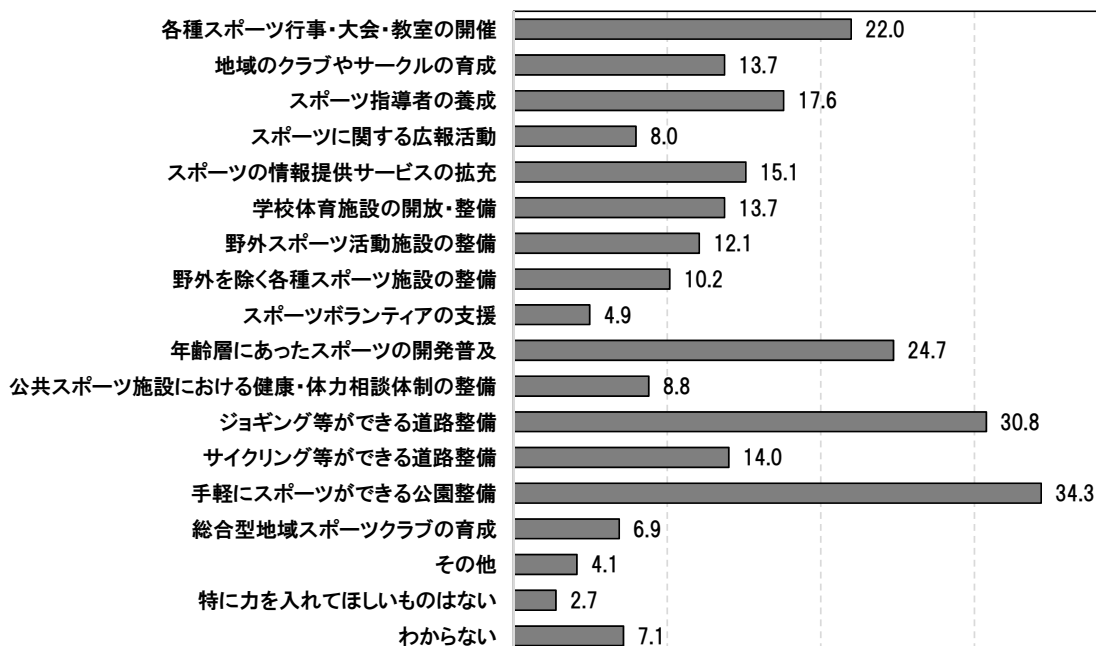
	新しいスポーツ、気軽にできるスポーツの情報	自分が参加できるスポーツ競技会の情報	スポーツ行事やスポーツイベントの情報	各種スポーツ教室の案内	スポーツ施設の案内	各種スポーツ指導者の紹介	対戦相手チームや審判の紹介	クラブ・同好会などの活動案内	健康・体力づくりの情報	スポーツに関する医学的・科学的情報	その他	特にない	
全体	36.5	17.4	34.0	28.5	26.5	4.7	0.3	15.7	39.0	14.1	1.1	13.3	
性別	男性	28.0	19.6	39.3	22.0	29.2	3.6	0.0	17.3	35.7	16.1	1.8	13.7
	女性	44.0	15.4	29.7	34.6	24.2	5.5	0.5	14.8	43.4	11.5	0.5	12.1
年齢	20歳代	32.1	39.3	50.0	25.0	35.7	3.6	0.0	21.4	21.4	14.3	0.0	0.0
	30歳代	40.0	18.5	27.7	38.5	35.4	3.1	0.0	18.5	16.9	13.8	1.5	16.9
	40歳代	31.9	18.8	34.8	36.2	24.6	5.8	0.0	11.6	37.7	15.9	1.4	7.2
	50歳代	38.1	10.7	44.0	20.2	29.8	3.6	1.2	19.0	41.7	14.3	2.4	15.5
	60歳代	40.3	16.9	24.7	29.9	23.4	5.2	0.0	10.4	59.7	11.7	0.0	14.3
	70歳代	21.2	6.1	24.2	12.1	9.1	6.1	0.0	21.2	45.5	12.1	0.0	24.2
地区	平良地区	40.7	19.8	29.0	26.5	25.9	4.3	0.0	13.6	39.5	14.8	1.9	14.2
	城辺地区	33.3	9.1	36.4	21.2	24.2	9.1	0.0	18.2	42.4	15.2	0.0	6.1
	下地地区	31.8	13.6	43.9	33.3	24.2	3.0	0.0	24.2	34.8	13.6	1.5	12.1
	上野地区	31.7	16.7	31.7	38.3	31.7	5.0	1.7	10.0	40.0	11.7	0.0	16.7
	伊良部地区	32.4	17.6	35.3	20.6	29.4	2.9	0.0	17.6	41.2	11.8	0.0	14.7
比較	全国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	沖縄県	35.7	19.0	25.3	29.3	33.2	5.6	2.6	17.9	42.5	19.9	1.0	0.0

## 地域のスポーツの振興にあたっての期待や要望について

問 24 あなたは地域スポーツをもっと振興させるために、市にどのようなことに力を入れてもらいたいと思いますか。主なものを3つまで選んでください。

- 地域のスポーツを振興させるために、県や市町村に力を入れてもらいたいことについて聞いたところ、「手軽にスポーツができる公園整備」と答えた人の割合が34.3%と最も高く、以下「ジョギングなどができる道路整備」(30.8%)、「年齢層にあったスポーツの開発普及」(24.7%)の順となっている。
- 性別で見ると、男性は「野外スポーツ活動施設の整備」、女性は「年齢層にあったスポーツの開発普及」と答えた人の割合が異性に比べて高くなっている。
- 年齢別で見ると、20歳代は「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」、「スポーツボランティアの支援」、30歳代は「手軽にスポーツができる公園整備」、40歳代は「ジョギングなどができる道路整備」、60歳代は「年齢層にあったスポーツの開発普及」の割合が他の年代に比べて高くなっている。
- 地域別で見ると、平良地区は「年齢層にあったスポーツの開発普及」、城辺地区は「手軽にスポーツができる公園整備」、下地地区は「スポーツ指導者の養成」、上野地区は「学校体育施設の開放・整備」、伊良部地区は「ジョギングなどができる道路整備」の割合が高くなっている。

### 行政に力を入れてほしいこと



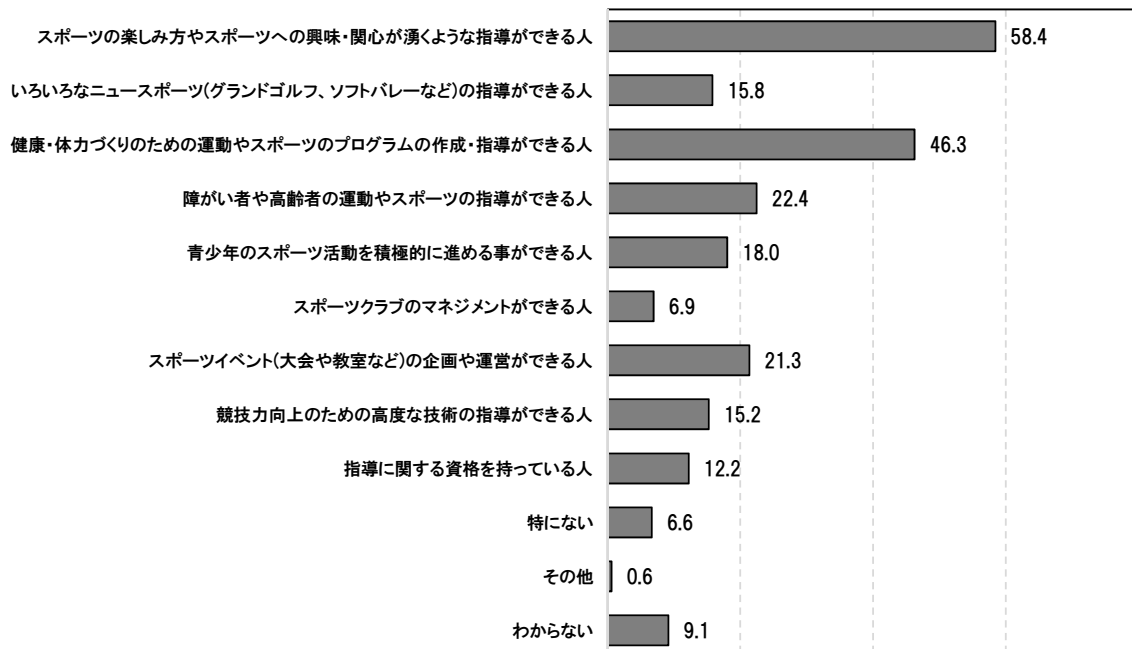
		各種スポーツ行事・大会・教室の開催	地域のクラブやサークルの育成	スポーツ指導者の養成	スポーツに関する広報活動	スポーツの情報提供サービスの拡充	学校体育施設の開放・整備	野外スポーツ活動施設の整備	野外を除く各種スポーツ施設の整備	スポーツボランティアの支援
全体		22.0	13.7	17.6	8.0	15.1	13.7	12.1	10.2	4.9
性別	男性	25.7	12.3	19.3	7.0	10.5	14.6	16.4	9.4	5.8
	女性	19.2	15.4	15.4	9.3	18.7	11.5	7.7	9.9	4.4
年齢	20歳代	32.1	21.4	21.4	3.6	17.9	21.4	7.1	14.3	14.3
	30歳代	23.8	15.9	11.1	7.9	15.9	20.6	17.5	15.9	3.2
	40歳代	19.7	8.5	15.5	9.9	22.5	12.7	11.3	12.7	5.6
	50歳代	25.3	13.3	19.3	9.6	12.0	12.0	10.8	10.8	4.8
	60歳代	15.6	14.3	20.8	7.8	15.6	10.4	11.7	2.6	3.9
	70歳代	16.7	16.7	13.9	2.8	2.8	5.6	13.9	5.6	2.8
地区	平良地区	23.6	12.1	15.2	7.9	13.9	12.1	10.9	10.3	3.6
	城辺地区	6.1	21.2	12.1	9.1	9.1	12.1	9.1	12.1	6.1
	下地地区	21.2	7.6	27.3	12.1	18.2	9.1	18.2	6.1	4.5
	上野地区	20.7	19.0	19.0	5.2	15.5	20.7	10.3	13.8	6.9
	伊良部地区	25.7	20.0	8.6	5.7	20.0	17.1	14.3	8.6	8.6
比較	全国	35.4	29.1	34.9	20.6	0.0	35.5	23.4	12.9	18.1
	沖縄県	21.7	14.6	18.7	8.9	10.3	12.4	10.9	5.5	3.5

		年齢層にあったスポーツの開発普及	公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備	ジョギング等ができる道路整備	サイクリング等ができる道路整備	手軽にスポーツができる公園整備	総合型地域スポーツクラブの育成	その他	特に力を入れてほしいものはない	わからない
全体		24.7	8.8	30.8	14.0	34.3	6.9	4.1	2.7	7.1
性別	男性	16.4	9.4	32.2	16.4	32.2	7.0	5.3	2.3	8.2
	女性	33.5	8.8	29.7	12.1	35.7	7.1	2.7	3.3	6.0
年齢	20歳代	3.6	0.0	35.7	17.9	32.1	0.0	10.7	0.0	0.0
	30歳代	4.8	3.2	31.7	22.2	47.6	6.3	4.8	4.8	3.2
	40歳代	18.3	15.5	43.7	12.7	35.2	7.0	7.0	1.4	2.8
	50歳代	32.5	7.2	31.3	14.5	30.1	9.6	3.6	1.2	8.4
	60歳代	44.2	13.0	23.4	9.1	33.8	9.1	1.3	2.6	10.4
	70歳代	30.6	8.3	16.7	5.6	22.2	0.0	0.0	8.3	19.4
地区	平良地区	26.7	7.3	33.3	21.2	37.0	8.5	6.1	2.4	5.5
	城辺地区	18.2	3.0	30.3	9.1	48.5	12.1	6.1	3.0	9.1
	下地地区	30.3	12.1	22.7	4.5	30.3	1.5	0.0	4.5	7.6
	上野地区	19.0	12.1	27.6	10.3	22.4	6.9	5.2	1.7	10.3
	伊良部地区	22.9	11.4	37.1	2.9	34.3	5.7	0.0	2.9	8.6
比較	全国	33.3	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	3.7	4.1
	沖縄県	25.7	12.3	29.2	16.2	36.2	17.7	2.0	2.3	5.9

**問 25 地域のスポーツをもっと振興させるために、市にどのようなスポーツ指導者を確保、養成してほしいと思いますか。主なものを3つまで選んでください。**

- を確保、養成してほしい指導者について聞いたところ、「スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心が湧くような指導ができる人」を挙げた人の割合が 58.4%と最も高く、以下「健康・体力づくりのための運動やスポーツのプログラムの作成・指導ができる人」(46.3%)、「障がい者や高齢者の運動やスポーツの指導ができる人」(22.4%)の順となっている。
- 性別でみると、男性は「競技力向上のための高度な技術の指導ができる人」、女性は「スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心が湧くような指導ができる人」が異性に比べ高くなっている。
- 年齢別でみると、20歳代は「スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心が湧くような指導ができる人」、40歳代は「青少年のスポーツ活動を積極的に進めることができる人」、50歳代は「指導に関する資格を持っている人」、60歳代は「障がい者や高齢者の運動やスポーツの指導ができる人」が他の年代に比べ高くなっている。
- 地域別でみると、平良地区は「健康・体力づくりのための運動やスポーツのプログラムの作成・指導ができる人」、上野地区は「指導に関する資格を持っている人」、伊良部地区は「スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心が湧くような指導ができる人」の割合が他の地域に比べ高くなっている。

**県や市町村に確保、養成してほしい指導者**



		スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心が湧くような指導ができる人	いろいろなニューススポーツ(グラウンドゴルフ、ソフトバレーなど)の指導ができる人	健康・体力づくりのための運動やスポーツのプログラムを作成・指導ができる人	障がい者や高齢者の運動やスポーツの指導ができる人	青少年のスポーツ活動を積極的に進める事ができる人	スポーツクラブのマネジメントができる人
全体		58.4	15.8	46.3	22.4	18.0	6.9
性別	男性	54.4	19.3	42.1	17.5	19.3	8.8
	女性	63.7	11.7	50.8	25.7	15.1	5.6
年齢	20歳代	71.4	14.3	39.3	21.4	17.9	10.7
	30歳代	58.5	10.8	41.5	16.9	12.3	9.2
	40歳代	70.0	12.9	52.9	21.4	30.0	7.1
	50歳代	56.1	15.9	50.0	19.5	14.6	3.7
	60歳代	57.1	18.2	49.4	33.8	15.6	9.1
	70歳代	27.3	24.2	33.3	15.2	15.2	3.0
地区	平良地区	56.0	15.1	52.4	21.1	19.3	6.0
	城辺地区	56.3	9.4	40.6	34.4	21.9	9.4
	下地地区	53.8	15.4	41.5	23.1	20.0	6.2
	上野地区	60.7	10.7	42.9	21.4	8.9	7.1
	伊良部地区	72.2	30.6	41.7	13.9	16.7	11.1
比較	全国	51.9	6.5	40.7	21.0	13.5	0.0
	沖縄県	36.6	12.1	50.4	29.4	27.2	6.8

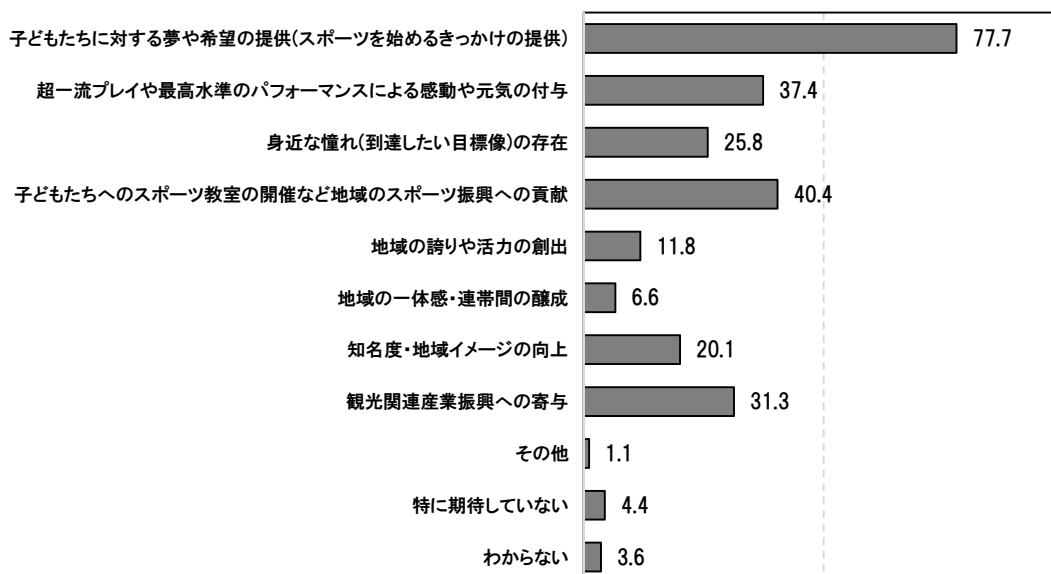
		スポーツイベント(大会や教室など)の企画や運営ができる人	競技力向上のための高度な技術の指導ができる人	指導に関する資格を持っている人	特にな	その他	わからない
全体		21.3	15.2	12.2	6.6	0.6	9.1
性別	男性	23.4	21.1	12.9	6.4	1.2	8.8
	女性	20.7	7.8	10.6	7.3	0.0	10.1
年齢	20歳代	21.4	28.6	10.7	7.1	3.6	0.0
	30歳代	36.9	21.5	9.2	7.7	1.5	6.2
	40歳代	31.4	11.4	11.4	1.4	0.0	2.9
	50歳代	17.1	13.4	19.5	3.7	0.0	15.9
	60歳代	11.7	11.7	10.4	10.4	0.0	6.5
	70歳代	6.1	9.1	3.0	15.2	0.0	27.3
地区	平良地区	21.7	15.7	11.4	7.2	0.0	9.0
	城辺地区	18.8	9.4	6.3	3.1	0.0	12.5
	下地地区	23.1	15.4	6.2	4.6	1.5	15.4
	上野地区	25.0	12.5	21.4	10.7	1.8	5.4
	伊良部地区	16.7	16.7	16.7	5.6	0.0	2.8
比較	全国	12.2	10.5	16.4	17.5	0.8	2.0
	沖縄県	16.1	15.4	10.4	4.7	0.9	7.5



問 26 あなたは、市内においてプロ野球、プロサッカーや大学、実業団などのスポーツチームがキャンプを行うことに、どのような効果を期待していますか。主なものを3つまで選んでください。

- プロスポーツチームなどが市内においてキャンプやゲームなどを行うことによる効果について聞いたところ、「子どもたちに対する夢や希望の提供」と答えた人の割合が77.7%と最も高く、以下「子どもたちへのスポーツ教室の開催など地域のスポーツ振興への貢献」(40.4%)、「超一流プレイや最高水準のパフォーマンスによる感動や元気の付与」(37.4%)の順となっている。
- 性別で見ると、男性は「観光関連産業振興への寄与」と答えた人の割合が異性に比べ高くなっている。
- 年齢別で見ると、20歳代では「知名度・地域イメージの向上」、60歳代では「子どもたちへのスポーツ教室の開催など地域のスポーツ振興への貢献」が他の年齢層に比べて高い割合となっている。
- 地域別で見ると、城辺地区は「身近な憧れ(到達したい目標像)の存在」と答えた人の割合が高くなっている。

### スポーツキャンプを行う効果に対する期待



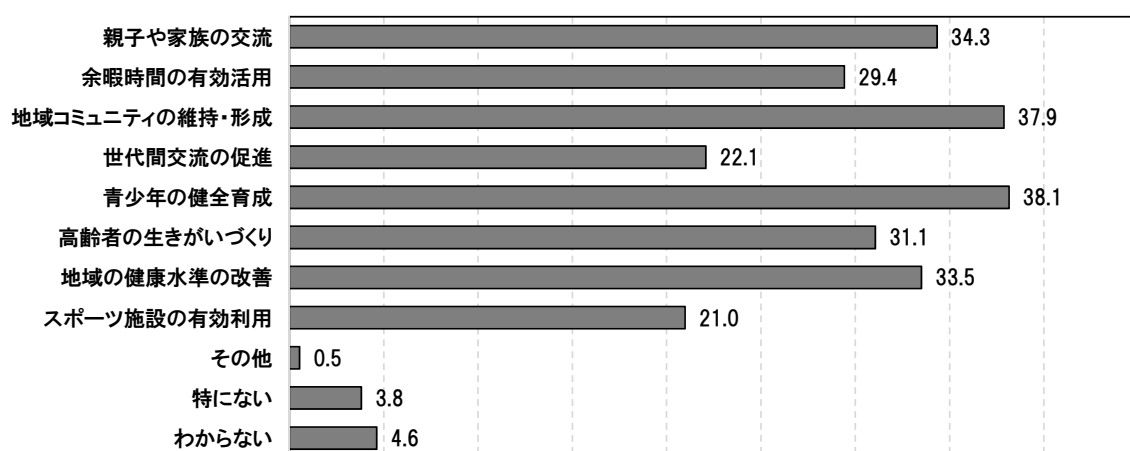
		子どもたちに対する夢や希望の提供(スポーツを始めるきっかけの提供)	超一流プレイや最高水準のパフォーマンスによる感動や元気の付与	身近な憧れ(到達したい目標像)の存在	子どもたちへのスポーツ教室の開催など地域のスポーツ振興への貢献	地域の誇りや活力の創出
全体		77.7	37.4	25.8	40.4	11.8
性別	男性	79.4	31.8	20.0	42.4	12.4
	女性	76.5	42.6	30.1	37.7	12.0
年齢	20歳代	71.4	46.4	25.0	42.9	25.0
	30歳代	72.3	43.1	35.4	41.5	4.6
	40歳代	80.3	40.8	36.6	38.0	12.7
	50歳代	74.7	37.3	20.5	32.5	12.0
	60歳代	83.3	29.5	15.4	50.0	12.8
	70歳代	84.8	30.3	18.2	42.4	9.1
地区	平良地区	77.1	39.2	27.1	41.6	9.6
	城辺地区	84.8	42.4	42.4	39.4	18.2
	下地地区	80.0	30.8	24.6	41.5	12.3
	上野地区	72.4	36.2	13.8	37.9	12.1
	伊良部地区	80.6	38.9	22.2	41.7	13.9
比較	全国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	沖縄県	82.8	44.5	17.5	51.7	10.3

		地域の一体感・連帯間の醸成	知名度・地域イメージの向上	観光関連産業振興への寄与	その他	特に期待していない	わからない
全体		6.6	20.1	31.3	1.1	4.4	3.6
性別	男性	6.5	25.3	37.1	1.2	4.1	1.8
	女性	7.1	15.8	26.8	0.5	4.4	5.5
年齢	20歳代	3.6	32.1	46.4	0.0	0.0	0.0
	30歳代	4.6	21.5	32.3	1.5	6.2	0.0
	40歳代	7.0	16.9	19.7	0.0	5.6	2.8
	50歳代	8.4	22.9	42.2	1.2	3.6	2.4
	60歳代	10.3	20.5	28.2	1.3	3.8	6.4
	70歳代	0.0	9.1	27.3	3.0	6.1	6.1
地区	平良地区	6.6	21.7	33.1	1.2	4.2	3.0
	城辺地区	9.1	9.1	15.2	3.0	3.0	0.0
	下地地区	4.6	16.9	30.8	1.5	4.6	7.7
	上野地区	8.6	25.9	41.4	0.0	6.9	1.7
	伊良部地区	5.6	22.2	27.8	0.0	2.8	0.0
比較	全国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	沖縄県	6.9	13.5	36.2	0.9	2.4	1.8

問 27 あなたは、地域におけるスポーツ振興に、どのような効果を期待しますか。主なものを3つまで選んでください。

- 地域におけるスポーツ振興に対する効果について聞いたところ、「青少年の健全育成」と答えた人の割合が38.1%と最も高く、以下「コミュニティの維持・形成」(37.9%)、「親子や家族の交流」(34.3%)の順となっている。
- 性別で見ると、男性は「地域コミュニティの維持・形成」、「青少年の健全育成」、女性は「余暇時間の有効活用」と答えた人の割合が異性に比べ高くなっている。
- 年齢別にみると、20歳代は「余暇時間の有効活用」、40歳代は「青少年の健全育成」、60歳代、70歳代以上では「高齢者の生きがいづくり」の割合が高くなっている。

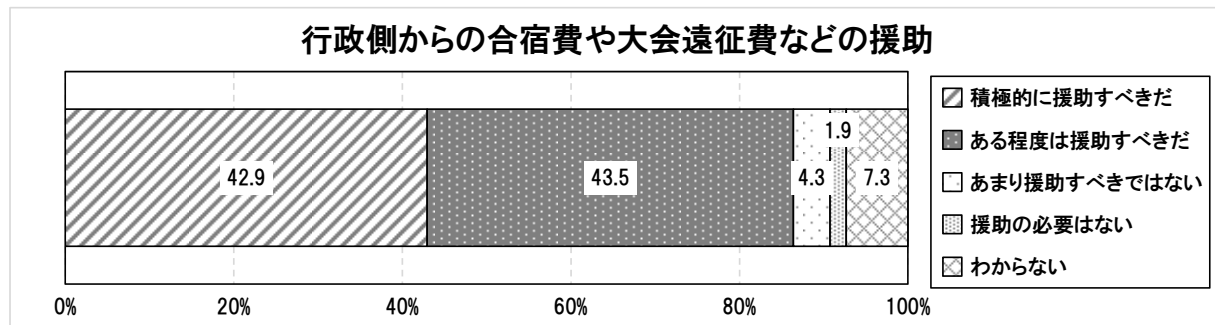
### 地域におけるスポーツ振興に対する期待



		親子や家族の交流	余暇時間の有効活用	地域コミュニティの維持・形成	世代間交流の促進	青少年の健全育成	高齢者の生きがいづくり	地域の健康水準の改善	スポーツ施設の有効利用	その他	特にない	わからない
全体		34.3	29.4	37.9	22.1	38.1	31.1	33.5	21.0	0.5	3.8	4.6
性別	男性	35.3	27.2	43.4	27.2	43.4	28.3	32.4	20.8	0.6	3.5	2.3
	女性	32.8	32.8	32.8	18.6	32.8	32.2	35.0	20.8	0.0	3.8	7.1
年齢	20歳代	28.6	46.4	42.9	32.1	42.9	25.0	21.4	39.3	0.0	0.0	0.0
	30歳代	38.5	30.8	36.9	20.0	35.4	10.8	29.2	26.2	1.5	4.6	4.6
	40歳代	40.8	31.0	33.8	19.7	49.3	22.5	35.2	19.7	0.0	4.2	2.8
	50歳代	28.9	31.3	41.0	24.1	34.9	32.5	41.0	21.7	0.0	2.4	3.6
	60歳代	36.7	30.4	36.7	20.3	41.8	43.0	35.4	13.9	0.0	3.8	5.1
	70歳代	25.7	8.6	37.1	25.7	17.1	57.1	28.6	14.3	2.9	8.6	8.6
地区	平良地区	29.9	34.7	35.3	22.8	40.1	34.1	33.5	22.8	0.6	3.6	4.2
	城辺地区	39.4	33.3	33.3	24.2	33.3	27.3	36.4	27.3	0.0	3.0	0.0
	下地地区	37.9	16.7	43.9	24.2	37.9	30.3	37.9	10.6	1.5	3.0	7.6
	上野地区	44.1	23.7	45.8	16.9	33.9	27.1	23.7	22.0	0.0	8.5	0.0
	伊良部地区	25.0	38.9	27.8	22.2	41.7	27.8	44.4	25.0	0.0	0.0	8.3
比較	全国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	沖縄県	37.8	31.8	29.5	21.1	36.3	37.5	28.9	24.7	0.4	4.7	2.7

問 28 本市選手が国際大会などで活躍できるようにするため、行政側から合宿や遠征費などの援助を行うことについて、どう思いますか。

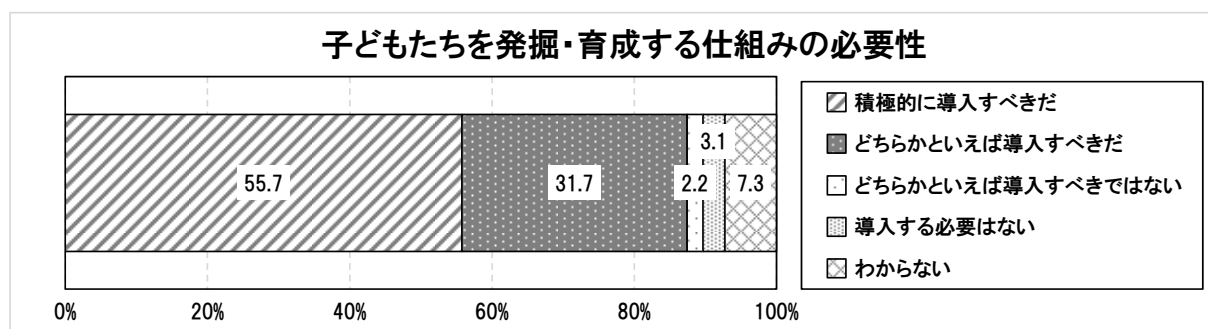
- 行政側から合宿費や大会遠征費などの援助を行うことについて聞いたところ、援助すべきと答えた人の割合が 86.4%（「積極的に援助すべきだ」42.9%+「ある程度は援助すべきだ」43.5%）となっており、「平成 24 年度沖縄県調査」の結果（92.7%）と比較すると、支援すべきと答えた人の割合は、本市の方が低くなっている。
- 援助すべきと答えた人の割合を性別で見ると、男性の方が高くなっている。
- 援助すべきと答えた人の割合を年齢別で見ると、20 歳代の割合が高くなっている。



		積極的に援助すべきだ	ある程度は援助すべきだ	あまり援助すべきではない	援助の必要はない	わからない
全体		42.9	43.5	4.3	1.9	7.3
性別	男性	45.4	46.0	2.3	1.1	5.2
	女性	40.7	41.2	6.6	2.2	9.3
年齢	20歳代	57.1	39.3	0.0	0.0	3.6
	30歳代	32.3	50.8	6.2	4.6	6.2
	40歳代	47.1	38.6	1.4	2.9	10.0
	50歳代	39.3	48.8	6.0	0.0	6.0
	60歳代	51.3	36.3	5.0	1.3	6.3
	70歳代	37.1	40.0	5.7	2.9	14.3
地区	平良地区	44.3	41.3	4.8	2.4	7.2
	城辺地区	60.6	24.2	3.0	3.0	9.1
	下地地区	41.8	44.8	1.5	0.0	11.9
	上野地区	27.1	59.3	6.8	1.7	5.1
	伊良部地区	50.0	38.9	5.6	2.8	2.8
比較	全国	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	沖縄県	53.4	39.3	1.4	1.7	4.0

問 29 将来、国際大会で活躍する子どもたちを発掘・育成する仕組みについて、どう思いますか。

- 子どもたちを発掘・育成するような仕組みについて聞いたところ、導入すべきと答えた人の割合が 87.4%（「積極的に導入すべきだ」55.7%+「どちらかといえば導入すべきだ」31.7%）となっており、「平成 24 年度沖縄県調査」の結果（86.8%）と比較すると、導入すべきと答えた人の割合は、本市の方が高くなっている。
- 導入すべきと答えた人の割合を性別で見ると、男性の方が高くなっている。
- 導入すべきと答えた人の割合を年齢別で見ると、20 歳代の割合が高くなっている。
- 導入すべきと答えた人の割合を地域別で見ると、伊良部地区の割合が高くなっている。



		積極的に導入すべきだ	どちらかといえば導入すべきだ	どちらかといえば導入すべきではない	導入する必要はない	わからない
全体		55.7	31.7	2.2	3.1	7.3
性別	男性	59.4	30.0	2.4	3.5	4.7
	女性	52.2	33.7	2.2	1.7	10.1
年齢	20歳代	72.4	20.7	3.4	0.0	3.4
	30歳代	49.2	38.5	1.5	4.6	6.2
	40歳代	58.6	24.3	2.9	4.3	10.0
	50歳代	51.8	36.1	2.4	3.6	6.0
	60歳代	61.1	29.2	2.8	0.0	6.9
	70歳代	48.5	33.3	0.0	6.1	12.1
地区	平良地区	58.7	26.9	1.8	4.2	8.4
	城辺地区	54.8	35.5	0.0	0.0	9.7
	下地地区	53.1	35.9	1.6	3.1	6.3
	上野地区	46.4	37.5	5.4	1.8	8.9
	伊良部地区	61.8	32.4	2.9	2.9	0.0
比較	全国	-	-	-	-	-
	沖縄県	51.4	35.4	2.5	3.0	7.6

## 5. スポーツ指導者への意向調査

### <調査概要>

目的：「スポーツ指導者への意向調査」は、地域の実情に即した「宮古島市スポーツ推進計画」を策定する際の参考資料として活用するために、スポーツ指導者の皆様の運動・スポーツに関する意識と実態を把握することを目的に実施しました。

日時：平成27年1月～平成27年2月

対象：競技団体の指導者、中学校・高等学校の部活動の指導者

回収：125件

### <調査結果>

#### 指導している運動・スポーツについて

- 指導している運動・スポーツの種目は、「バスケットボール（ミニバスケ含む）」、「バレーボール」、「野球」、「サッカー」など様々な指導者の方がいる。
- 指導している対象者は、ほとんど小学生から高校生の学生である。
- 部員数の動向は、およそ半数が減少しているが、部員数を増やすための取り組みを行っているのは約4割である。

#### 運動・スポーツの指導状況について

- 週3回以上（年151日以上）指導している人は8割以上。
- 1回の指導で1時間～2時間指導している人は約6割、2時間以上が約3割。
- 5年以上の指導経験がある人が8割以上、1年未満の指導者が約1割。
- 指導者の3人に2人が指導にあたって工夫している。

#### 運動・スポーツの指導に関する資格及び講習会等について

- 指導者に関する資格を保有している人は約3割と少ないが、資格取得に興味がある人は約6割。
- 運動・スポーツの指導力向上のための講習会等へ参加した人は5割程度だが、講習会等に興味のある人は8割以上。

#### 運動・スポーツの指導に関する課題や展望について

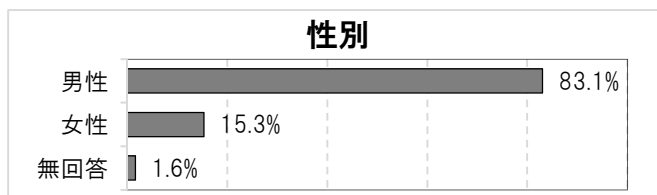
- スポーツ施設に関しては、「施設や設備の充実」、「施設（雨漏り、グラウンド状態）や芝生（状態）の改善・修理や維持管理」、「公共スポーツ施設の使用料の減免」の意見が多い。
- 運動・スポーツの問題点に関しては、「スポーツ意識の低下（先生、地域の人）」、「競技者の減少」、「運動基礎能力などが低い子どもの増加」、「指導者不足」、「指導力」、「本島や県外への試合負担（競技者、親、指導者）」、「父母との関係」などの意見が多い。
- 行政に期待することに関しては、「人材の育成（スポーツ楽しませる人材、指導者）」、「スポーツ教室や指導者講習会の開催」、「島外での試合の負担低減（助成金、システムの構築）」、「プロチームの交流（試合観戦、スポーツ教室）」、「施設の充実・整備」などの意見が多い。

## <集計>

### 回答者の属性

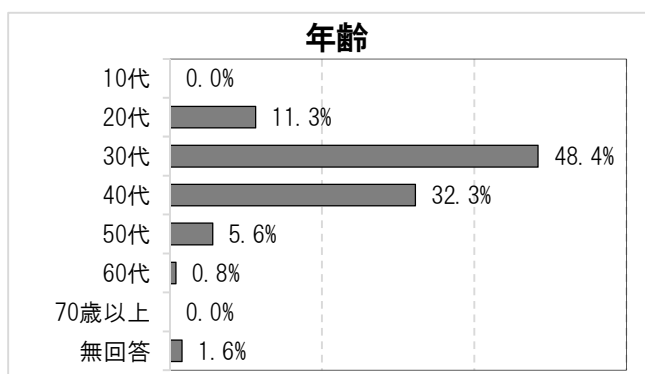
#### ①性別

	構成比
男性	83.1%
女性	15.3%
無回答	1.6%
計	100.0%



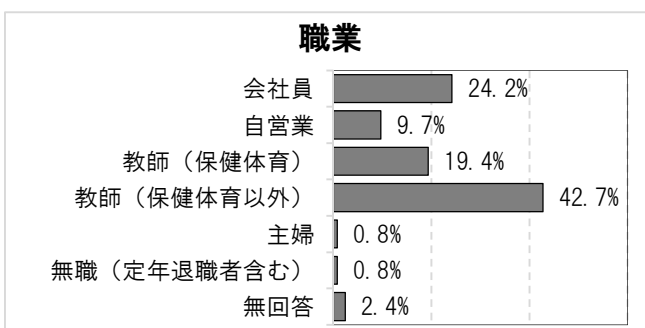
#### ②年齢層

	構成比
10代	0.0%
20代	11.3%
30代	48.4%
40代	32.3%
50代	5.6%
60代	0.8%
70歳以上	0.0%
無回答	1.6%
計	100.0%



#### ③職業

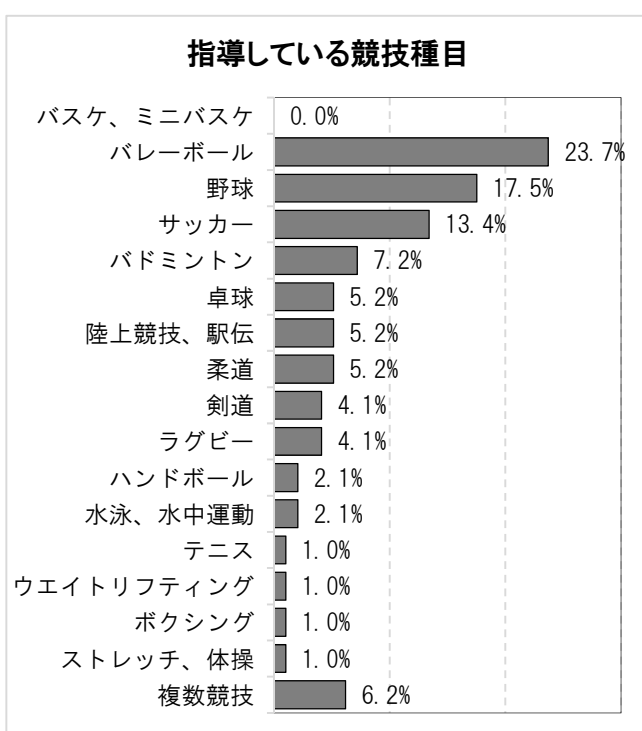
	構成比
会社員	24.2%
自営業	9.7%
教師(保健体育)	19.4%
教師(保健体育以外)	42.7%
主婦	0.8%
無職(定年退職者含む)	0.8%
無回答	2.4%
計	100.0%



## 指導している運動・スポーツについて

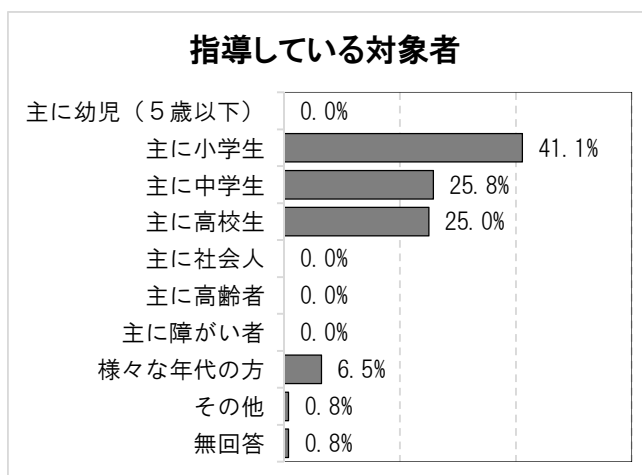
問 2-1 あなたが指導している運動・スポーツの種目は何ですか。

	構成比
バスケットボール、ミニバスケットボール	22.4%
バレーボール	18.4%
野球	13.6%
サッカー	10.4%
バドミントン	5.6%
卓球	4.0%
陸上競技、駅伝	4.0%
柔道	4.0%
剣道	3.2%
ラグビー	3.2%
ハンドボール	1.6%
水泳、水中運動	1.6%
テニス	0.8%
ウエイトリフティング	0.8%
ボクシング	0.8%
ストレッチ、体操	0.8%
複数競技	4.8%
計	100.0%



問 2-2 現在、あなたが指導している運動・スポーツの対象者を教えてください。

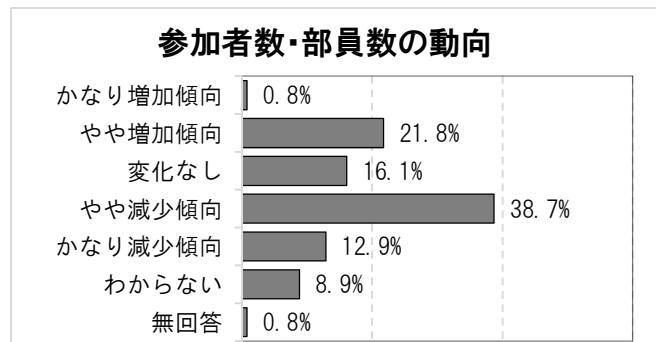
	構成比
主に幼児(5歳以下)	0.0%
主に小学生	41.1%
主に中学生	25.8%
主に高校生	25.0%
主に社会人	0.0%
主に高齢者	0.0%
主に障がい者	0.0%
様々な年代の方	6.5%
その他	0.8%
無回答	0.8%
計	100.0%





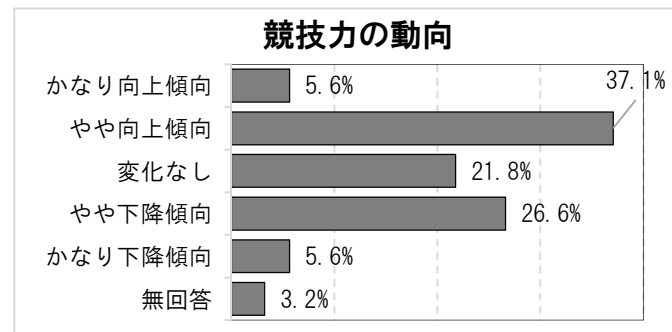
問 2-4 宮古島市において、あなたが指導している運動・スポーツの参加者数・部員数の動向を教えてください。

	構成比
かなり増加傾向	0.8%
やや増加傾向	21.8%
変化なし	16.1%
やや減少傾向	38.7%
かなり減少傾向	12.9%
わからない	8.9%
無回答	0.8%
計	100.0%



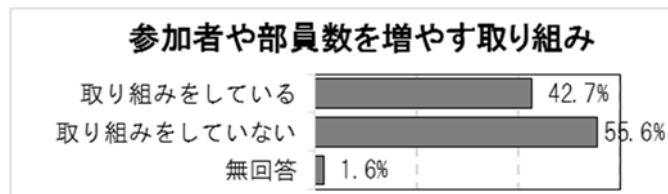
問 2-5 宮古島市において、あなたが指導している運動・スポーツの競技力の動向を教えてください。

	構成比
かなり向上傾向	5.6%
やや向上傾向	37.1%
変化なし	21.8%
やや下降傾向	26.6%
かなり下降傾向	5.6%
わからない	0.0%
無回答	3.2%
計	100.0%



問 2-6 あなたが指導している運動・スポーツの参加者や部員数を増やすために取り組んでいることはありますか。

	構成比
取り組みをしている	42.7%
取り組みをしていない	55.6%
無回答	1.6%
計	100.0%



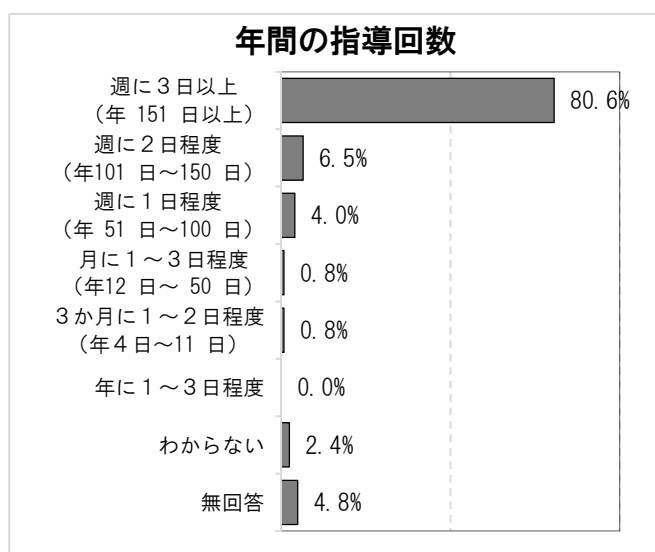
**【参加者や部員数を増やすための取り組み内容（抜粋）】**

- 知人を通じた声掛けなど積極的な勧誘活動。
- HP やツイッター等に搭載するなどの広報活動。
- 保護者へのスポーツ理解に努める。
- 小中高合同練習。OBや社会人を招いての合同練習。先輩、後輩の繋がり。
- 地域の小中学生や社会人も自由に参加できるようにしている。
- 外部コーチ、父兄への練習参加。
- 独自の大会を開催している。
- 計画的なトレーニングと県内チームの合宿誘致。
- 興味ある子も気軽に参加できるような内容である。
- 初心者でも気軽に体験できる場づくり。

## 運動・スポーツの指導状況について

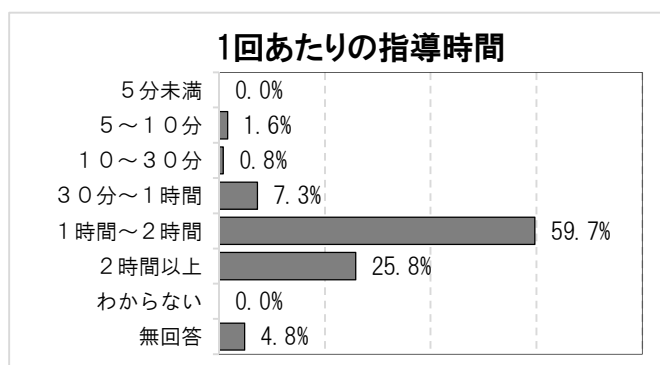
問 3-1 年間の指導回数はどのくらいですか。

	構成比
週に3日以上 (年 151 日以上)	80.6%
週に2日程度 (年101 日～150 日)	6.5%
週に1日程度 (年 51 日～100 日)	4.0%
月に1～3日程度 (年12 日～ 50 日)	0.8%
3か月に1～2日程度 (年4日～11 日)	0.8%
年に1～3日程度	0.0%
わからない	2.4%
無回答	4.8%
計	100.0%



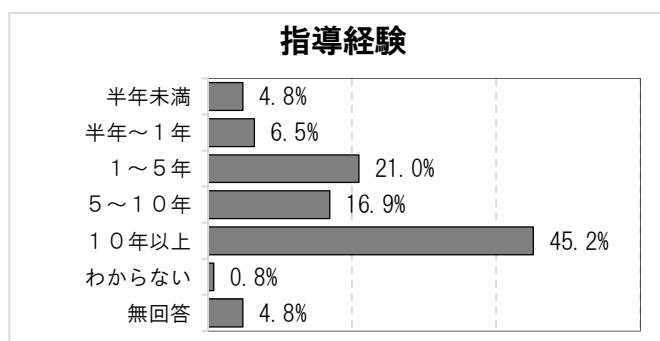
問 3-2 1 回あたりの指導時間はどのくらいですか。

	構成比
5分未満	0.0%
5～10分	1.6%
10～30分	0.8%
30分～1時間	7.3%
1時間～2時間	59.7%
2時間以上	25.8%
わからない	0.0%
無回答	4.8%
計	100.0%



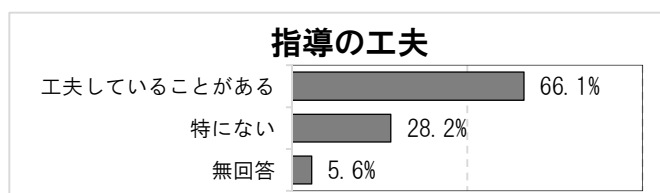
問 3-3 あなたの運動・スポーツの指導経験はどのくらいですか。

	構成比
半年未満	4.8%
半年～1年	6.5%
1～5年	21.0%
5～10年	16.9%
10年以上	45.2%
わからない	0.8%
無回答	4.8%
計	100.0%



問 3-4 運動・スポーツの指導にあたって工夫されていることはありますか。

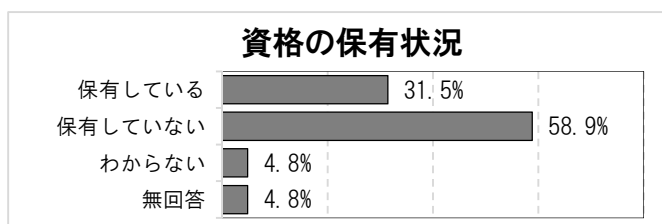
	構成比
工夫していることがある	66.1%
特にない	28.2%
無回答	5.6%
計	100.0%



運動・スポーツの指導に関する資格及び講習会等について

問 4-1 あなたは、指導者に関する資格は保有していますか。

	構成比
保有している	31.5%
保有していない	58.9%
わからない	4.8%
無回答	4.8%
計	100.0%

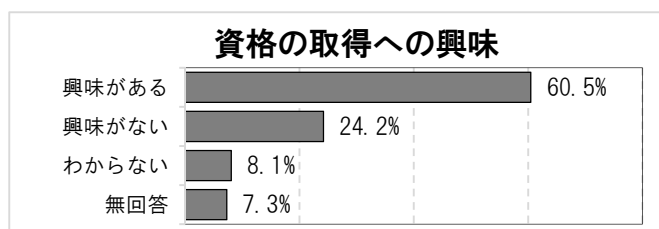


【具体的に】

全国小学生バレーボール指導者講習会／公認スポーツ指導者／日本バレーボール指導員／スポーツリーダー／スターターコーチ／スポーツ少年団 公認スポーツリーダー／J A B公認E-1 コーチライセンス／ミニバスケ指導資格E-1／日本バスケットボール協会D級指導者／保健体育教員免許状／J B C公認E-1 コーチ／J B C公認D級コーチライセンス／柔道資格とC指導員／日本サッカー協会指導者ライセンス公認C級、公認キッズリーダー／日本体育協会公認コーチ／ウェーブストレッチ、インストラクター、ストレッチポールインストラクター／日本公認審判員／D級コーチライセンス／剣道五段、空手道初段／スポーツ少年団指導員 講道館柔道A指導員／サッカーキッズインストラクター／C級ライセンス/スポーツ少年団指導員

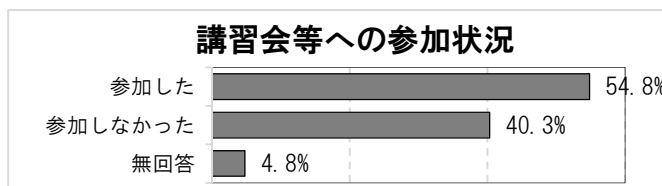
問 4-2 あなたは、指導者に関する資格の取得に興味がありますか。

	構成比
興味がある	60.5%
興味がない	24.2%
わからない	8.1%
無回答	7.3%
計	100.0%



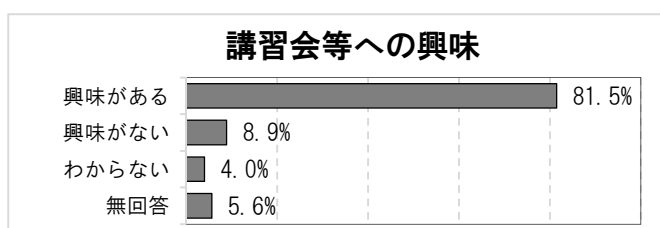
問 4-3 この1年間に、運動・スポーツの指導力の向上のための講習会等へ参加しましたか。

	構成比
参加した	54.8%
参加しなかった	40.3%
無回答	4.8%
計	100.0%



問 4-4 あなたは、運動・スポーツの指導力の向上のための講習会等に興味がありますか。

	構成比
興味がある	81.5%
興味がない	8.9%
わからない	4.0%
無回答	5.6%
計	100.0%



## 6. スポーツ関連団体等への意向調査

### <調査概要>

目的：地域の実情に即した宮古島市スポーツ推進計画を策定する際の参考資料として活用するために、宮古島市のスポーツに関する動向と関連団体等の活動実態を把握することを目的に実施しました。

日時：平成27年1月21日（水）～23日（金）

対象：①宮古島市体育協会、②宮古地区小学校体育連盟、③宮古地区中学校体育連盟、④宮古地区高等学校体育連盟、⑤宮古島市社会福祉協議会、⑥総合型ひららスポーツクラブ、⑦上野スポーツクラブ、⑧城辺スポーツクラブ、⑨下地総合スポーツクラブ

### <調査結果>

#### スポーツ機会と施設環境について

##### <スポーツ機会>

- 競技スポーツや軽スポーツなどのスポーツの種類が増えたことにより、サークルやクラブも増え、スポーツを行える機会はやや増えている。
- しかし、高校では生徒数の減少、チーム数の減少に伴い、スポーツ機会はやや減少している。
- 障がい者スポーツの競技人口が少ないため、試合をするために島外に行く必要がある。

##### <スポーツ施設環境>

- 公共スポーツ施設に関しては、施設の老朽化や機能、開館時間、料金などに関して、改善を求める意見が多くあった。
- 学校体育施設に関しては、施設の修繕の予算が確保できないため、各学校・各顧問は最低限の整備を行い、安全面に留意し、施設環境を確保している。
- 公共スポーツ施設は、バリアフリー化が進んでいない。宮古島市総合体育館以外は障がい者用トイレが不十分である。
- トップレベルの障がい者スポーツの競技者は、練習できる施設や指導者がいないため、沖縄本島を拠点にトレーニングを行っている。

##### <関連団体等の取り組み>

- 体育施設利用の調整、予算の確保、財政的な支援、合同練習や練習試合の実施、大会の実施等を行い、競技の底辺の拡大に努めている。
- 学校の芝生の管理は、各学校の教諭が行っている。

##### <今後、必要な取り組みや支援>

- 公共スポーツ施設の充実と使いやすさ（時間、料金）の改善。
- 高校生も宮古島市民であるので、高校生への施設使用料の減免。
- 公共スポーツ施設の積極的な開放（条例の見直し等）。
- 公共スポーツ施設のバリアフリー化。
- 障がい者スポーツの普及促進。
- 市総合体育館は、球技以外のスポーツもできる環境の整備。

## 競技力について

### <競技力が向上した競技・低下した競技>

- 競技力が向上した競技では、「バレーボール」、「陸上競技」、「ウエイトリフティング」、「サッカー」などが挙げられた。
- 競技力が向上した理由として、指導者が増えた、指導者の質が向上した、小学校から競技を行っている、地域の人と一緒に競技をしている（陸上クラブやミニクラブなど）が挙げられた。
- 競技力が低下している競技では、「ソフトテニス・テニス」、「バドミントン」、「ボウリング」、「柔道」、「剣道」、「ゴルフ」などが挙げられた。
- 競技力が低下した理由として、競技者の高齢化、競技人口が少ない、指導者が少ない、施設が限られているなどが挙げられた。

### <関連団体の取り組み>

- 競技団体と連携して、指導者講習会やスポーツ教室を開催している。
- 専門部を中心にして、強化練習を実施している。
- 競技団体が個々でスポーツ教室等を開催している。

### <今後、必要な取り組みや支援>

- 指導者や審判員の資格取得の支援や育成。
- スポーツ教室や講習会の開催。
- プロなどのトップアスリートの競技を観られる機会の増加。
- 専門施設の充実（武道館、ウエイトリフティング、弓道、相撲など）。
- 障がい者スポーツやニュースポーツの認知度を高める広報・啓発活動。
- トライアスロン、エコマラソンなどの大規模な障がい者スポーツの大会の開催・誘致。

## 島外からの競技団体の受け入れについて

### <現状>

- 指導者のネットワークを活用して、島外からの競技団体等を受け入れている。
- レベルの高いチームが宮古島を選んで合宿することは、とてもよい刺激となり、対象者のモチベーションアップや目標づくりにつながる。
- 長期休日（ゴールデンウィークや3連休など）に条例の関係で施設が解放されていないため、せっかく来たのに、施設が利用できないことが以前にあった。
- 障がい者競技（車いすバスケット）チームを招集したいが、予算や環境がないため難しい。

### <今後、必要な取り組みや支援>

- 公共スポーツ施設の充実と使いやすさ（時間、料金）の改善。
- 島一体となって歓迎をし、臨機応変に対応できる体制。
- トップアスリートの受け入れ体制の整備。
- キャンプ誘致のための専門部署の設置。

## 総合型地域スポーツクラブの運営について

### <現状>

- 市内に総合型クラブは4つあるが、活動している総合型クラブは2つ、活動を休止している総合型クラブは1つ、設立準備をしている総合型クラブは1つ。
- 活動しているクラブのうち1つが toto の助成金を活用し、もう1つは、会費等により自立し

た運営をしている。

○クラブマネージャーを設置しているクラブは1つで、法人化しているクラブはない。

#### <今後、必要な取り組みや支援>

○スポーツ教室などの委託を受けて収益を得たい。

○施設の維持管理のための道具を提供してほしい。

#### スポーツボランティアについて

○大会等の運営では、各競技団体に所属している役員や学生をボランティアとして活用している。特に、中学生や高校生に運営の支援をお願いしている団体が多い。

○障がい者スポーツでは、「手話ボランティア」、「ガイドヘルパー」などを中学生や高校生に依頼している。これらのボランティアは、夏休み等を利用して、ボランティア体験を行い、人材を確保している。

○イベントごとにスポーツボランティアを募集しているところはない。

#### その他意見

○優れた競技者は、県大会や全国大会などで1年間に何回も島外に行くことがあり、それがかなりの負担となっており、市内のスポーツイベント参加費から100円程度徴収して、これらの交通費等の資金にあてたい。

○スポーツアイランドを推進するための組織の設立。

○公共スポーツ施設のみでなく、街灯の整備等により、スポーツに親しめるまちづくりを推進してほしい。

○安心・安全に大会等が運営するためのスポーツ医科学の導入。

○福祉などの既存の組織を活用することが重要である。

宮古島市スポーツ推進計画

平成 27 年 7 月発行

編集・発行 宮古島市

宮古島市教育委員会

生涯学習部 市民スポーツ課

〒906-0007

沖縄県宮古島市平良字東仲宗根 676 番地 1

TEL 0980-73-4469

FAX 0980-73-5832

受託者 昭和株式会社